

吹田市立図書館に関する市民アンケート調査 報告書

令和4年(2022年)3月

吹田市立図書館

目 次

第1章 調査について	1
第2章 調査の概要	1
第3章 報告書の見方	2
第4章 集計・分析	3
1 あなた自身について	3
2 読書習慣について	9
3 電子書籍について	17
4 図書館利用について	22
5 図書館サービスの満足度	31
6 図書館での市民活動について	41
7 障がい者サービスについて	43
8 これからの吹田市立図書館	44
9 図書館についてのご意見・ご要望	56
第5章 分析編	58
(1) 市内で主に利用する吹田市立図書館の利用率	
(2) 「吹田市内の図書館は利用していない」と回答した人の居住地別割合	
第6章 資料編	61
(1) 吹田市立図書館に関する来館者アンケート調査報告書	61
(2) アンケート調査票	87

第1章 調査について

本市の図書館活動の指針となる「吹田市立図書館基本構想」は、平成25年(2013年)に策定してから10年が経過しました。課題であった図書館未設置地域は解消し、中央図書館の耐震改修工事も完了しました。狭あい施設(江坂図書館、北千里分室)解消の取組も進んでおり、ハード面の整備は概ね完了しています。次は国・社会の動向や図書館の現状と課題を踏まえ、今後10年間の図書館のソフト事業をどのように展開していくか、図書館活動の指針となる「(仮称)吹田市立図書館サービス基本計画」の策定を予定しています。

本アンケートは、その計画の策定にあたり、市民の図書館に関わる意識を基礎的な資料とするため実施しました。

第2章 調査の概要

(1) 調査対象者と配布数

調査対象：市内に居住している満18歳以上の市民

市民配布数：市民2500票

抽出方法：市民は年齢階層別ランダムサンプリング(住民基本台帳を使用)

(2) 調査実施方法

郵便による配布・回収(あわせてインターネットでの回答も実施しました。)

※市立図書館の来館者にも同調査を実施

第6章(1)「吹田市立図書館に関する来館者アンケート調査報告書」参照

(3) 調査実施期間

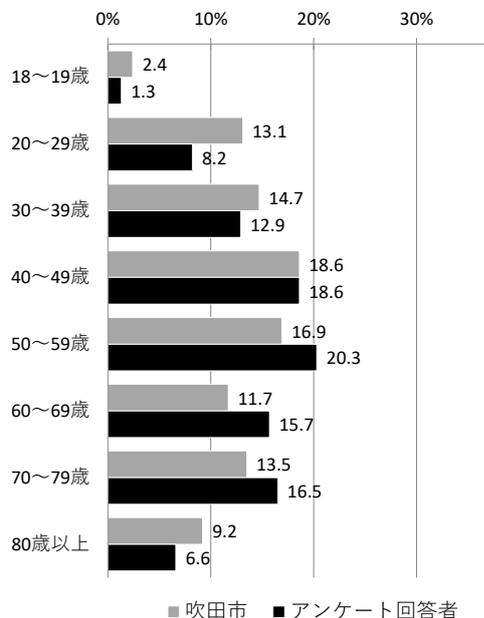
令和3年(2021年)8月3日(火)～令和3年8月18日(水)

(4) 調査票の回収

回収数：市民1438票 有効回収率：市民57.5%(1438票/2500票)

(5) アンケート回答者と吹田市人口の年齢構成

アンケート回答者の年齢構成と吹田市人口の年齢構成（令和3年6月末）を比較すると、以下のとおりです。一部年齢層で差異がみられます。



第3章 報告書の見方

- ・ 図中の「合計」には、「無回答（回答なし）」を含んでいます。
- ・ 図及び表の“N”は、各設問における母数を表しています。クロス集計の場合の“N”は、項目ごとに構成比を算出するために用いる母数です。
- ・ 百分比（%）は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しています。そのため、四捨五入の結果、比率の合計が100%と一致しないことがあります。
- ・ 百分比（%）の0.0%の数値はグラフに表示していません。
- ・ 年齢層別等のクロス集計の合計には「無回答」を含みます。

第4章 集計・分析

1 あなた自身について

(1) 居住地（地域）

問1 あなたは、どこにお住まいですか。下表から町名番号を選びご記入ください。
※町別データを6地域に区分しています。

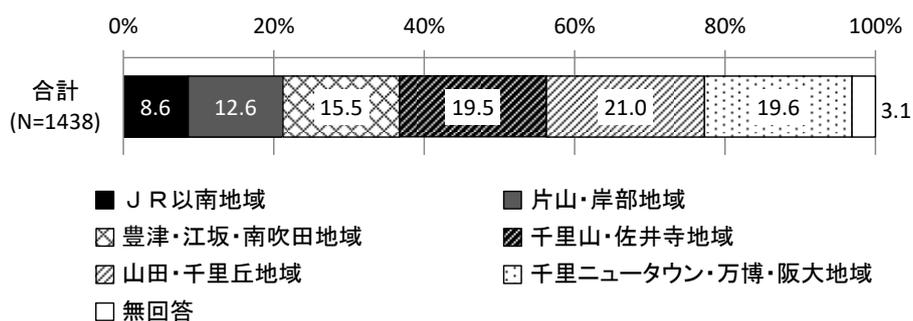


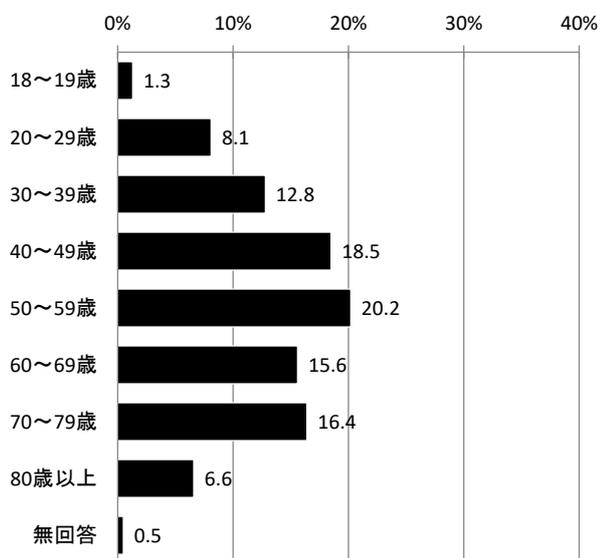
表 町と地域との対応

地域	町名	地域	町名	地域	町名	地域	町名	地域	町名	地域	町名
JR以南地域	朝日町	片山・岸部地域	朝日が丘町	豊津・江坂・南吹田地域	泉町	千里山・佐井寺地域	江坂町5丁目	山田・千里丘地域	青葉丘北	千里ニュータウン・万博・阪大地域	青山台
	内本町		片山町		江坂町1~4丁目		春日		青葉丘南		上山田
	川岸町		上山手町		江の木町		佐井寺		榎切山		佐竹台
	川園町		岸部北		金田町		佐井寺南が丘		清水		千里万博公園
	寿町		岸部新町		垂水町		五月が丘北		尺谷		高野台
	幸町		岸部中		豊津町		五月が丘西		新芦屋上		竹見台
	昭和町		岸部南		広芝町		五月が丘東		新芦屋下		津雲台
	吹東町		芝田町	穂波町	五月が丘南		千里丘上		藤白台		
	末広町		出口町	南金田	千里山霧が丘		千里丘北		古江台		
	清和園町		天道町	南吹田1~2丁目	千里山高塚		千里丘下		桃山台		
	高城町	西の庄町	南吹田3~5丁目	千里山竹園	千里丘中	山田丘					
	高浜町	原町	芳野町	千里山月が丘	千里丘西						
	中の島町	藤が丘町		千里山西	長野西						
	西御旅町	山手町		千里山虹が丘	長野東						
	東御旅町			千里山東	山田市場						
	日の出町			千里山星が丘	山田北						
	平松町			千里山松が丘	山田西						
	南正雀			竹谷町	山田東						
	南清和園町			円山町	山田南						
	南高浜町										
目懐町											
元町											

居住地については、「JR以南地域」(8.6%)、「片山・岸部地域」(12.6%)、「豊津・江坂・南吹田地域」(15.5%)、「千里山・佐井寺地域」(19.5%)、「山田・千里丘地域」(21.0%)、「千里ニュータウン・万博・阪大地域」(19.6%)、「無回答」(3.1%)となっています。

(2) 年齢

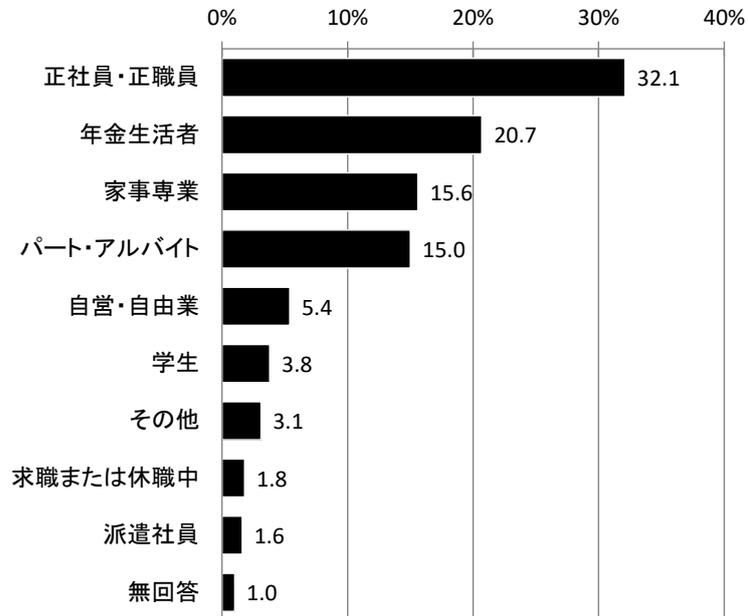
問2 あなたは令和3年（2021年）6月30日現在、何歳ですか。（○は1つ）



年齢については、「18～49歳」は40.7%、「50～69歳」は35.8%、「70歳以上」の高齢者は23.0%となっています。

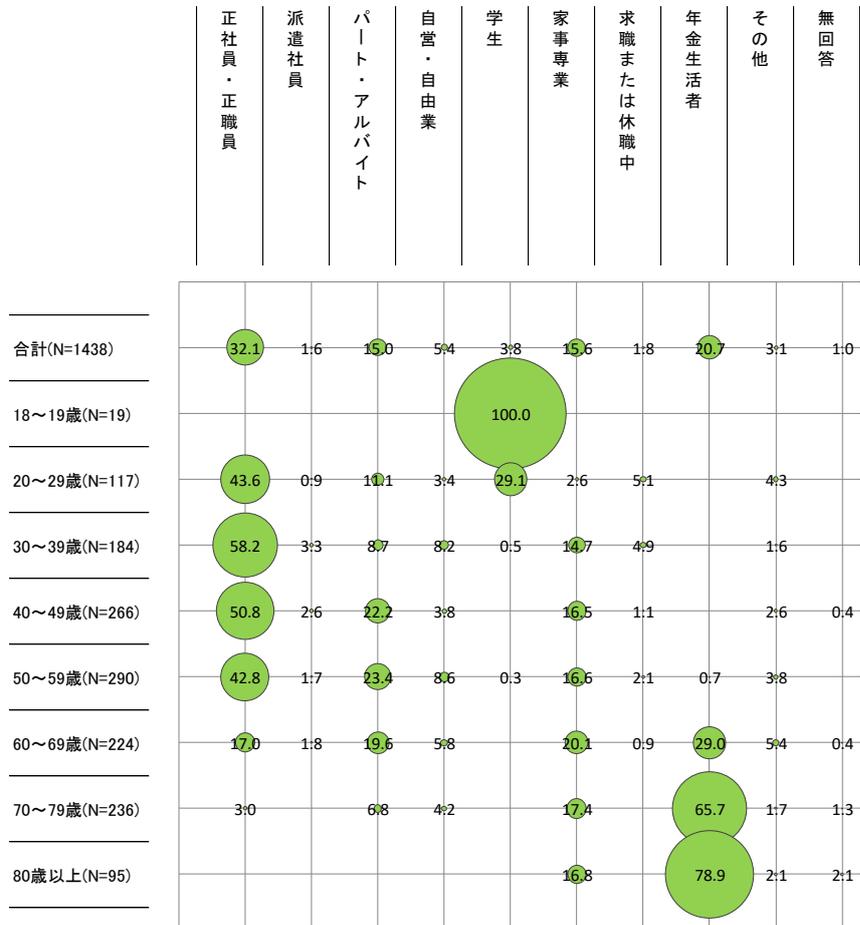
(3) 職業

問3 あなたの主な職業は次のどれにあたりますか。(〇は1つ)



職業については、高い順に、「正社員・正職員」(32.1%)、「年金生活者」(20.7%)、「家事専業」(15.6%)、「パート・アルバイト」(15.0%)、「自営・自由業」(5.4%)、「学生」(3.8%)、「その他」(3.1%)、「求職または休職中」(1.8%)、「派遣社員」(1.6%)、「無回答」(1.0%)となっています。

問3 (年齢別) 職業



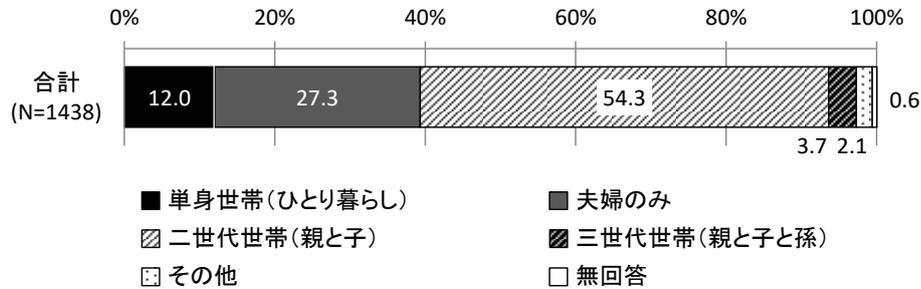
【年齢別】

年齢別に主な職業をみると、「18~19歳」では「学生」(100.0%)、「20~59歳」では「正社員・正職員」(42.8~58.2%)、「70歳以上」では「年金生活者」(65.7~78.9%)となっています。

また、「40~69歳」では「パート・アルバイト」が約19~23%あり、「30~80歳」では「家事専業」が約14~20%あります。

(4) 世帯構成

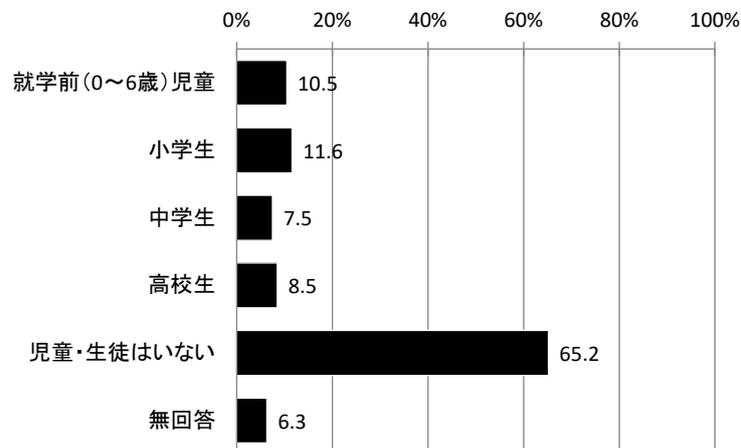
問4 あなたの世帯の構成（同居のみ）は。（○は1つ）



世帯構成については、「単身世帯(ひとり暮らし)」（12.0%）、「夫婦のみ」（27.3%）、「二世帯世帯(親と子)」（54.3%）、「三世帯世帯(親と子と孫)」（3.7%）、「その他」（2.1%）、「無回答」（0.6%）となっています。

(5) 同居の児童・生徒

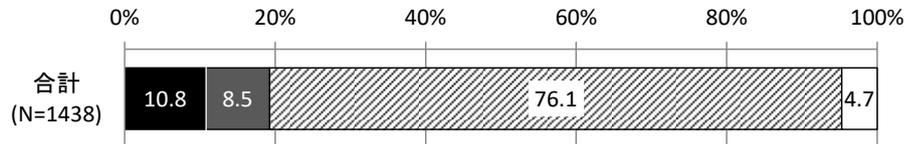
問5 あなたと同居されている児童・生徒はおられますか。（○はいくつでも）



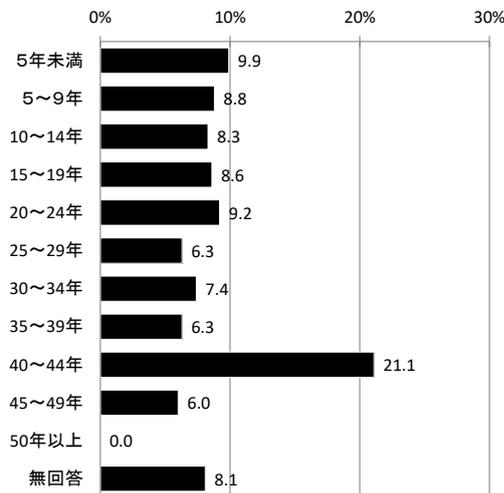
同居の児童・生徒については、「就学前(0～6歳)児童」（10.5%）、「小学生」（11.6%）、「中学生」（7.5%）、「高校生」（8.5%）、「児童・生徒はいない」（65.2%）、「無回答」（6.3%）となっています。

(6) 吹田市への居住方法

問6 あなたは吹田市にどのようにして居住されましたか。(○は1つ)
吹田市に延べ何年お住まいですか。(延べ居住年数をご記入ください)



- 生まれてから現在まで吹田市に居住している
- 吹田市で生まれたが、途中、他市町村に転居したことがある
- ▨ 他市町村から吹田市に転居した
- 無回答



① 居住方法

居住方法については、「生まれてから現在まで吹田市に居住している」(10.8%)、「吹田市で生まれたが、途中、他市町村に転居したことがある」(8.5%)、「他市町村から吹田市に転居した」(76.1%)、「無回答」(4.7%)となっています。

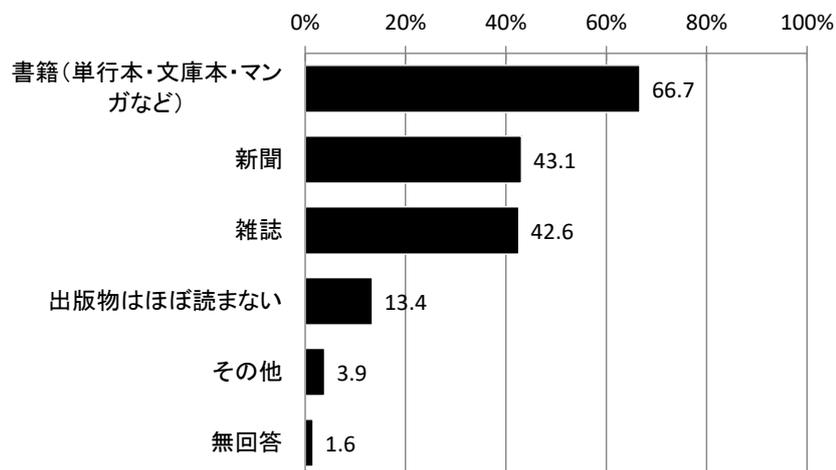
② 延べ居住年数

延べ居住年数については、「5年未満」(9.9%)、「5～9年」(8.8%)、「10～14年」(8.3%)、「15～19年」(8.6%)、「20～24年」(9.2%)、「25～29年」(6.3%)、「30～34年」(7.4%)、「35～39年」(6.3%)、「40～44年」(21.1%)、「45～49年」(6.0%)、「50年以上」(0.0%)、「無回答」(8.1%)となっています。

2 読書習慣について

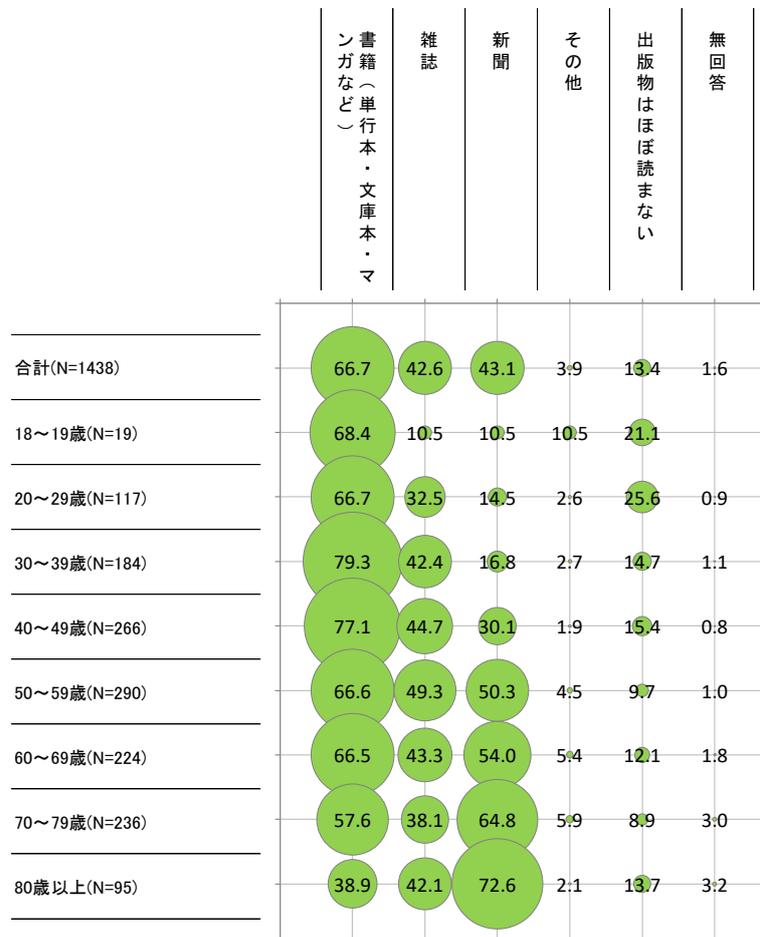
(1) 普段読書する出版物の形態

問7 普段読む出版物の形態は。(〇はいくつでも) ※電子書籍はのぞく



普段読書する出版物の形態については、高い順に、「書籍（単行本・文庫本・マンガなど）」（66.7%）、「新聞」（43.1%）、「雑誌」（42.6%）、「出版物はほぼ読まない」（13.4%）、「その他」（3.9%）、「無回答」（1.6%）となっています。

問7 (年齢別) 普段読む出版物の形態



【年齢別】

年齢別に普段読書する出版物の形態をみると、「書籍（単行本・文庫本・マンガなど）」は、「18～69歳」では約66%以上で、「70歳以上」ではやや低下しています。

「雑誌」は、「20歳以上」では約32%以上で、「18～19歳」（10.5%）は約21ポイント以上低くなっています。

「新聞」は、「80歳以上」（72.6%）が最も高く、年齢が低下するに従って低くなっています。

「出版物はほぼ読まない」は、「20～29歳」（25.6%）、「18～19歳」（21.1%）となっています。

(2) 読書する書籍・雑誌の1ヶ月の冊数

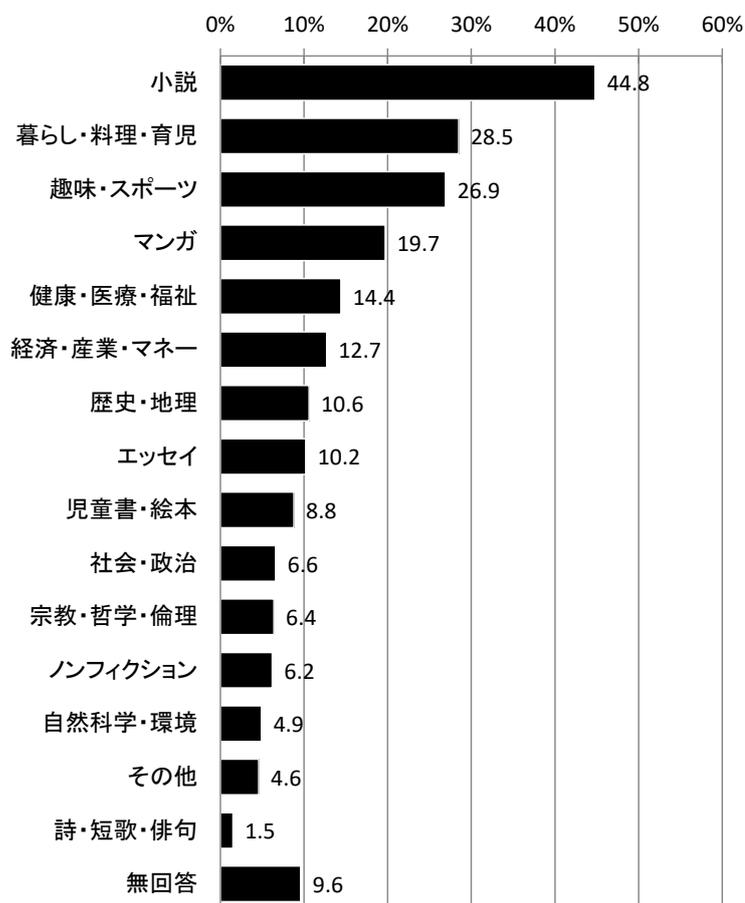
問7-1 1か月で読む書籍・雑誌の冊数は。(〇は1つ) ※電子書籍はのぞく



読書する書籍・雑誌の1ヶ月の冊数については、「1~3冊」(65.5%)、「4~9冊」(22.9%)、「10冊以上」(8.8%)、「無回答」(2.8%)となっています。

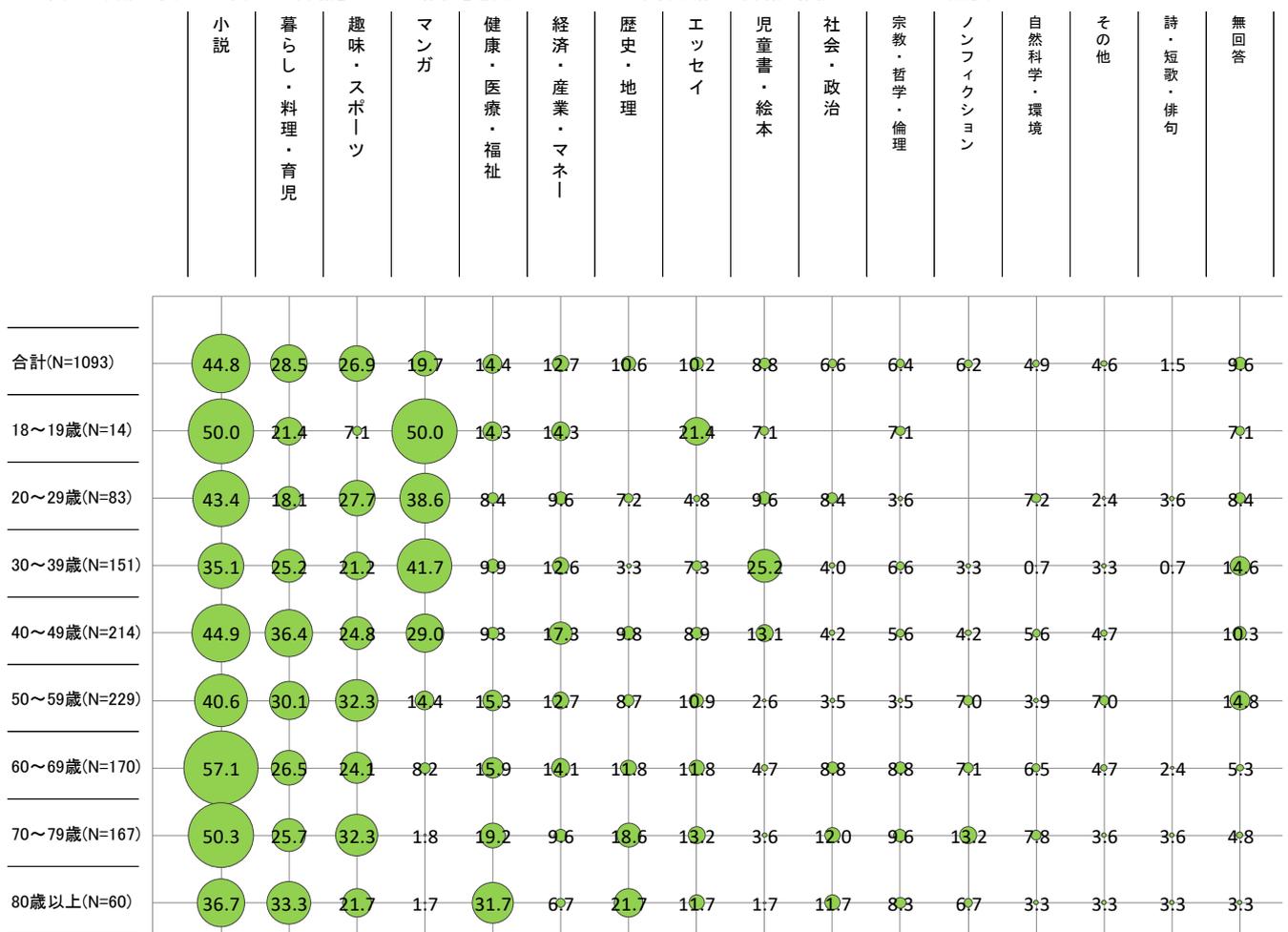
(3) 書籍・雑誌のジャンル

問7-2 普段読む書籍・雑誌のジャンルはどれですか。(〇は3つ以内)
※電子書籍はのぞく



書籍・雑誌のジャンルについては、高い順位に、「小説」(44.8%)、「暮らし・料理・育児」(28.5%)、「趣味・スポーツ」(26.9%)、「マンガ」(19.7%)、「健康・医療・福祉」(14.4%)、「経済・産業・マネー」(12.7%)、「歴史・地理」(10.6%)、「エッセイ」(10.2%)、「児童書・絵本」(8.8%)、「社会・政治」(6.6%)、「宗教・哲学・倫理」(6.4%)、「ノンフィクション」(6.2%)、「自然科学・環境」(4.9%)、「その他」(4.6%)、「詩・短歌・俳句」(1.5%)、「無回答」(9.6%)となっています。

問7-2 (年齢別) 普段読む書籍・出版物のジャンル



【年齢別】

年齢別に書籍・雑誌のジャンルをみると、「小説」は「30~39歳」を除く各年齢で最も高くなっています。

「暮らし・料理・育児」は「40~59歳」「80歳以上」が約30%以上となっています。

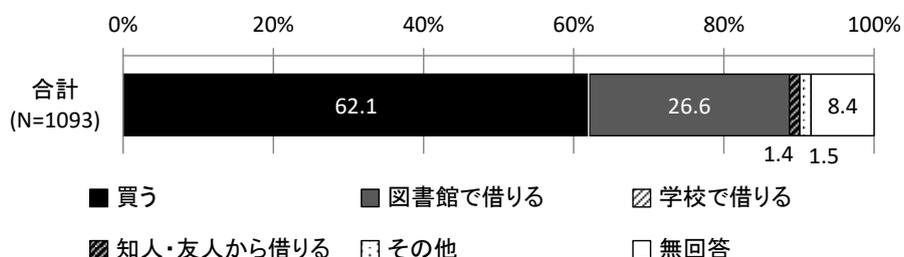
「マンガ」は「18~49歳」(29.0~50.0%)は他の年齢より高くなっています。

「健康・医療・福祉」は「80歳以上」(31.7%)「70~79歳」(19.2%)が他の年齢より高くなっています。

「児童書・絵本」は「30~39歳」(25.2%)が他の年齢より高くなっています。

(4) 書籍・雑誌の主な入手方法

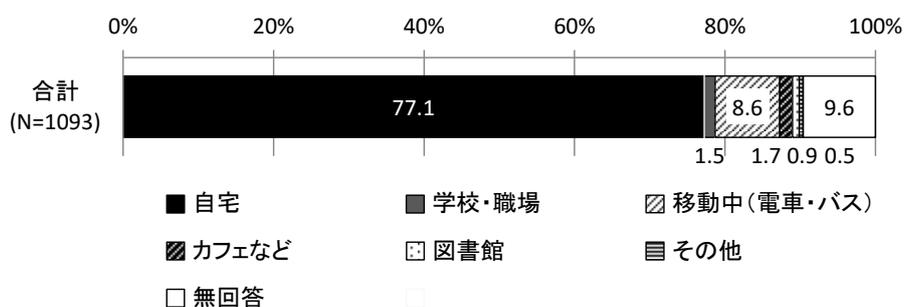
問7-3 書籍・雑誌を入手する主な方法は。(○は1つ) ※電子書籍はのぞく



書籍・雑誌の主な入手方法については、「買う」(62.1%)、「図書館で借りる」(26.6%)、「学校で借りる」(0.0%)、「知人・友人から借りる」(1.4%)、「その他」(1.5%)、「無回答」(8.4%)となっています。

(5) 書籍・雑誌を読書する主な場所

問7-4 書籍・雑誌は、主にどこで読まれますか。(○は1つ) ※電子書籍はのぞく



書籍・雑誌を読書する主な場所については、「自宅」(77.1%)、「学校・職場」(1.5%)、「移動中(電車・バス)」(8.6%)、「カフェなど」(1.7%)、「図書館」(0.9%)、「その他」(0.5%)、「無回答」(9.6%)となっています。

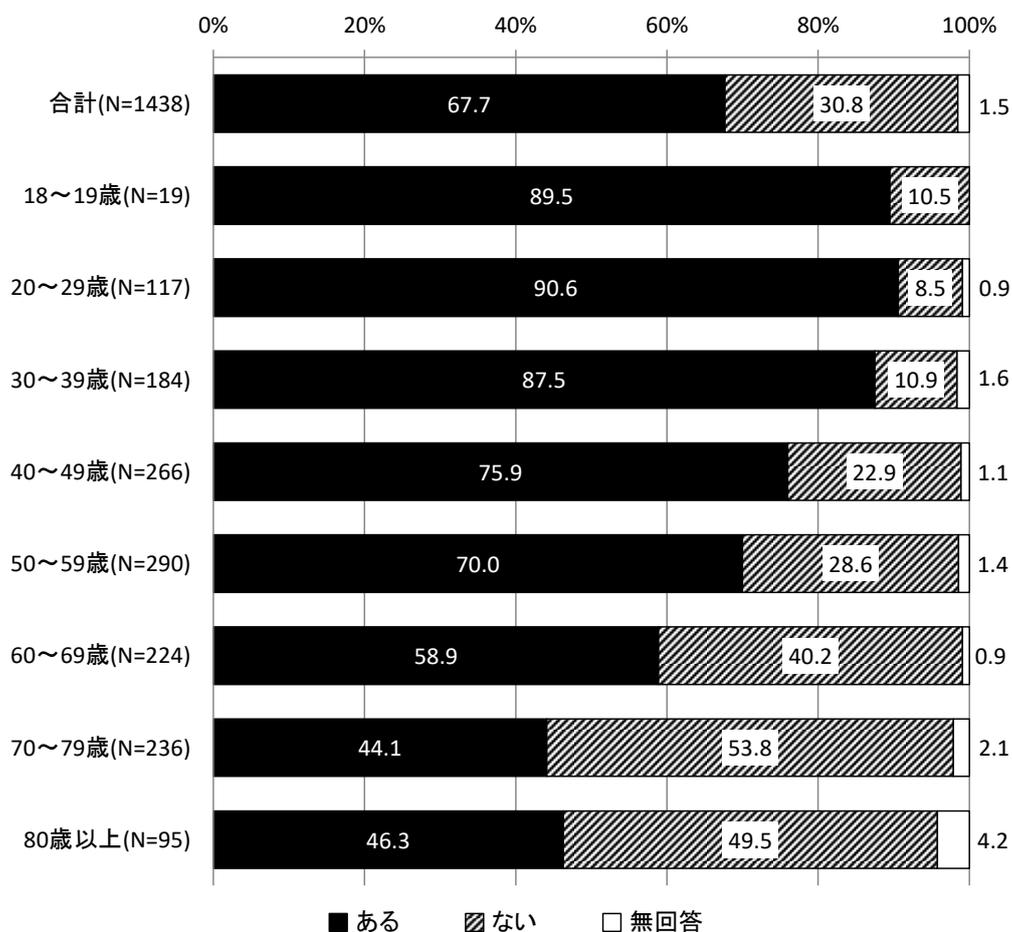
(6) 子供の頃の読み聞かせ体験

問8 子供の頃、家族や先生など身近な人から本を読んでもらった経験はありますか。



子供の頃の読み聞かせ体験については、「ある」(67.7%)、「ない」(30.8%)、「無回答」(1.5%)となっています。

問8 (年齢別) 子供の頃、家族や先生など身近な人から本を読んでもらった経験

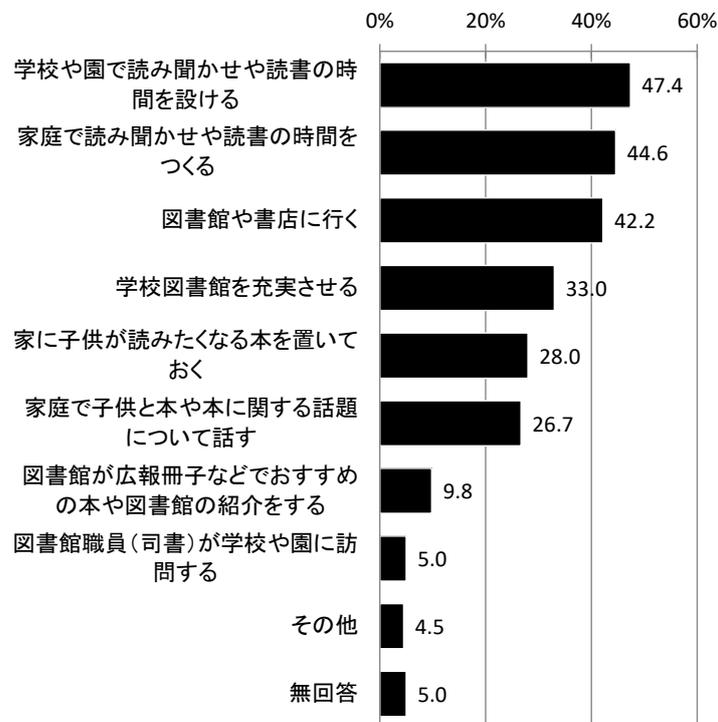


【年齢別】

子供の頃の読み聞かせ体験が「ある」について、年齢別にみると、18～29歳は約90%ですが、年齢が高くなるに従って割合は低くなっており、70～79歳では44.1%となっています。

(7) 子供が読書習慣を身につけるために重要なこと

問9 吹田市では、子供の読書活動を推進するために様々な事業に取り組んでいます。子供が読書の習慣を身につけるために、何が重要だと思いますか。(〇は3つ以内)



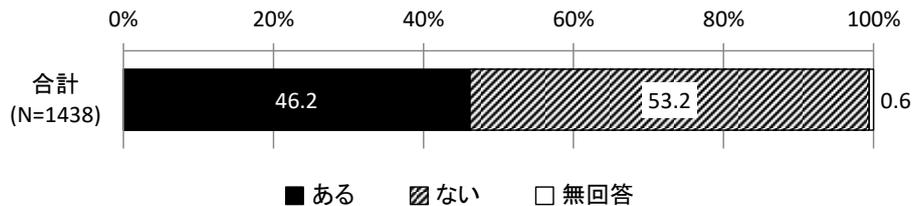
子供が読書習慣を身につけるために重要なことについては、高い順に、「学校や園で読み聞かせや読書の時間を設ける」(47.4%)、「家庭で読み聞かせや読書の時間をつくる」(44.6%)、「図書館や書店に行く」(42.2%)、「学校図書館を充実させる」(33.0%)、「家に子供が読みたくなる本を置いておく」(28.0%)、「家庭で子供と本や本に関する話題について話す」(26.7%)となっています。

このように学校や家庭は、子供が読書習慣を身につけるために重要な役割を担っており、家庭での読書教育などの相談や助言など図書館の支援が期待されているところです。

3 電子書籍について

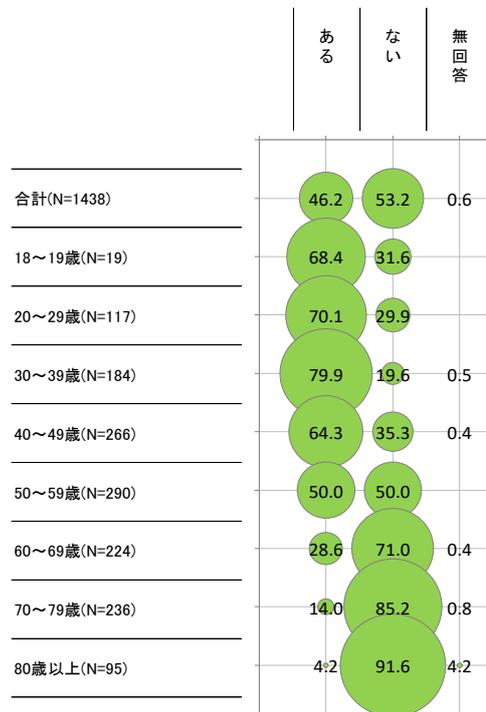
(1) 電子書籍の読書経験

問10 今まで電子書籍※を読んだことがありますか。(○は1つ)
 ※パソコンやスマートフォンなどの電子端末機器で読むことのできるデジタルデータ化された書籍。



電子書籍の読書経験については、「ある」(46.2%)、「ない」(53.2%)、「無回答」(0.6%)となっています。

問10 (年齢別) 電子書籍の読書経験

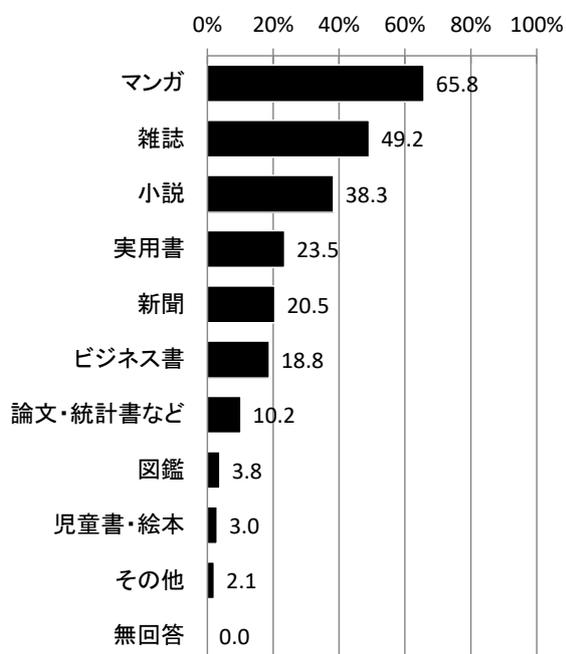


【年齢別】

年齢別に電子書籍の読書経験をみると、「ある」は「18~59歳」が50%以上であるのに対して「60歳以上」は約29%未満となっています。

(2) 電子書籍のジャンル (N=664)

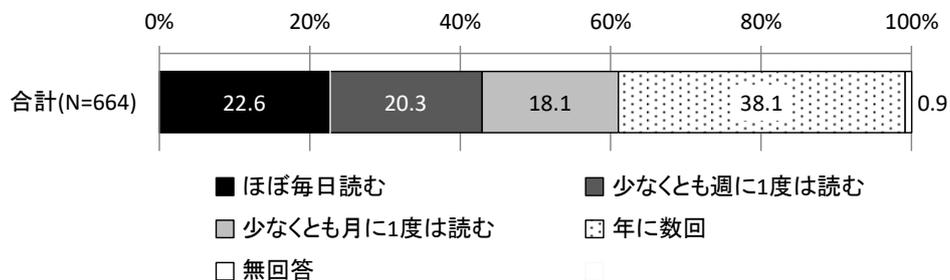
問10-1 どんなジャンルの電子書籍を読んだことがありますか。(○はいくつでも)



電子書籍のジャンルについては、高い順に、「マンガ」(65.8%)、「雑誌」(49.2%)、「小説」(38.3%)、「実用書」(23.5%)、「新聞」(20.5%)、「ビジネス書」(18.8%)、「論文・統計書など」(10.2%)となっています。

(3) 電子書籍の読書の頻度

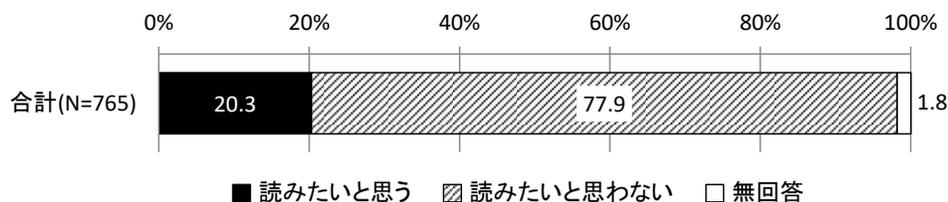
問10-2 電子書籍をどのくらいの頻度(ひんど)で読みますか。(○は1つ)



電子書籍の読書の頻度については、「ほぼ毎日読む」(22.6%)、「少なくとも週に1度は読む」(20.3%)、「少なくとも月に1度は読む」(18.1%)、「年に数回」(38.1%)、「無回答」(0.9%)となっています。

(4) 電子書籍の読書が未経験の方の今後の読書意向

問10-3 電子書籍を読んだことがない方におたずねします。今後、読みたいと思われますか。



電子書籍の読書が未経験の方の今後の読書意向については、「読みたいと思う」(20.3%)、「読みたいと思わない」(77.9%)、「無回答」(1.8%)となっています。

問10-3 (年齢別) 電子書籍の今後の意向

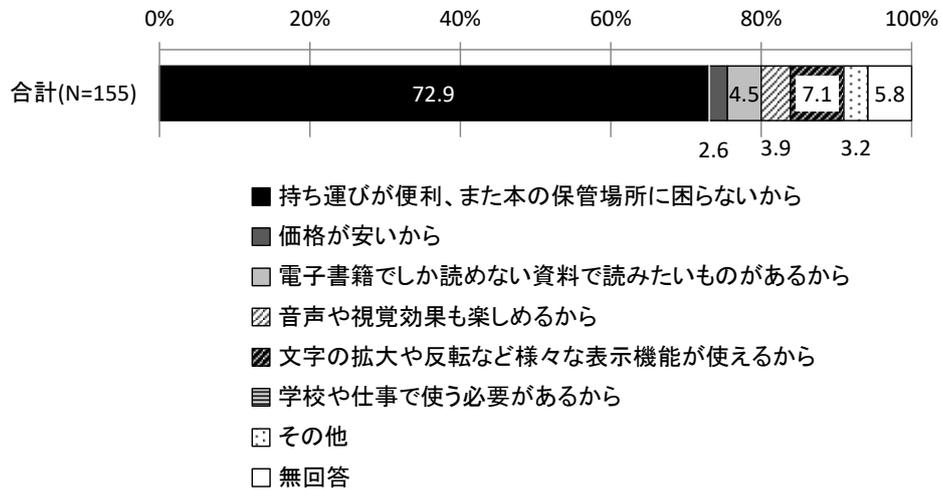


【年齢別】

年齢別に電子書籍の今後の読書意向をみると、「読みたいと思わない」は「40歳以上」では約75%以上となっています。

(5) 電子書籍を読書する理由

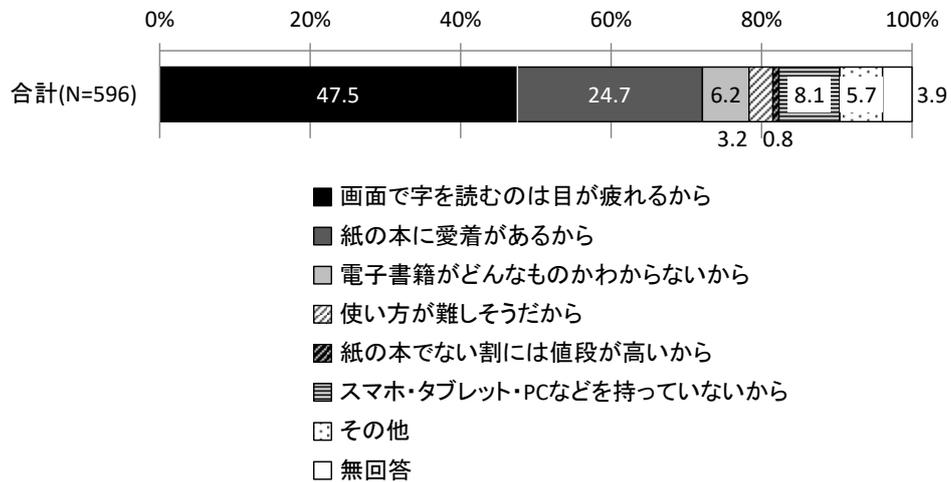
問10-4 電子書籍を読みたいと思う主な理由はどれですか。(○は1つ)



電子書籍を読書する理由については、高い順に、「持ち運びが便利、また本の保管場所に困らないから」(72.9%)、「文字の拡大や反転など様々な表示機能が使えるから」(7.1%)、「電子書籍でしか読めない資料で読みたいものがあるから」(4.5%)となっています。

(6) 電子書籍の読書を今後も読まない理由

問10-5 問10-3で「2. 読みたいと思わない」を選ばれた方のみにおたずねします。読みたいと思わない、主な理由はどれですか。(〇は1つ)

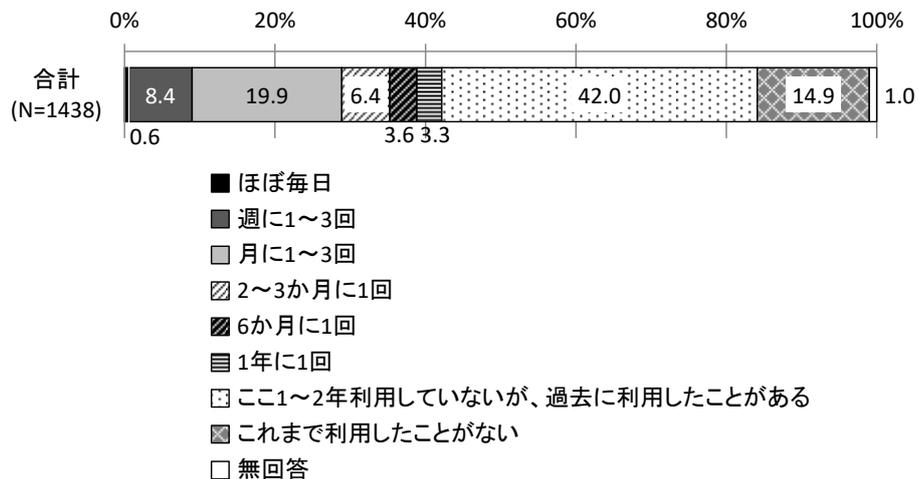


電子書籍の読書を今後も読まない理由については、「画面で字を読むのは目が疲れるから」(47.5%)、「紙の本に愛着があるから」(24.7%)、「スマホ・タブレット・PCなどを持っていないから」(8.1%)となっています。

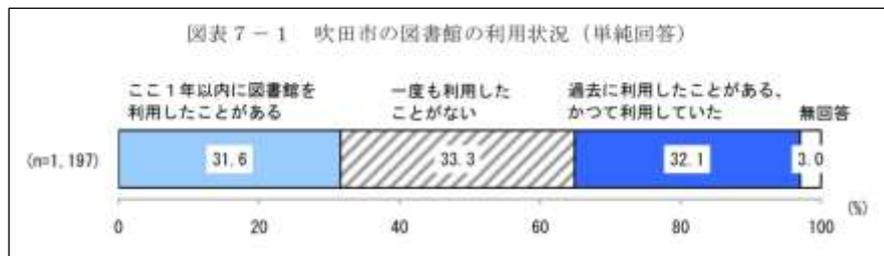
4 図書館利用について

(1) 図書館の利用頻度

問11 吹田市内外を問わず、図書館の利用頻度は。(〇は1つ)



【参考】



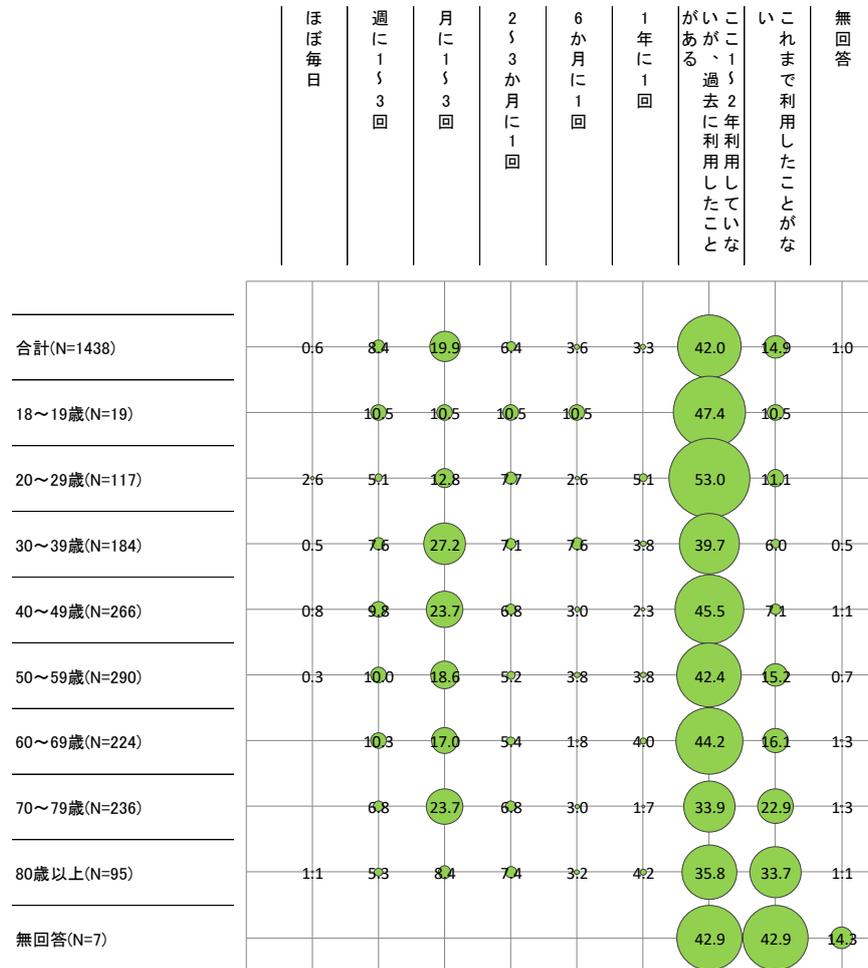
資料：「平成28年度市政モニタリング調査の結果」（平成29年（2017年）3月）

図書館の利用頻度については、「ほぼ毎日」（0.6%）、「週に1~3回」（8.4%）、「月に1~3回」（19.9%）を合わせて28.9%が定期的に利用しています。

「2~3か月に1回」（6.4%）、「6か月に1回」（3.6%）、「1年に1回」（3.3%）を合わせた13.3%がときどき利用しています。

「ここ1~2年利用していないが、過去に利用したことがある」図書館の利用経験者は42.0%で、「これまで利用したことがない」は14.9%となっています。

問 11 (年齢別) 図書館の利用頻度

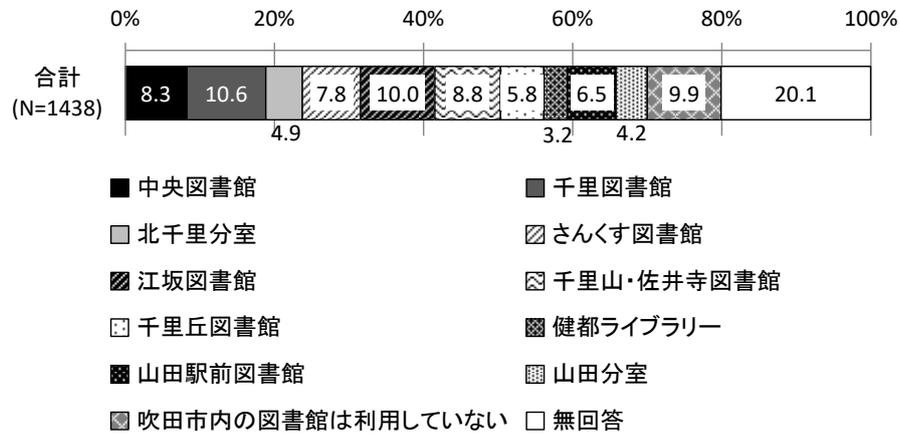


【年齢別】

年齢別に利用頻度をみると、「ほぼ毎日」から「月に1~3回」のよく利用する人の割合は、18~29歳層では20%前後、30~49歳層では35%前後ですが、50~79歳層は30%前後とやや低下し、80歳以上は15%程度となっています。

(2) 市内で主に利用する図書館

問 12 吹田市内で主に利用する図書館は。(○は1つ)



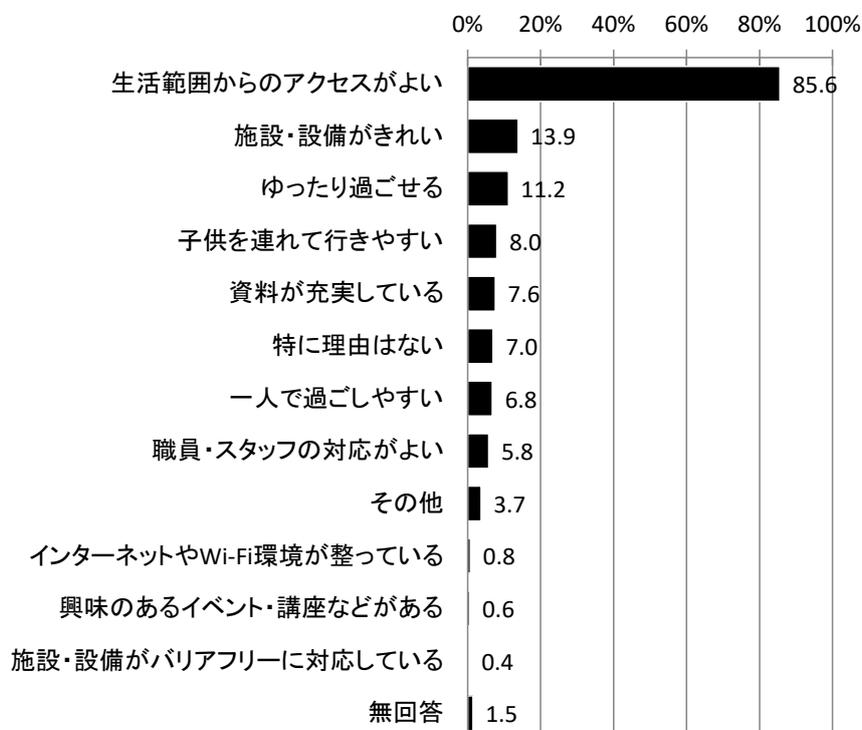
市内で主に利用する図書館については、「中央図書館」(8.3%)、「千里図書館」(10.6%)、「北千里分室」(4.9%)、「さんくす図書館」(7.8%)、「江坂図書館」(10.0%)、「千里山・佐井寺図書館」(8.8%)、「千里丘図書館」(5.8%)、「健都ライブラリー」(3.2%)、「山田駅前図書館」(6.5%)、「山田分室」(4.2%)、「吹田市内の図書館は利用していない」(9.9%)、「無回答」(20.1%)となっています。

「市内で主に利用する図書館」を回答したのは1007人です。



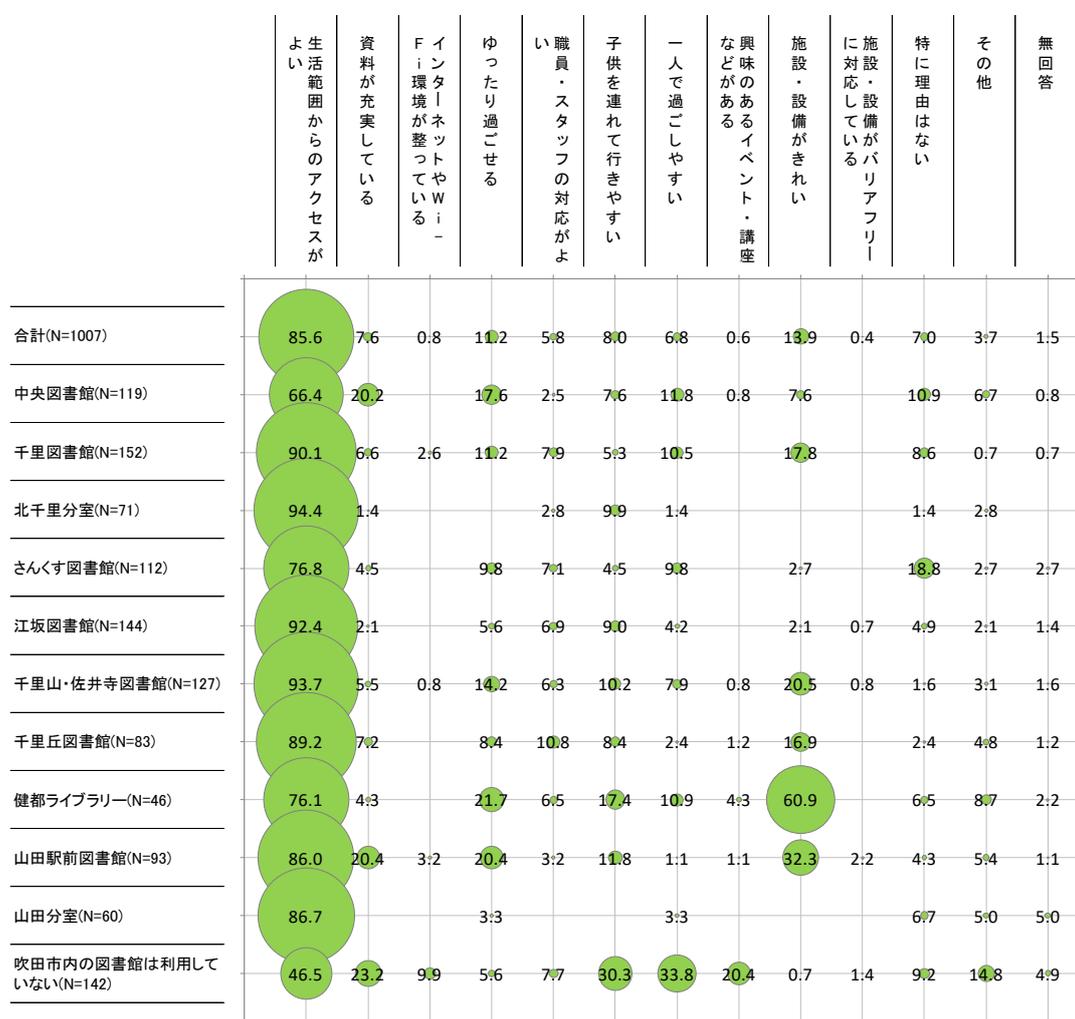
(3) 主に利用する図書館を選んだ理由

問12-1 問12で選ばれた図書館を利用する理由は。(○は3つ以内) (N=1007)



主に利用する図書館を選んだ理由については、「生活範囲からのアクセスがよい」(85.6%)が最も高く、「施設・設備がきれい」(13.9%)、「ゆったり過ごせる」(11.2%)、「子供を連れて行きやすい」(8.0%)、「資料が充実している」(7.6%)、「特に理由はない」(7.0%)、「一人で過ごしやすい」(6.8%)、「職員・スタッフの対応がよい」(5.8%)となっています。

問12-1 (主に利用する図書館別) 図書館を利用する理由



【主に利用する図書館別】

図書館別に主に利用する図書館を選んだ理由をみると、すべての図書館が「生活範囲からのアクセスがよい」が最も高くなっています。

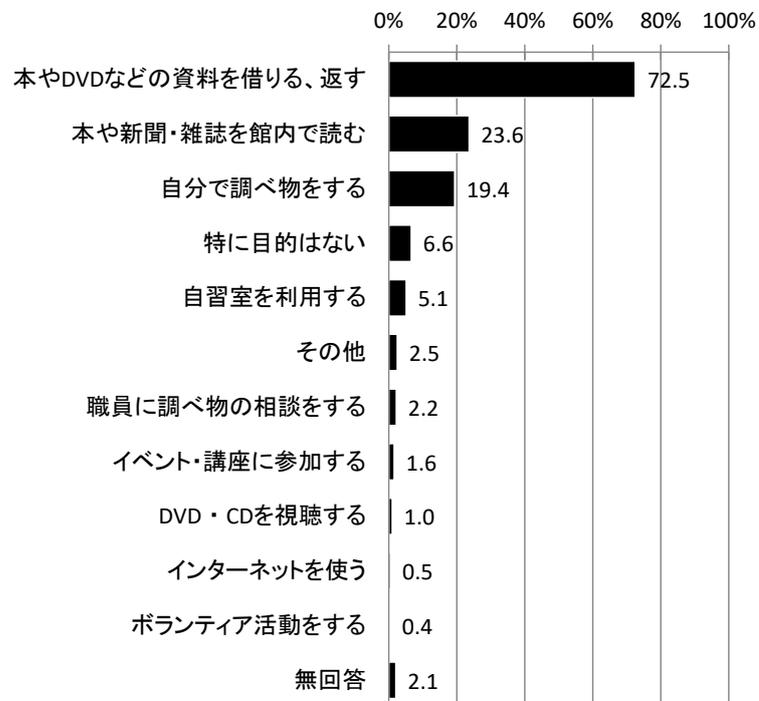
「資料が充実している」では、「山田駅前図書館」(20.4%)、「中央図書館」(20.2%)と他の図書館より高くなっています

「施設・設備がきれい」では、「健都ライブラリー」(60.9%)、「山田駅前図書館」(32.3%)、「千里山・佐井寺図書館」(20.5%)と他の図書館より高くなっています。

「ゆったり過ごせる」では、「健都ライブラリー」(21.7%)、「山田駅前図書館」(20.4%)、「中央図書館」(17.6%)、「千里山・佐井寺図書館」(14.2%)と他の図書館より高くなっています。

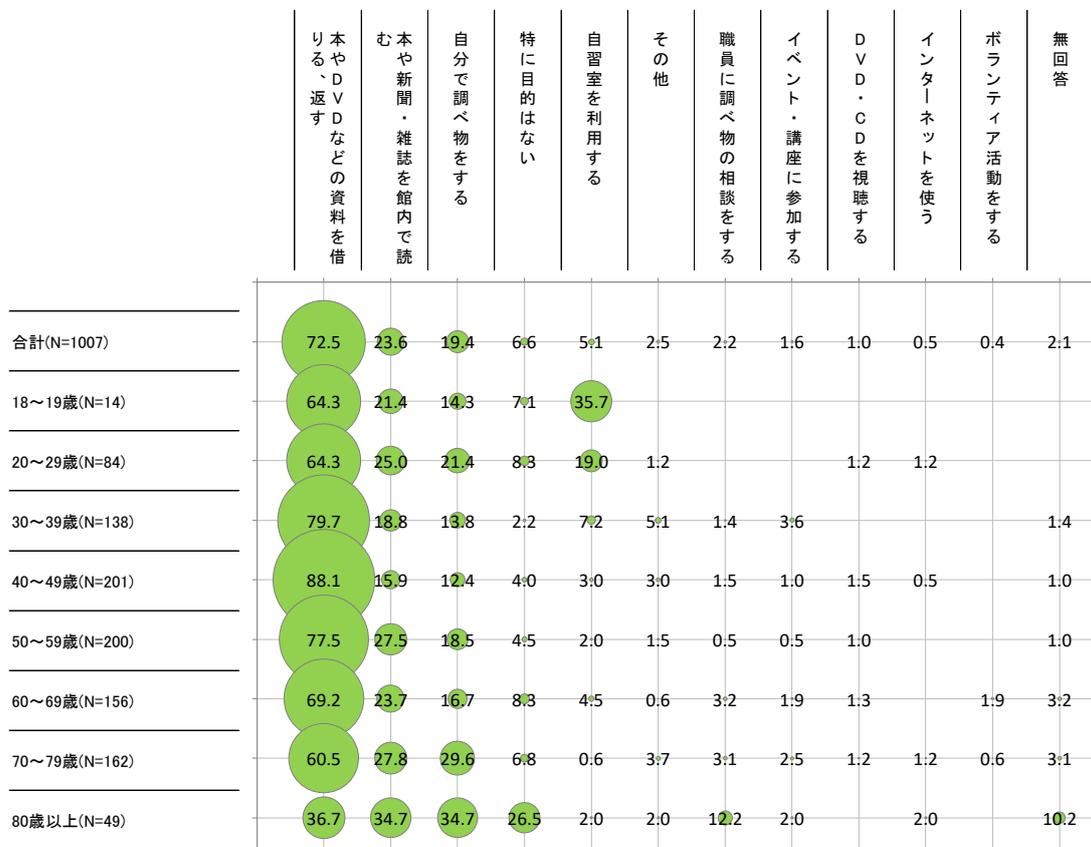
(4) 図書館の利用目的

問12-2 問12で選ばれた図書館の利用目的は。(〇は3つまで) (N=1007)



図書館の利用目的については、高い順に、「本やDVDなどの資料を借りる、返す」(72.5%)、「本や新聞・雑誌を館内で読む」(23.6%)、「自分で調べ物をする」(19.4%)、「特に目的はない」(6.6%)、「自習室を利用する」(5.1%)となっています。

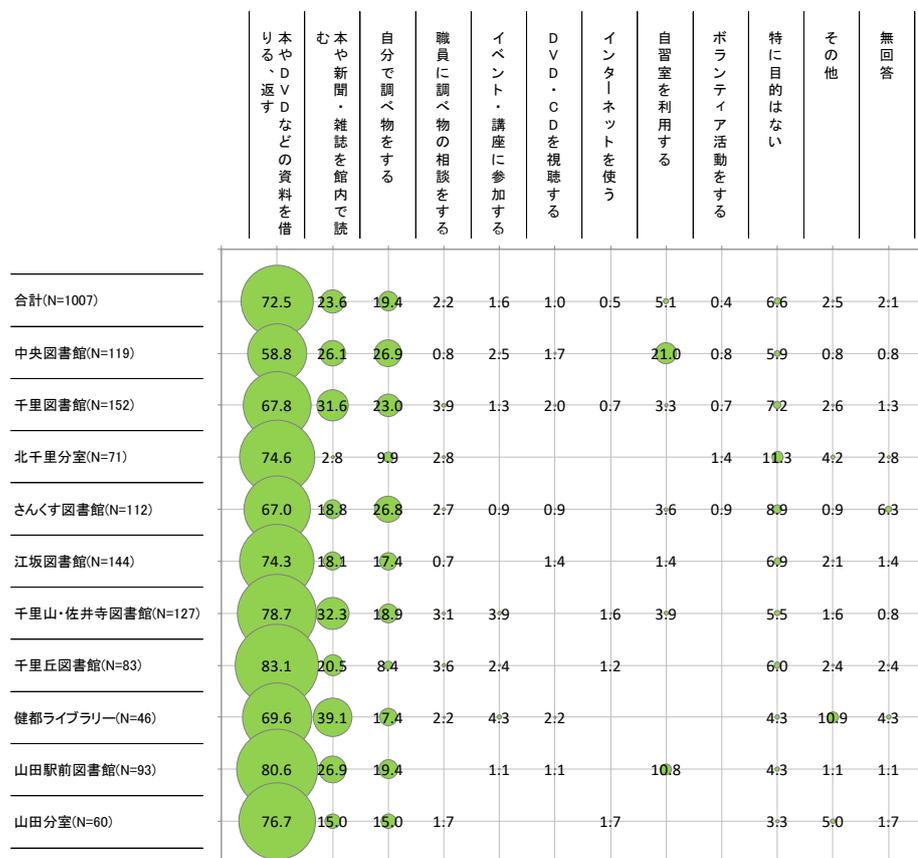
問12-2 (年齢別) 図書館の利用目的



【年齢別】

年齢別に図書館の利用目的をみると、「本やDVDなどの資料を借り、返す」はすべての年齢で最も高くなっています。

問12-2 (主に利用する図書館別) 図書館の利用目的



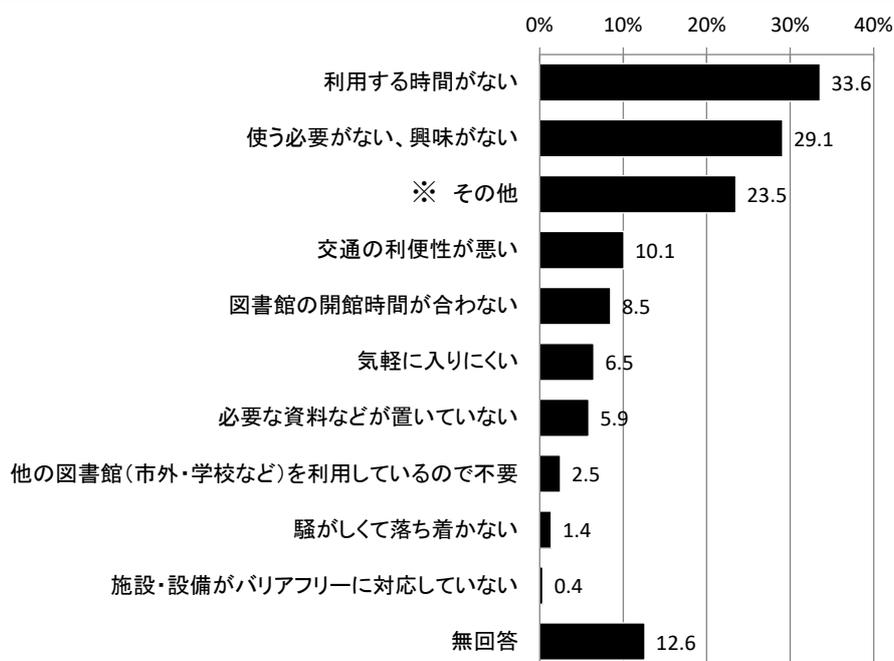
【主に利用する図書館別】

主に利用する図書館別に図書館の利用目的をみると、「本や新聞・雑誌を館内で読む」は、「健都ライブラリー」(39.1%)、「千里山・佐井寺図書館」(32.3%)、「千里図書館」(31.6%)と他の図書館より高くなっています。

「自分で調べ物をする」は、「中央図書館」(26.9%)、「さんくす図書館」(26.8%)、「千里図書館」(23.0%)と他の図書館より高くなっています。

(5) 図書館の利用頻度が少ない、利用しない・しなくなった理由

問13 問11で「7」、「8」、または問12で「11」を選ばれた方のみにおたずねします。
 図書館の利用頻度(ひんど)が少ない、利用しない・しなくなった理由は何ですか。
 (〇はいくつでも) (N=834)



※ 「その他」の内容

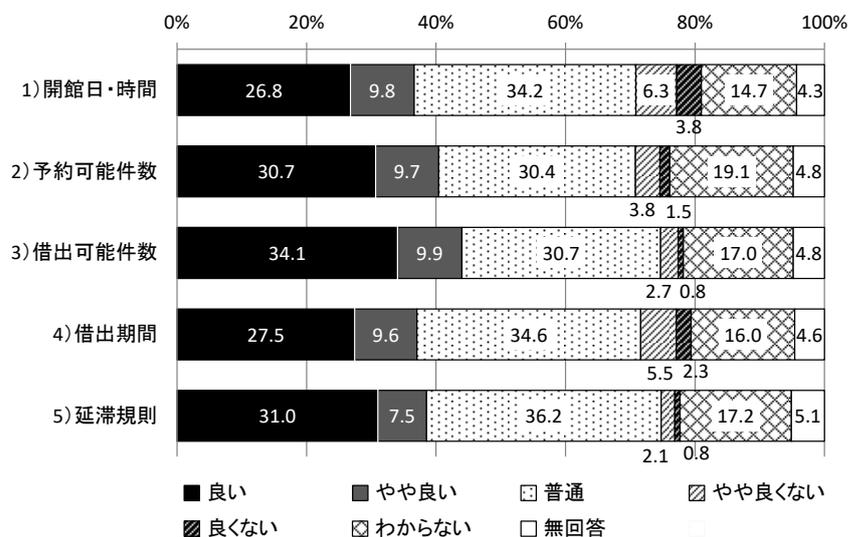
具体的な内容として194件(回答者194人)の回答がありました。最も多かったのは、「コロナ禍」(40件)で、続いて「図書館への不満(雰囲気が悪い、図書が少ない、他人が触って衛生的でない)」(33件)、「本屋で購入」(17件)、「子どもの成長」(17件)、「自己都合」(15件)、「高齢」(13件)、「図書館情報の不足(どこにあるか不明)」(9件)、「病気」(9件)、「交通不便」(9件)、「返却が面倒」(7件)となっています。

図書館の利用頻度が少ない、利用しない・しなくなった理由については、高い順に、「利用する時間がない」(33.6%)、「使う必要がない、興味がない」(29.1%)、「その他」(23.5%)、「交通の利便性が悪い」(10.1%)、「図書館の開館時間が合わない」(8.5%)、「気軽に入りにくい」(6.5%)、「必要な資料などが置いていない」(5.9%)、「他の図書館(市外・学校など)を利用しているので不要」(2.5%)、「騒がしくて落ち着かない」(1.4%)、「施設・設備がバリアフリーに対応していない」(0.4%)、「無回答」(12.6%)となっています。

5 図書館サービスの満足度

(1) 吹田市の図書館サービスの評価

問14 吹田市の図書館サービスについて、あなたはどのように思われますか。
(各項目とも○は1つ)



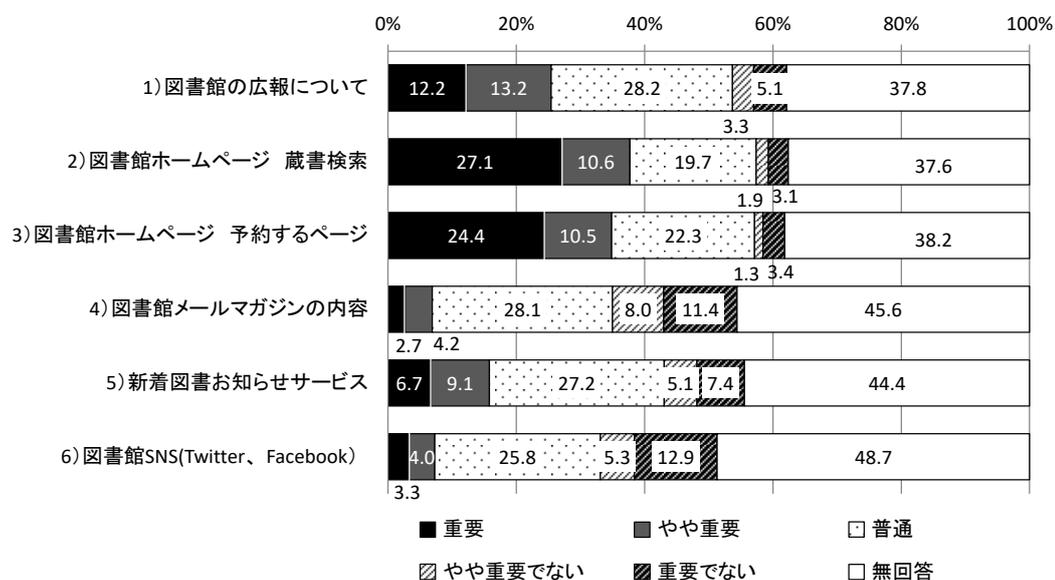
吹田市の図書館サービスの評価について、「良い」と「やや良い」を合わせた『良い』でみると、1) 開館日・時間は36.6%、2) 予約可能件数は40.4%、3) 借出可能件数は44.0%、4) 借出期間は37.1%、5) 延滞規則は38.5%となっています。「普通」は、1) 開館日・時間、2) 予約可能件数、3) 借出可能件数、4) 借出期間、5) 延滞規則とも30%台(30.4~36.2%)で、どの項目も、「良い」、「やや良い」、「普通」を合わせると約7割以上となっています。

また、「良くない」と「やや良くない」を合わせた『良くない』でみると、1) 開館日・時間、2) 予約可能件数、3) 借出可能件数、4) 借出期間、5) 延滞規則とも11%未満となっています。

(2) 吹田市の図書館のサービスの広報活動の重要度と満足度

問15 吹田市の図書館サービスの広報活動について、あなたの重要度と満足度を選んでください。(各項目とも○は1つ)
使ったことがない・見たことがない場合は「6」を選んでください。

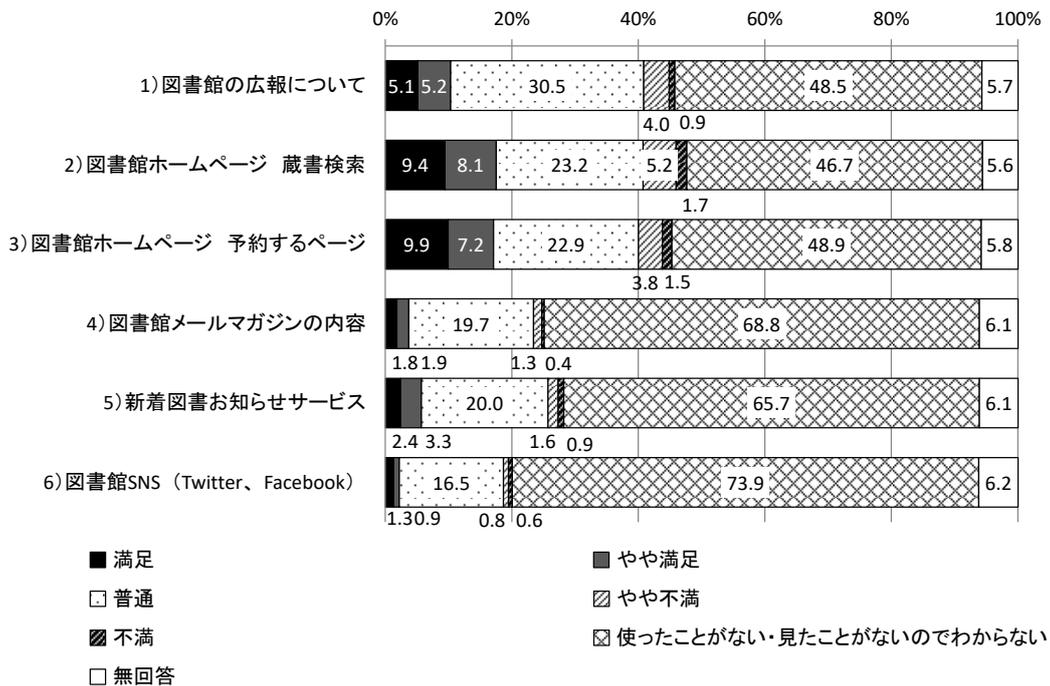
問15 広報活動の重要度



【重要度】

吹田市の図書館のサービスの広報活動の重要度について、「重要」と「やや重要」を合わせた『重要』でみると、高い順位に、2) 図書館ホームページ 蔵書検索は37.7%、3) 図書館ホームページ 予約するページは34.9%、1) 図書館の広報は25.4%ですが、5)新着図書お知らせサービスは15.8%、6)図書館 SNS(Twitter、Facebook) 7.3%、4) 図書館メールマガジンの内容は6.9%となっています。

問15 図書館サービス（広報活動）の満足度



【満足度】

吹田市の図書館のサービスの広報活動の満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』でみると、高い順位に、2) 図書館ホームページ 蔵書検索は17.5%、3) 図書館ホームページ 予約するページは17.1%、1) 図書館の広報は10.3%で、5) 新着図書お知らせサービス、6) 図書館 SNS (Twitter、Facebook)、4) 図書館メールマガジンの内容は、6%未満となっています。

各項目の「使ったことがない・見たことがないのでわからない」は、6) 図書館 SNS (Twitter、Facebook) (73.9%)、4) 図書館メールマガジンの内容 (68.8%)、5) 新着図書お知らせサービス (65.7%) で、1) 図書館の広報、2) 図書館ホームページ 蔵書検索、3) 図書館ホームページ 予約するページは40%台となっています。

【図書館サービス（広報活動）の重要度と満足度の分析】

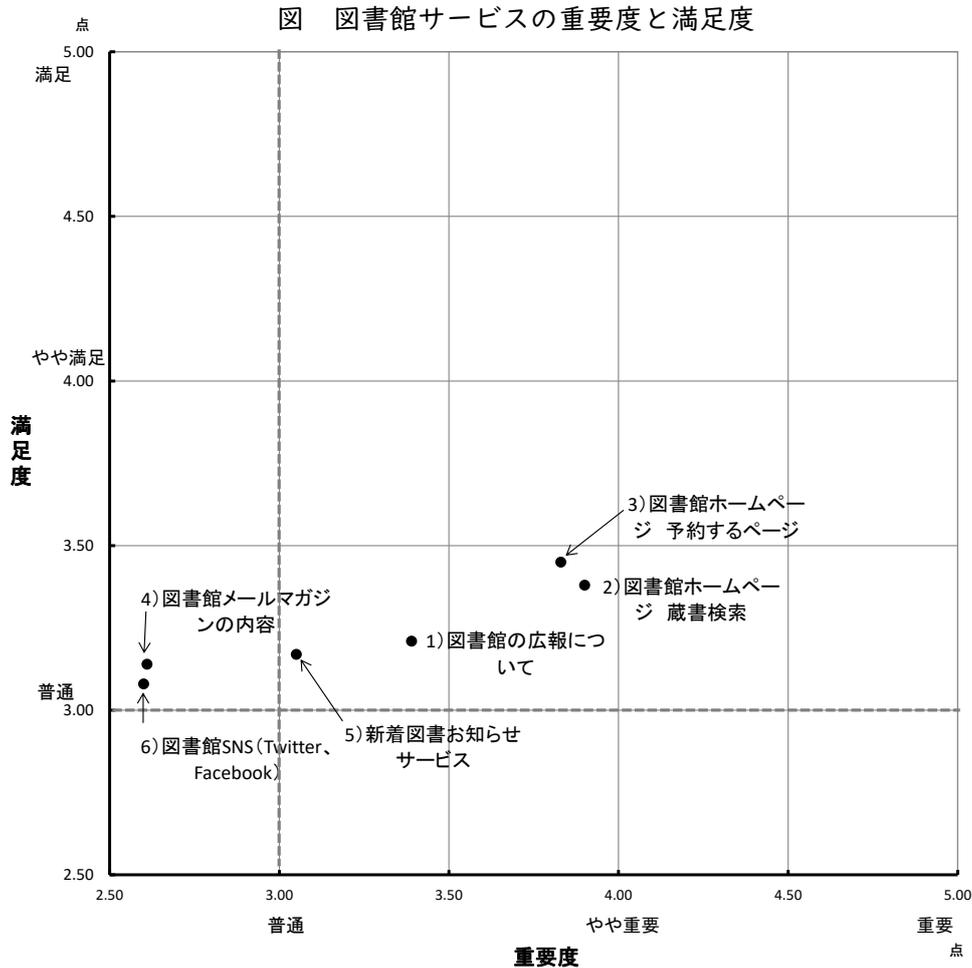


表 図書館サービス（広報活動）の重要度と満足度

図書館サービス（広報活動）	重要度（点）	満足度（点）
1) 図書館の広報について（休館やイベント等の情報が届いているか）	3.39	3.21
2) 図書館ホームページ 蔵書検索	3.90	3.38
3) 図書館ホームページ 予約するページ	3.83	3.45
4) 図書館メールマガジンの内容	2.61	3.14
5) 新着図書お知らせサービス	3.05	3.17
6) 図書館 SNS (Twitter, Facebook)	2.60	3.08

【重要度】の点数化

回答項目別に、「重要」＝5点、「やや重要」＝4点、「普通」＝3点、「あまり重要でない」＝2点、「重要でない」＝1点を配点し、各項目の回答数で加重平均する。無回答を除きます。

【満足度】の点数化

回答項目別に、「満足」＝5点、「やや満足」＝4点、「普通」＝3点、「やや不満」＝2点、「不満」＝1点を配点し、各項目の回答数で加重平均する。無回答を除きます。

吹田市の図書館のサービスの広報活動の重要度（点数化）と満足度（点数化）で見ると、重要度が他のサービスより高い 2) 図書館ホームページ 蔵書検索（3.90 点）と 3) 図書館ホームページ 予約するページ（3.83 点）については、満足度も 3.38 点、3.45 点と高くなっています。

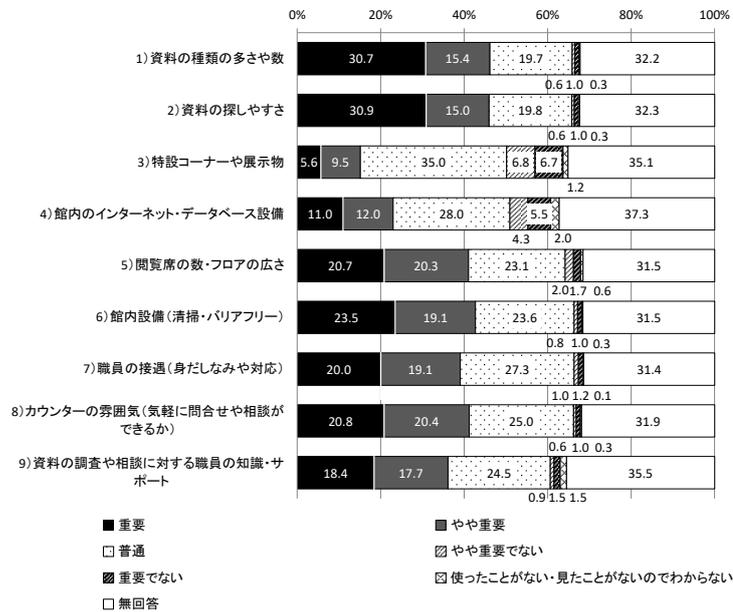
次いで重要度の高い 1) 図書館の広報について（休館やイベント等の情報が届いているか）（3.39 点）と 5) 新着図書お知らせサービス（3.05 点）については、満足度が 3.21 点、3.17 点となっています。

他のサービスより重要度がより低い 4) 図書館メールマガジンの内容（2.61 点）と 6) 図書館 SNS（Twitter、Facebook）（2.60 点）は、満足度が 3.14 点、3.08 点とやや低くなっています。

すべてのサービスにおいて満足度が 3.00 点を超過しており、実際の利用者の評価はおおむね良好といえます。

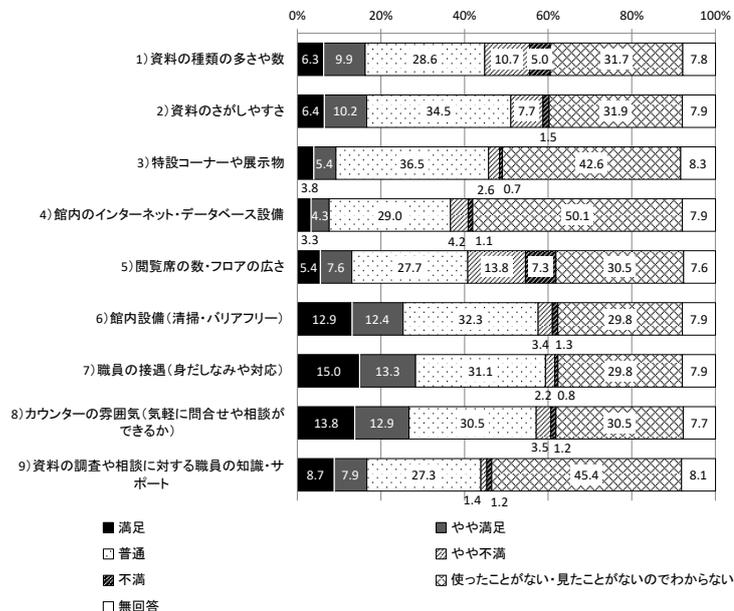
問16 吹田市内で主に利用している図書館（問12で回答された図書館）のサービスについて、あなたの重要度と満足度を選んでください。（各項目とも○は1つ）

【重要度】



「重要」と「やや重要」を合わせた『重要』は、3)特設コーナーや展示物(15.1%)と4)館内のインターネット・データベース設備(23.0%)を除き、他のサービスは36.1~46.1%となっています。

【満足度】



「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』は7.6~28.3%で、「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は2.6~21.1%となっています。

図 主に利用している図書館の重要度と満足度の分布
全館（8館2分室）の平均

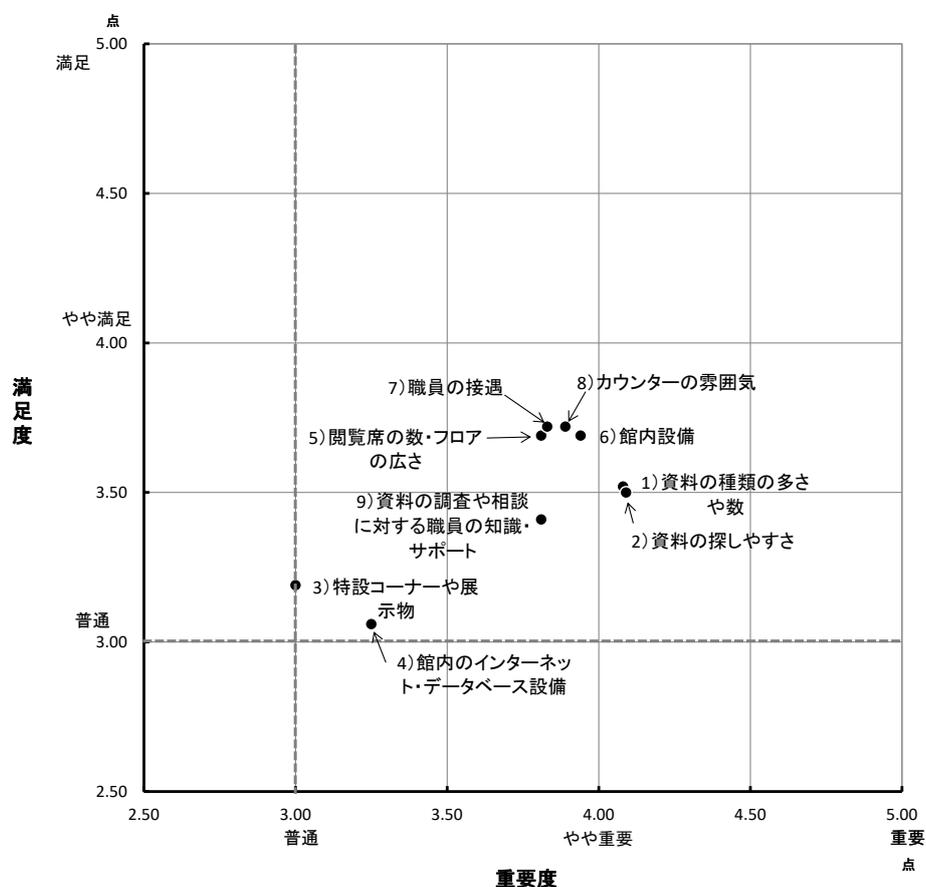


表 全館（8館2分室）の重要度と満足度の平均値

図書館サービス	重要度（点）	満足度（点）
1) 資料の種類や数	4.08	3.52
2) 資料の探しやすさ	4.09	3.50
3) 特設コーナーや展示物	3.00	3.19
4) 館内のインターネット・データベース設備	3.25	3.06
5) 閲覧席の数・フロアの広さ	3.81	3.69
6) 館内設備（清掃・バリアフリー）	3.94	3.69
7) 職員の接遇（身だしなみや対応）	3.83	3.72
8) カウンターの雰囲気（気軽に問合せや相談ができるか）	3.89	3.72
9) 資料の調査や相談に対する職員の知識・サポート	3.81	3.41

【重要度】の点数化

回答項目別に、「重要」＝5点、「やや重要」＝4点、「普通」＝3点、「あまり重要でない」＝2点、「重要でない」＝1点を配点し、各項目の回答数で加重平均する。無回答を除きます。

【満足度】の点数化

回答項目別に、「満足」＝5点、「やや満足」＝4点、「普通」＝3点、「やや不満」＝2点、「不満」＝1点を配点し、各項目の回答数で加重平均する。無回答を除きます。

全館（8館2分室）の平均で見ると、図書館サービスの重要度はすべて3.00点（普通）以上となっていますが、「3）特設コーナーや展示物」（3.00点）、「4）館内のインターネット・データベース設備」（3.25点）は他のサービスより低くなっています。

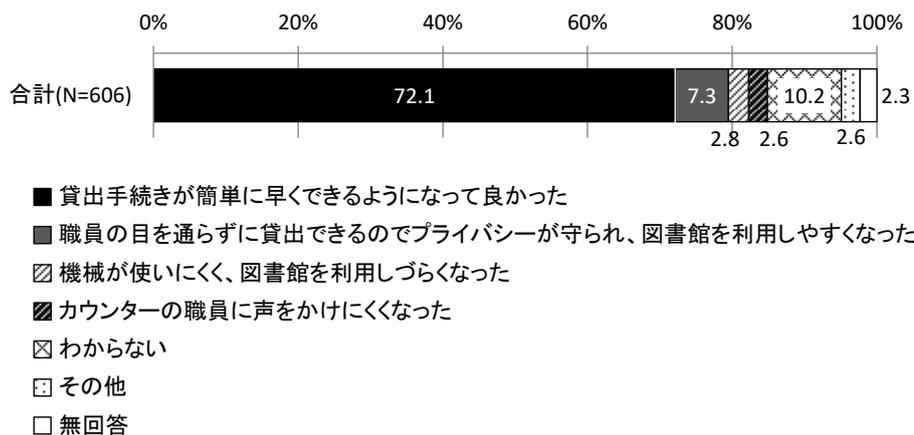
満足度はすべて3.00点（普通）以上ですが、「3）特設コーナーや展示物」（3.19点）、「4）館内のインターネット・データベース設備」（3.06点）は他のサービスより低くなっています。

重要度の高い7つの図書館サービスについての満足度は3.41点以上で、特に8）カウンターの雰囲気（気軽に問合せや相談ができるか）、7）職員の接遇（身だしなみや対応）、5）閲覧席の数・フロアの広さ、6）館内設備（清掃・バリアフリー）の満足度は高くなっています。

3）特設コーナーや展示物、4）館内のインターネット・データベース設備は重要度、満足度とも他のサービスより低くなっています。

(3) 自動貸出機や予約棚について

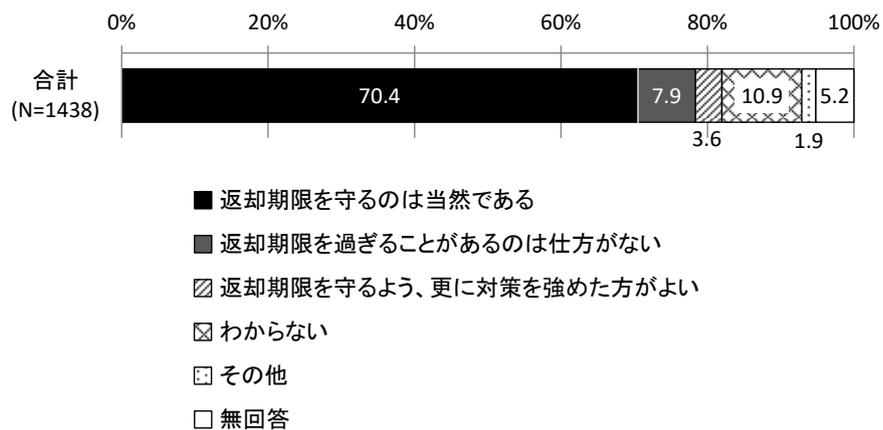
問17 図書館では自動貸出機や予約棚を導入し、利用者ご自身で貸出手続きができるようになりました。この対応について、あなたのご意見に近いものを選んでください。
(○は1つ)



『年1回以上利用している』回答者の自動貸出機や予約棚については、「貸出手続きが簡単に早くできるようになって良かった」(72.1%)、「職員を介さずに貸出できるのでプライバシーが守られ、図書館を利用しやすくなった」(7.3%)となっています。

(4) 延滞資料を持っている利用者への貸出制限について

問18 今年の1月から延滞(えんたい)資料(返却期限が過ぎている本やDVDなど)をお持ちの利用者は、新たな貸出や予約ができなくなりました。
この対応について、あなたのご意見に近いものを選んでください。(○は1つ)

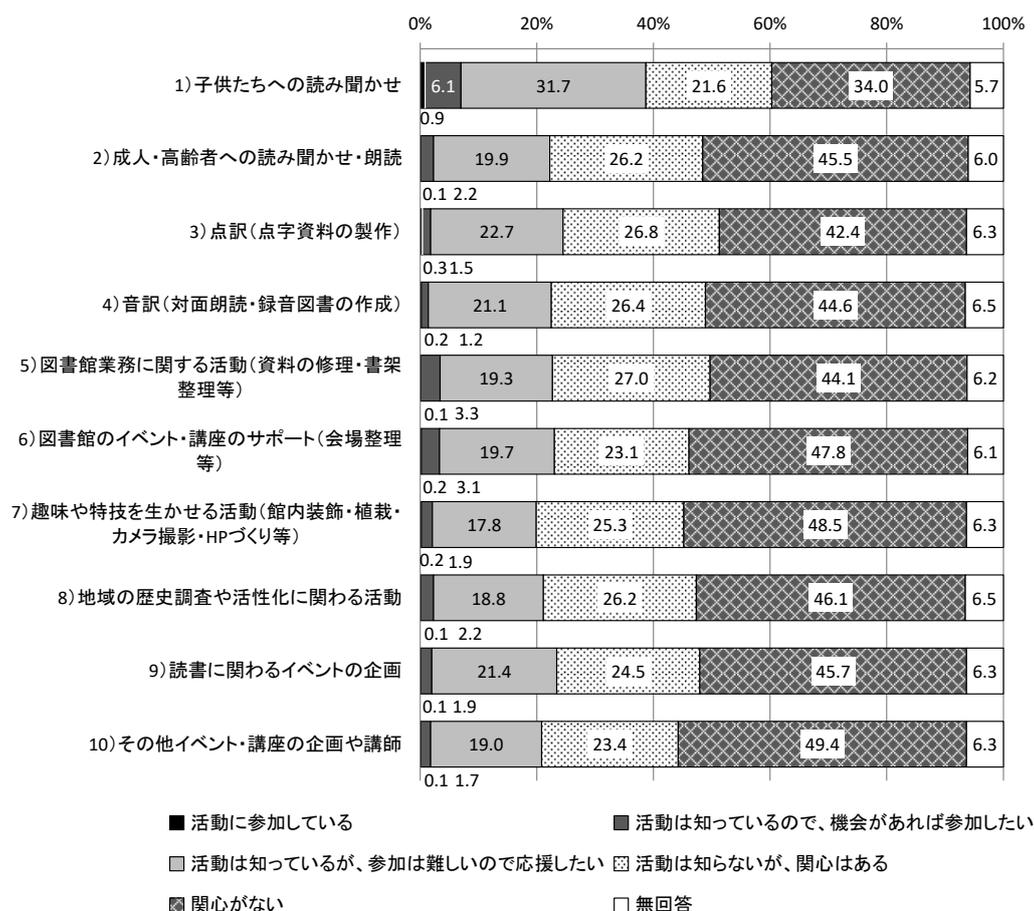


延滞資料を持っている利用者への貸出制限については、「返却期限を守るのは当然である」(70.4%)、「返却期限を過ぎることがあるのは仕方がない」(7.9%)、「わからない」(10.9%)となっています。

6 図書館での市民活動について

(1) 図書館での市民活動への関心や参加

問19 吹田市内外問わず、図書館での市民活動（ボランティア活動）に、関心や参加の意向はありますか。（各項目とも○は1つ）



1) 子供たちへの読み聞かせについては、「活動に参加している」(0.9%)、「活動は知っているので、機会があれば参加したい」(6.1%)を合わせた『活動に参加・参加意向のある方』は7.0%ですが、「活動は知っているが、参加は難しいので応援したい」(31.7%)を加えると、38.7%が活動に好意的です。

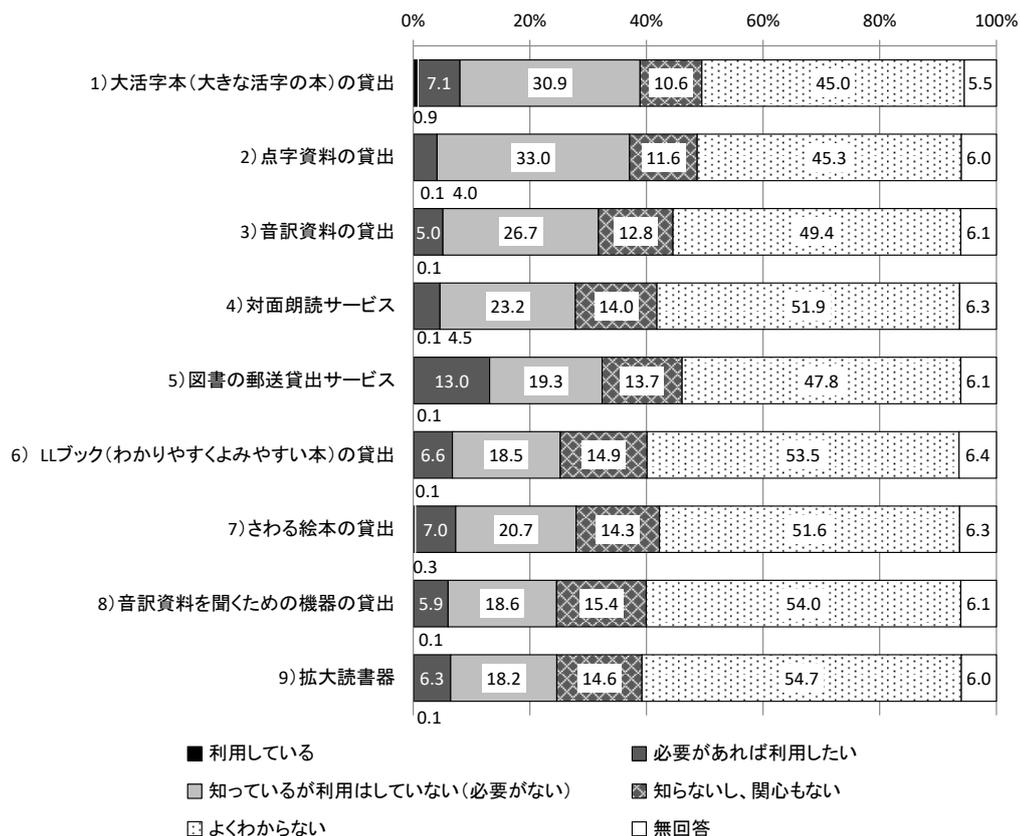
2) 成人・高齢者への読み聞かせ・朗読、3) 点訳（点字資料の製作）、4) 音訳（対面朗読・録音図書の作成）、5) 図書館業務に関する活動（資料の修理・書架整理等）、6) 図書館のイベント・講座のサポート（会場整理等）、7) 趣味や特技を生かせる活動（館内装飾・植栽・カメラ撮影・HPづくり等）、8) 地域の歴史調査

や活性化に関わる活動、9) 読書に関わるイベントの企画、10) その他イベント・講座の企画や講師の9つの活動は、「活動に参加している」と「活動は知っているので、機会があれば参加したい」を合わせた『活動に参加・参加意向のある方』は4%未満、「活動は知っているが、参加は難しいので応援したい」を加えても、活動に好意的な割合は25%未満となっており、1) 子供たちへの読み聞かせとは異なります。

7 障がい者サービスについて

(1) 図書館の障がい者サービスへの関心や認知

問20 吹田市立図書館での障がい者サービスについて、知っていますか。また利用されていますか。(各項目とも○は1つ)



障がい者サービスについては、「利用している」、「必要があれば利用したい」、「知っているが利用していない(必要がない)」を合わせた『関心・認知』でみると、高い順位に、1) 大活字本(大きな活字の本)の貸出(38.9%)、2) 点字資料の貸出(37.1%)、5) 図書の郵送貸出サービス(32.4%)、3) 音訳資料の貸出(31.8%)、7) さわる絵本の貸出(28.0%)、4) 対面朗読サービス(27.8%)となっています。

9つの障がい者サービスについては、「知らないし、関心もない」、「よくわからない」を合わせると55.6~69.4%となっています。

8 これからの吹田市立図書館

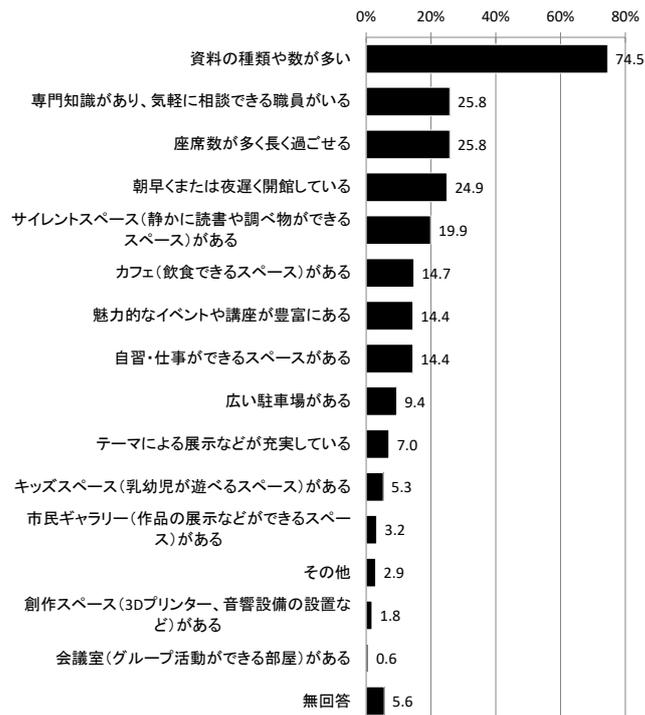
(1) 魅力的な図書館

問21 あなたにとって魅力的な図書館はどれですか。(〇は3つ以内)



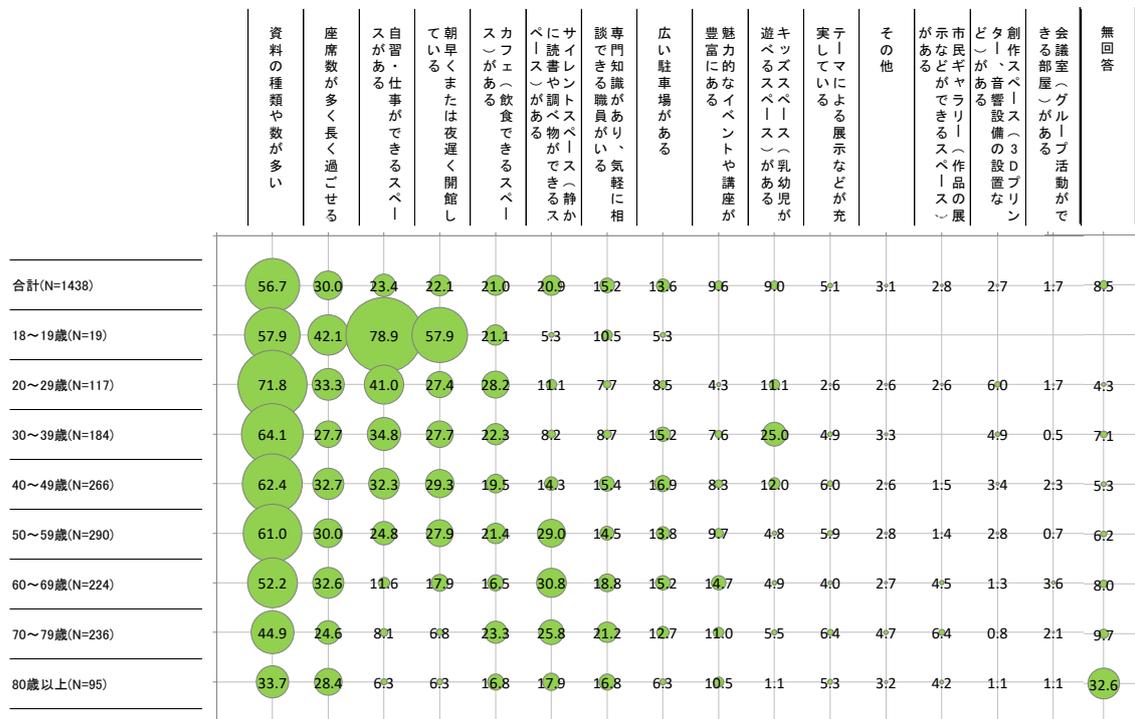
【参考】

来館者アンケート結果



魅力的な図書館については、高い順に、「資料の種類や数が多い」(56.7%)、「座席数が多く長く過ごせる」(30.0%)、「自習・仕事ができるスペースがある」(23.4%)、「朝早くまたは夜遅く開館している」(22.1%)、「カフェ(飲食できるスペース)がある」(21.0%)、「サイレントスペース(静かに読書や調べ物ができるスペース)がある」(20.9%)、「専門知識があり、気軽に相談できる職員がいる」(15.2%)、「広い駐車場がある」(13.6%)となっています。

問 2 1 (年齢別) 魅力的な図書館



【年齢別】

18～19歳では、高い順に、「自習・仕事ができるスペースがある」(78.9%)、「資料の種類や数が多い」(57.9%)、「朝早くまたは夜遅く開館している」(57.9%)となっています。

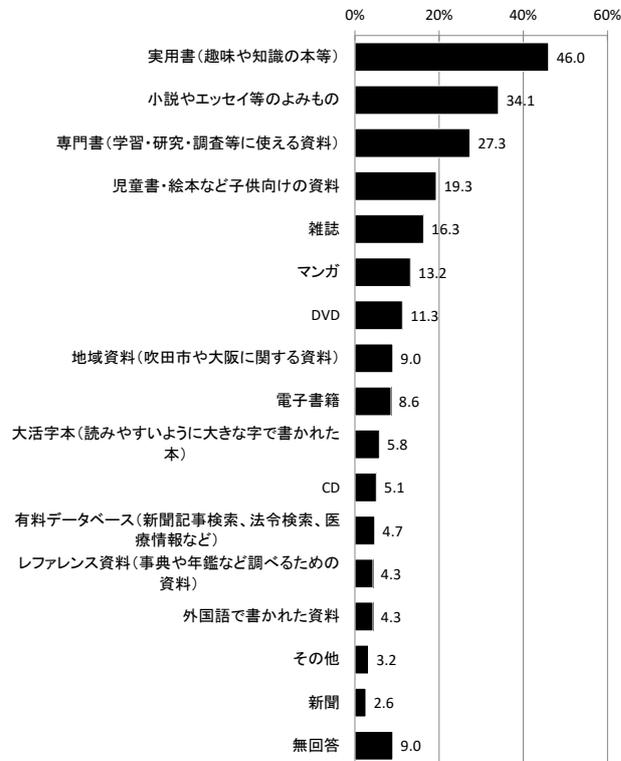
20～49歳では、「資料の種類や数が多い」(約62～71%)が最も高く、「自習・仕事ができるスペースがある」(約32～41%)、「座席数が多く長く過ごせる」(約27～33%)となっています。30～39歳では「キッズスペース（乳幼児が遊べるスペース）がある」(25.0%)があげられています。

50～69歳では、「資料の種類や数が多い」(約52～61%)が最も高く、「座席数が多く長く過ごせる」(約30～32%)、「サイレントスペース（静かに読書や調べ物ができるスペース）がある」(約29～30%)となっています。

70歳以上では、「資料の種類や数が多い」(約33～44%)が最も高いですが他の年齢より低く、「座席数が多く長く過ごせる」「サイレントスペース（静かに読書や調べ物ができるスペース）がある」「カフェ（飲食できるスペース）がある」「専門知識があり、気軽に相談できる職員がいる」などもあげられています。

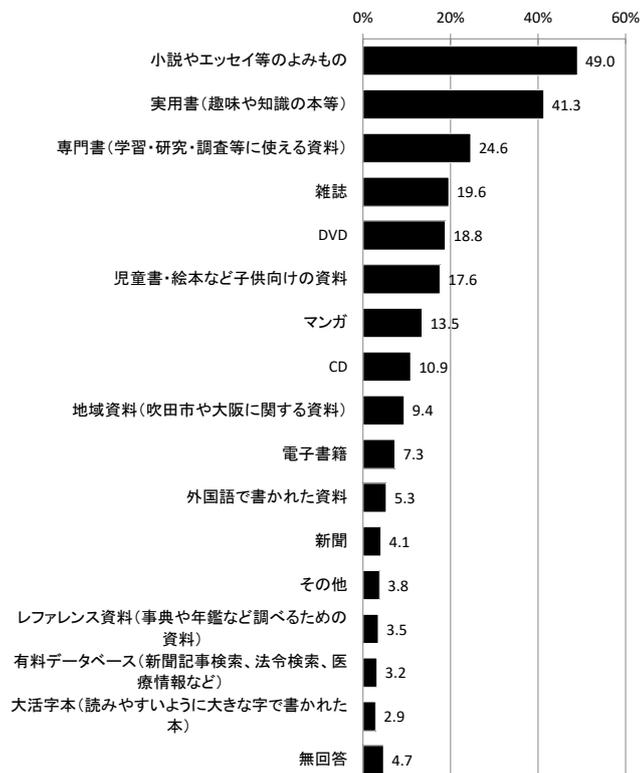
(2) 吹田市立図書館で充実してほしい資料

問 2 2 吹田市立図書館で、今後充実したらよいと思われる資料は何ですか。(〇は3つ以内)



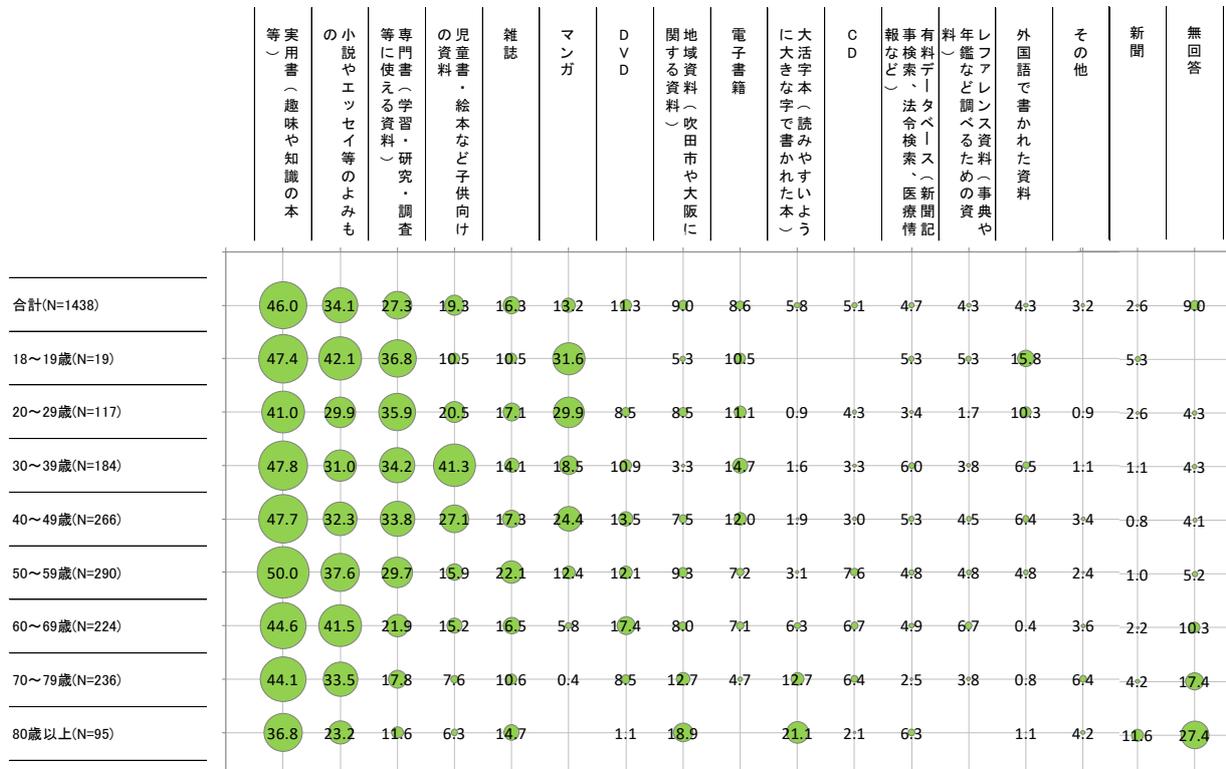
【参考】

来館者アンケート結果



吹田市立図書館で充実してほしい資料については、高い順に、「実用書（趣味や知識の本等）」（46.0%）、「小説やエッセイ等のよみもの」（34.1%）、「専門書（学習・研究・調査等に使える資料）」（27.3%）、「児童書・絵本など子供向けの資料」（19.3%）、「雑誌」（16.3%）、「マンガ」（13.2%）、「DVD」（11.3%）、「地域資料（吹田市や大阪に関する資料）」（9.0%）、「電子書籍」（8.6%）、「大活字本（読みやすいように大きな字で書かれた本）」（5.8%）、「CD」（5.1%）、「有料データベース（新聞記事検索、法令検索、医療情報など）」（4.7%）、「レファレンス資料（事典や年鑑など調べるための資料）」（4.3%）、「外国語で書かれた資料」（4.3%）、「その他」（3.2%）、「新聞」（2.6%）、「無回答」（9.0%）となっています。

問 2 2 (年齢別) 今後充実したら良い資料



【年齢別】

すべての年齢で「実用書（趣味や知識の本等）」（約 36～50%）が最も高くなっています。

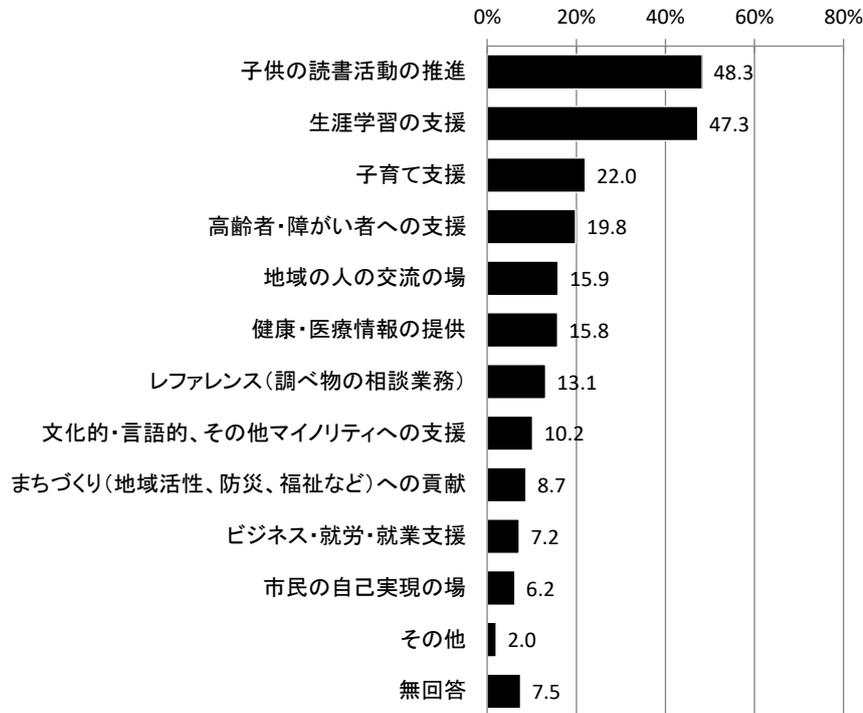
18～19 歳、50～79 歳では「小説やエッセイ等のよみもの」（約 33～42%）、20～29 歳、40～49 歳では「専門書（学習・研究・調査等に使える資料）」（約 33～35%）、30～39 歳では「児童書・絵本など子供向けの資料」（41.3%）が 2 番目に高くなっています。

18～19 歳、20～29 歳では、「外国語で書かれた資料」が 10%以上となっています。

18～49 歳では、「電子書籍」が 10%以上となっています。

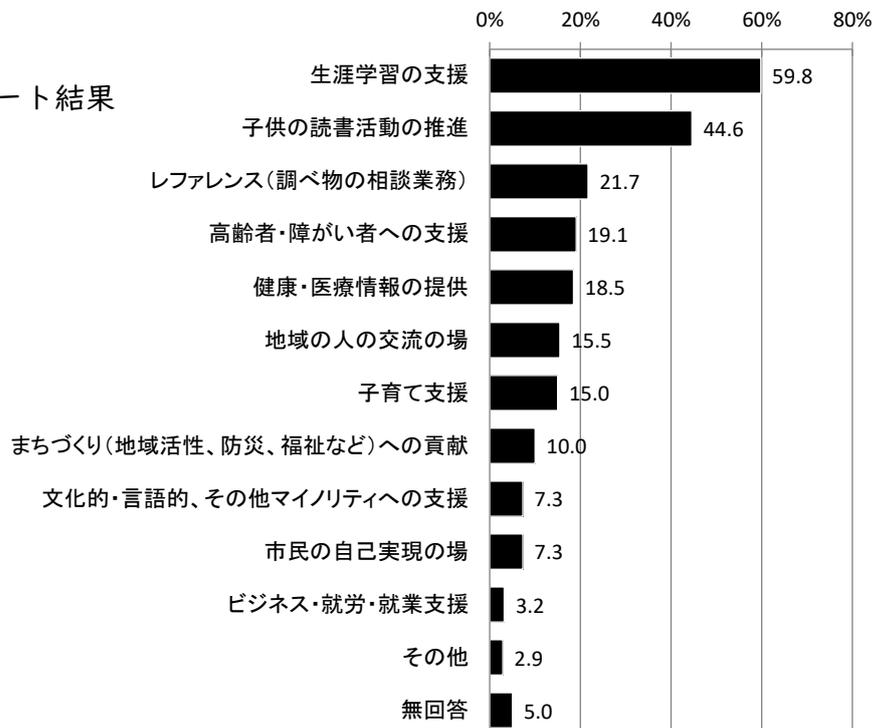
(3) 吹田市立図書館で今後重要となる役割

問23 吹田市立図書館の役割として、今後重要と思われるのはどれですか。
(〇は3つ以内)



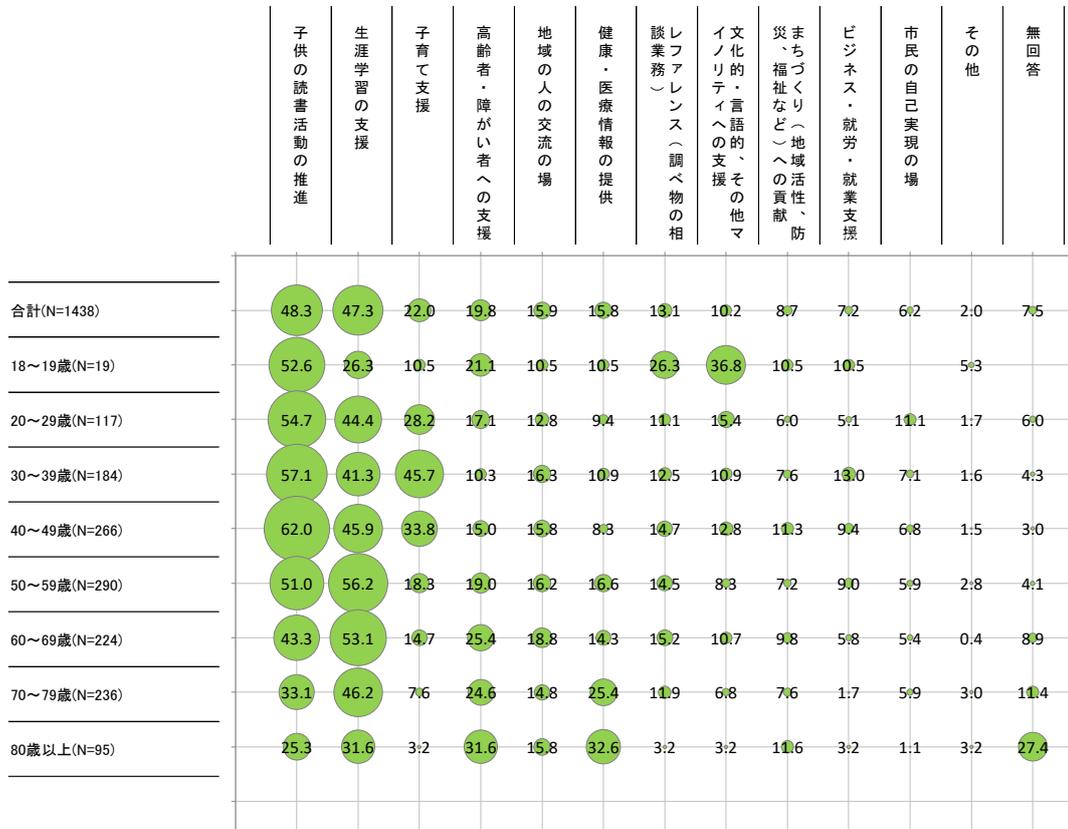
【参考】

来館者アンケート結果



吹田市立図書館で今後重要となる役割については、高い順に、「子供の読書活動の推進」(48.3%)、「生涯学習の支援」(47.3%)、「子育て支援」(22.0%)、「高齢者・障がい者への支援」(19.8%)、「地域の人との交流の場」(15.9%)、「健康・医療情報の提供」(15.8%)、「レファレンス(調べ物の相談業務)」(13.1%)、「文化的・言語的、その他マイノリティへの支援」(10.2%)、「まちづくり(地域活性、防災、福祉など)への貢献」(8.7%)、「ビジネス・就労・就業支援」(7.2%)、「市民の自己実現の場」(6.2%)となっています。

問23 (年齢別) 図書館の重要な役割



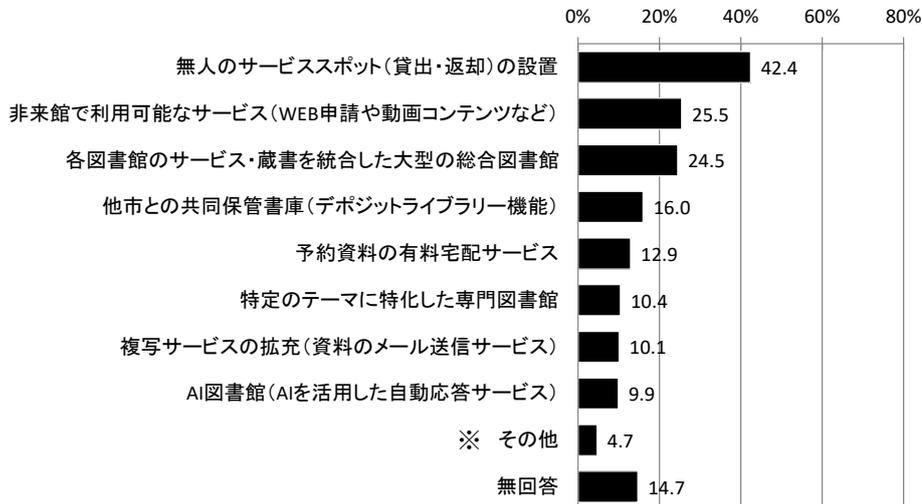
【年齢別】

18～49歳では「子供の読書活動の推進」、50～79歳では「生涯学習の支援」、80歳以上では「健康・医療情報の提供」が最も高くなっています。

18～19歳では「文化的・言語的、その他マイノリティへの支援」、20～29歳、40～49歳では「生涯学習の支援」、30～39歳では「子育て支援」、80歳以上では「高齢者・障がい者への支援」・「生涯学習の支援」が2番目となっています。

(4) 吹田市立図書館で今後必要なサービス・機能

問 2 4 吹田市立図書館で、今後必要と思われるサービス・機能はどれですか。
(○は3つ以内)

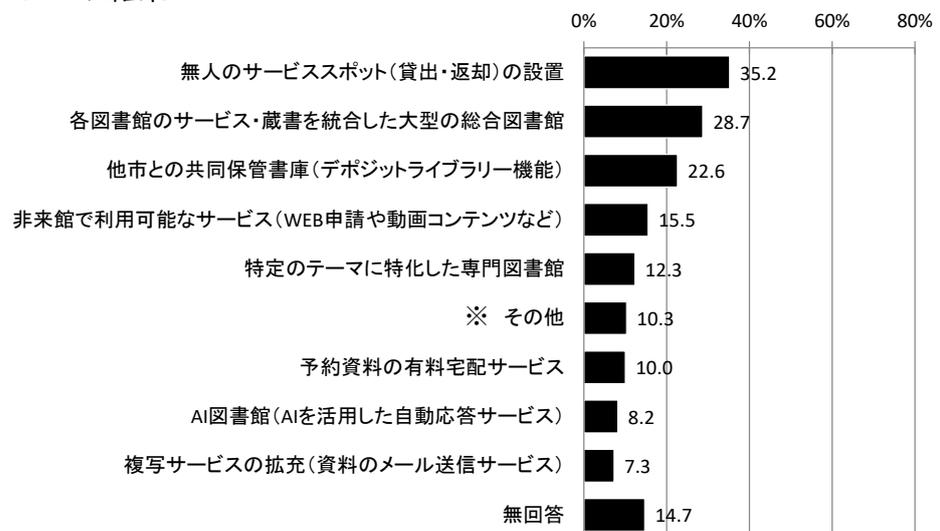


※ 「その他」の内容

具体的な内容としては 49 件 (回答者 48 人) の回答がありました。最も多かったのは、「移動図書館」(5 件) と「他図書館の利用」(5 件) で、続いて「自習・仕事スペース」(4 件)、「宅配・返却システム」(3 件)、「WEB図書館」(2 件)、「職員対応」(2 件)、「電子書籍の充実」(2 件)、「図書館数・規模の維持、増設」(2 件)、「備品」(2 件)、「利用時間」(2 件)、「その他」(20 件) となっています。

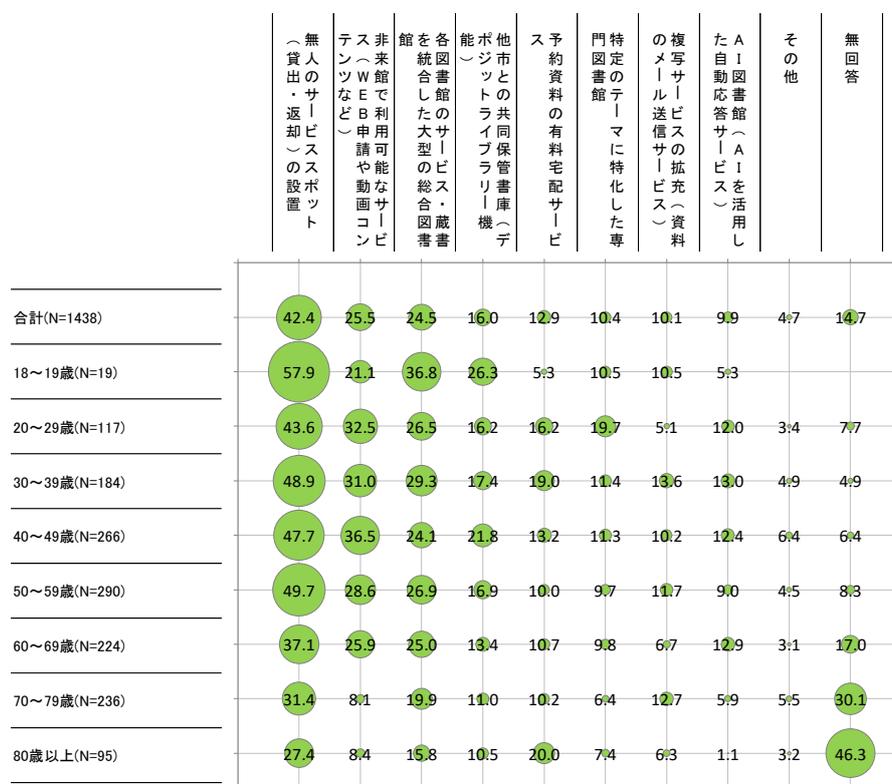
【参考】

来館者アンケート結果



吹田市立図書館で今後必要なサービス・機能については、高い順に、「無人のサービススポット（貸出・返却）の設置」（42.4%）、「非来館で利用可能なサービス（WEB申請や動画コンテンツなど）」（25.5%）、「各図書館のサービス・蔵書を統合した大型の総合図書館」（24.5%）、「他市との共同保管書庫（デポジットライブラリー機能）」（16.0%）、「予約資料の有料宅配サービス」（12.9%）、「特定のテーマに特化した専門図書館」（10.4%）、「複写サービスの拡充（資料のメール送信サービス）」（10.1%）となっています。

問 2 4 (年齢別) 今後必要と思われるサービス・機能



【年齢別】

すべての年齢では、「無人のサービススポット（貸出・返却）の設置」が最も高くなっています。

18~19歳、70~79歳では「各図書館のサービス・蔵書を統合した大型の総合図書館」が、20~69歳では「非来館で利用可能なサービス（WEB申請や動画コンテンツなど）」、80歳以上では「予約資料の有料宅配サービス」が2番目となっています。

9 図書館についてのご意見・ご要望

問25 図書館について、ご意見・ご要望がございましたら、下記にお書きください。

回答者からは528件のご意見・ご要望が寄せられました。多い順にみると、「5. 図書視聴覚資料の内容や装備に関する事」（89件）が最も多く、次いで、「4. 貸出規則や施設利用のお願いに関する事」（85件）、「3. 建築・設備について」（74件）、「2. コンピュータシステムに関する事」（43件）、「1. 職員・スタッフの窓口や電話での対応について」（26件）、「8. 管理運営について」（24件）、「6. 行事、掲示、広報について」（17件）、「7. 利用者のマナー」（13件）、「9. その他」（157件）となっています。

ご意見・ご要望は、「(仮称)吹田市立図書館サービス基本計画」(策定予定)の貴重な資料として活用させていただきます。

1. 職員・スタッフの窓口や電話での対応について	26件
司書に本を探してもらったことがある。専門知識のある職員にいてほしい。	
明るく、親切な対応が嬉しい。	
対応が冷たい職員もいて、カウンターに話しかけにくい。	
ほか。	
2. コンピュータシステムに関する事	43件
ホームページから予約や所蔵状況が確認できて便利だ。	
ホームページから未所蔵の資料の予約ができるようにしてほしい。	
利用(貸出)の履歴を残してほしい。	
借出カードの発行がオンラインでできるなど、非来館でのサービスを充実させてほしい。	
自動貸出機の読み取りが悪い時があるので、改善してほしい。	
ほか。	
3. 建築・設備について	74件
図書館が地域ごとにあり便利だ。	
古くて狭い図書館は拡充し、空調やトイレも新しくしてほしい。	
仕事や自習ができるスペースや、静かに読書できる席を設けてほしい。	
広い駐車場を確保してほしい。	
明るく清潔感があり、居心地の良い図書館がほしい。	
資料の並びや各種コーナーをもっと分かりやすくしてほしい。	
ほか。	

4. 貸出規則や施設利用のお願いに関すること	85件
市内であればどの図書館でも予約・返却できるのが便利だ。	
開館時間を延長してほしい（朝早くまたは夜遅く）。	
自動車文庫を復活させてほしい。	
返却ポストを駅など便利なところに設置してほしい。また開館時間中も使えるようにしてほしい。	
予約資料の件数を増やしてほしい。	
貸出期間を長くしてほしい。	
館内で携帯電話の通話が可能なスペースを設けてほしい。	
ほか。	

5. 図書視聴覚資料の内容や装備に関すること	89件
児童書や視聴覚資料（DVD・CD）が充実している。	
電子図書を充実してほしい。これから期待している。	
資料数が少ない。新刊書を充実させて、早く借りられるようにしてほしい。	
予約の多い資料は、複本を増やして回転を速くしてほしい。	
一般では入手にくい資料や専門書、データベースを充実させてほしい。	
本の汚れや、損傷しているものが目立つ。	
ほか。	

6. 行事、掲示、広報について	17件
読み聞かせの行事に参加することで、子供の友達や親同士のコミュニティが広がって良かった。	
機会があればボランティア活動にも参加してみたい。	
知らないサービスがたくさんあるので、もっとPRが必要だと思う。	
SNSも活用して、図書館の魅力やサービスをPRしてほしい。	
ほか。	

7. 利用者のマナー	13件
座席を長時間占有している利用者がある。	
館内を走り回ったり、大騒ぎする子どもに対しては職員が注意してほしい。	
資料を丁寧に扱ってほしい。	
ほか。	

8. 管理運営について	24件
高齢者、子供、障がい者、誰にでも利用しやすい図書館運営を目指してほしい。	
学校図書館との連携を強化してほしい。	
民間委託せずに、市の直営で運営してほしい。	
電子化が進んでいくので、図書館は専門的に特化した内容や、生涯学習を実現できる場として存在してほしい。	
ほか。	

9. その他	157件
子供が小さい時はよく利用していた。アンケートをきっかけに、コロナが落ち着いたらまた利用したい。	
本は自分で購入するので図書館は利用していないが、読書は重要と考えている。	
コロナ禍の制限のあり方を見直してほしい。休館はしないでほしい。	
図書館は市民の知的財産の一つ。本への興味を世代を通して発展させていくことが出来るような取組を続けてほしい。	
ほか。	

第5章 分析編

(1) 市内で主に利用する吹田市立図書館の利用率

※図1参照

町別の吹田市で主に利用する図書館で最も高い図書館利用率を抽出し、右記の通りに図化しました。

10図書館の周辺の町はおおむね高い利用率を示していますが、山田分室、健都ライブラリーの周辺はやや低い傾向がみられます。また、市南部地域でもやや低い傾向がみられます。

選定理由では「生活範囲からのアクセスが良い」が85.6%と最も高くなっていますが、図書館に近い町は利用率が高く、図書館に遠い町は低くなっていることと対応しています。

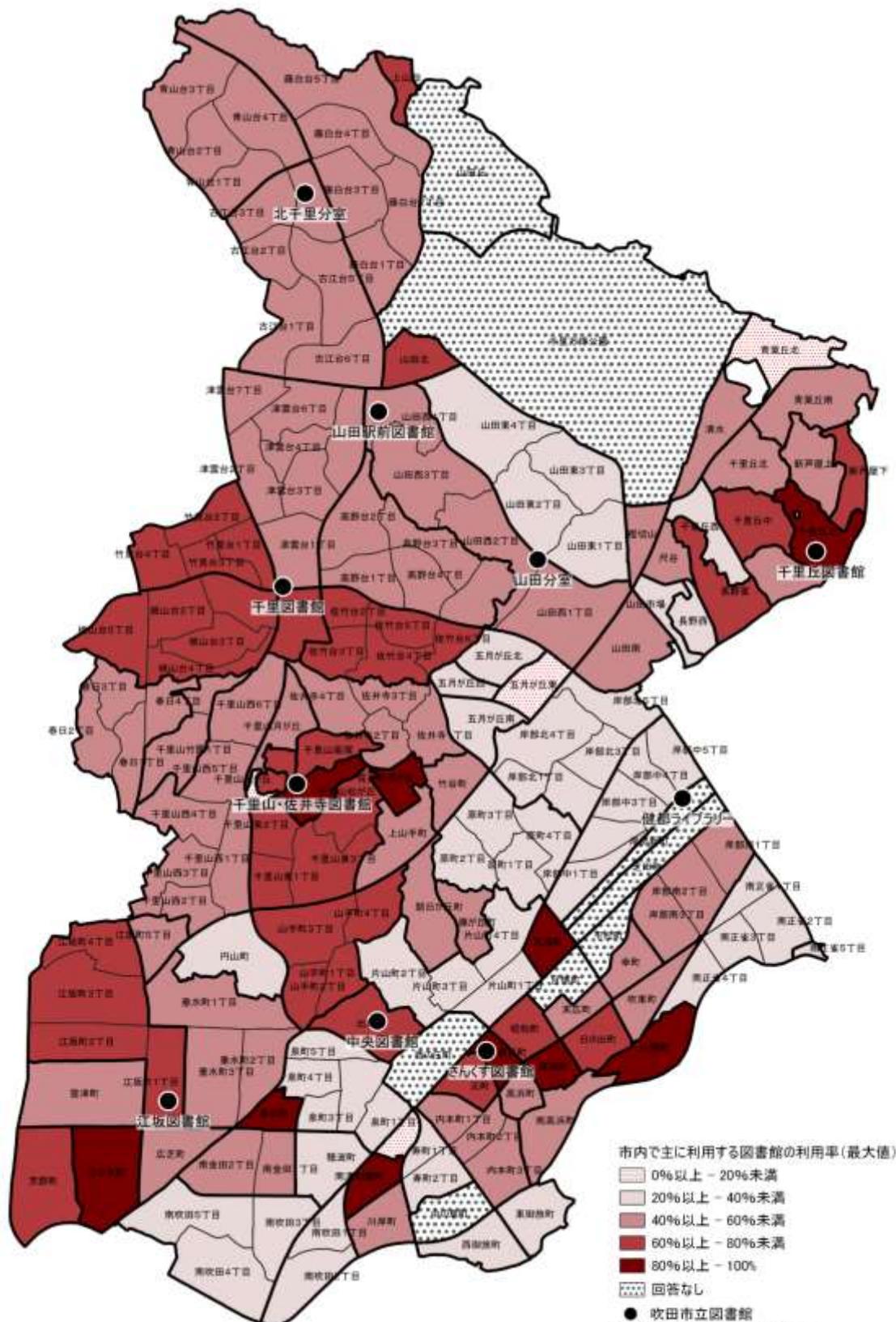
(2) 「吹田市内の図書館は利用していない」と回答した人の居住地別割合

※図2参照

「吹田市内の図書館は利用していない」と回答した人の居住地別割合を右記の通りに図化しました。

ほとんどの居住地は20%未満ですが、図書館へ距離が比較的遠く鉄道駅に近い居住地では、20%以上～40%未満の箇所が散見されます。

図1 市内で主に利用する吹田市立図書館の利用率



※アンケート調査では町名単位（一部を除く）の回答のため、町名以下の丁目とは同じ値を用いています。

第6章 資料編

(1) 吹田市立図書館に関する来館者アンケート調査報告書

吹田市立図書館に関する来館者アンケート 調査報告書

目 次

第1章 調査について	62
第2章 調査の概要	62
第3章 報告書の見方	64
第4章 集計・分析	65
1 あなた自身について	65
2 読書習慣について	69
3 電子書籍について	72
4 図書館利用について	74
5 図書館サービスの満足度	79
6 図書館での市民活動について	82
7 障がい者サービスについて	83
8 これからの吹田市立図書館	84

第1章 調査について

本市の図書館活動の指針となる「吹田市立図書館基本構想」は、平成25年（2013年）に策定してから10年が経過しました。課題であった図書館未設置地域は解消し、中央図書館の耐震改修工事も完了しました。狭あい施設（江坂図書館、北千里分室）解消の取組も進んでおり、ハード面の整備は概ね完了しています。次は国・社会の動向や図書館の現状と課題を踏まえ、今後10年間の図書館のソフト事業をどのように展開していくか、図書館活動の指針となる「（仮称）吹田市立図書館サービス基本計画」の策定を予定しています。

本アンケートは、その計画の策定にあたり、市民の図書館に関わる意識を基礎的な資料とするため実施しました。

第2章 調査の概要

（1）調査対象者

参考調査対象：市立図書館の来館者

（2）調査実施方法

来館者：各図書館（8館2分室）で調査票を配置し、来館者の記入票を回収

（3）調査実施期間

令和3年（2021年）8月3日（火）～令和3年8月18日（水）

（4）調査票の回収

配布数：787票

回収数：341票

有効回収率：43.3%（341票/787票）

(5) 来館者アンケート回答者と吹田市人口の年齢構成

来館者アンケート回答者の年齢構成を吹田市人口の年齢構成（令和3年6月末）と比較すると、20～29歳では吹田市人口より10ポイント以上低く、60～69歳、70～79歳では10ポイント以上高くなっており、大きな差異がみられます。

また、市民アンケート回答者と比較してもおおむね同様の傾向がみられます。

図 吹田市人口と来館者アンケート回答者の年齢構成

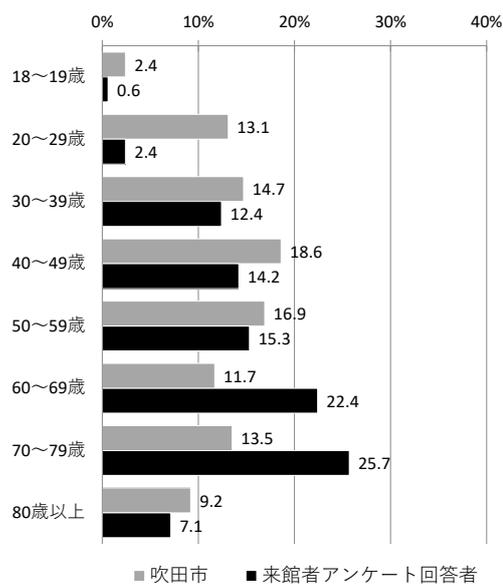
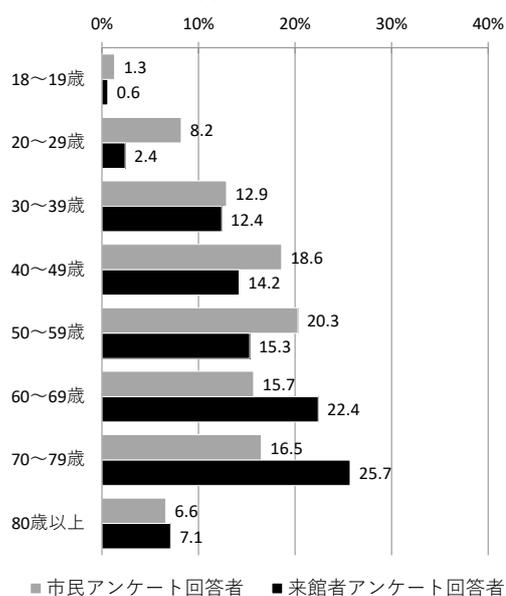


図 来館者アンケート回答者と市民アンケート回答者の年齢構成



第3章 報告書の見方

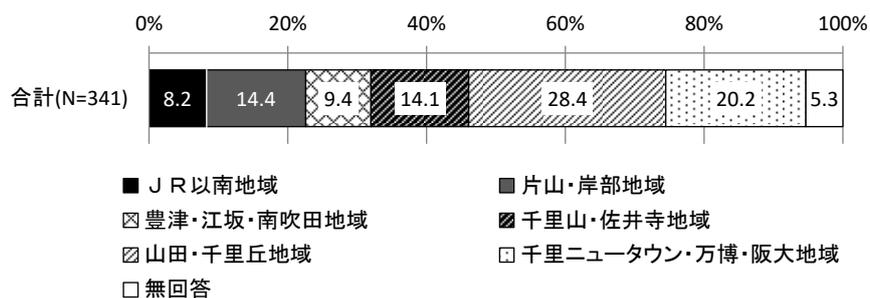
- ・ 図中の「合計」には、「無回答（回答なし）」を含んでいます。
- ・ 図及び表の“N”は、各設問における母数を表しています。クロス集計の場合の“N”は、項目ごとに構成比を算出するために用いる母数です。
- ・ 百分比（％）は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しています。そのため、四捨五入の結果、比率の合計が100%と一致しないことがあります。
- ・ 百分比（％）の0.0%の数値はグラフに表示していません。
- ・ 男女別・年齢層別等のクロス集計の合計には「無回答」を含みます。

第4章 集計・分析

1 あなた自身について

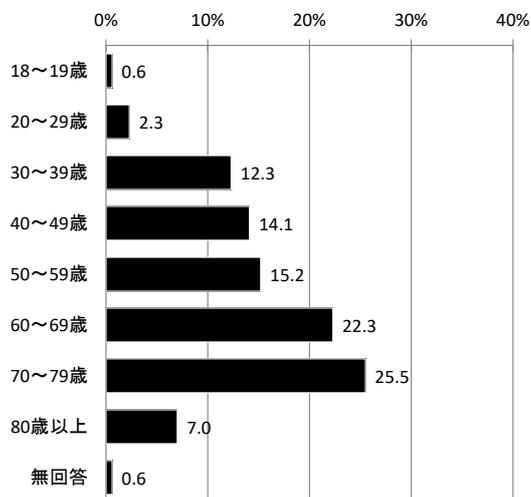
(1) 居住地（地域）

問1 あなたは、どこにお住まいですか。下表から町名番号を選びご記入ください。
※町別データを6地域に区分しています。



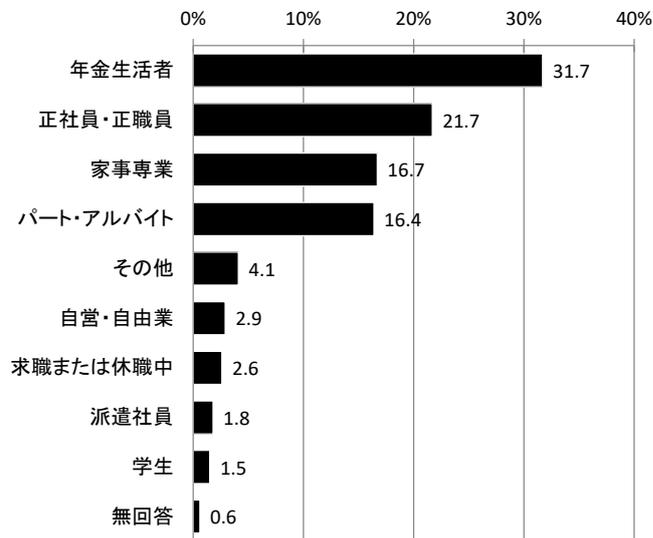
(2) 年齢

問2 あなたは令和3年（2021年）6月30日現在、何歳ですか。（○は1つ）



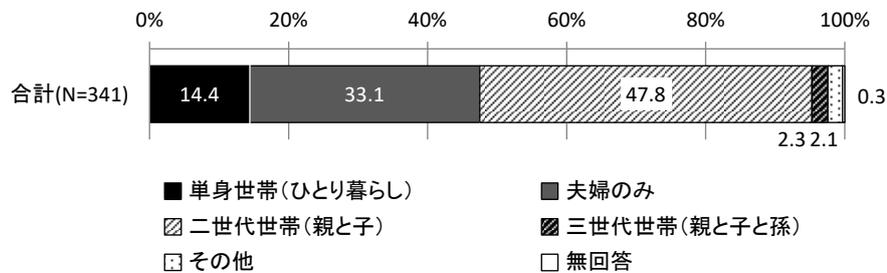
(3) 職業

問3 あなたの主な職業は次のどれにあたりますか。(○は1つ)



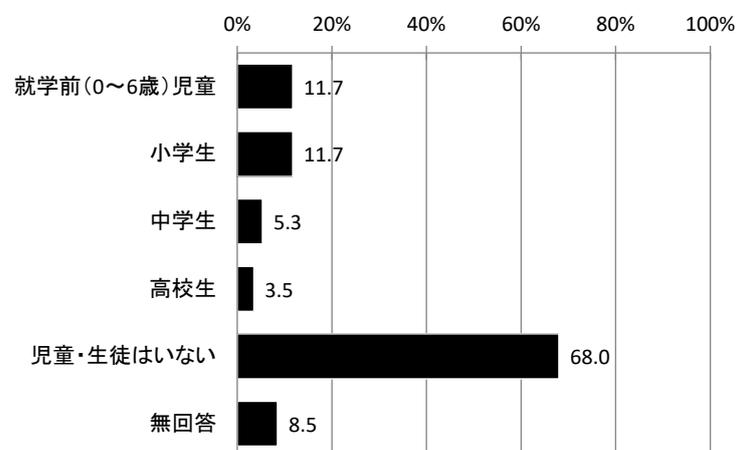
(4) 世帯構成

問4 あなたの世帯の構成(同居のみ)は。(○は1つ)



(5) 同居の児童・生徒

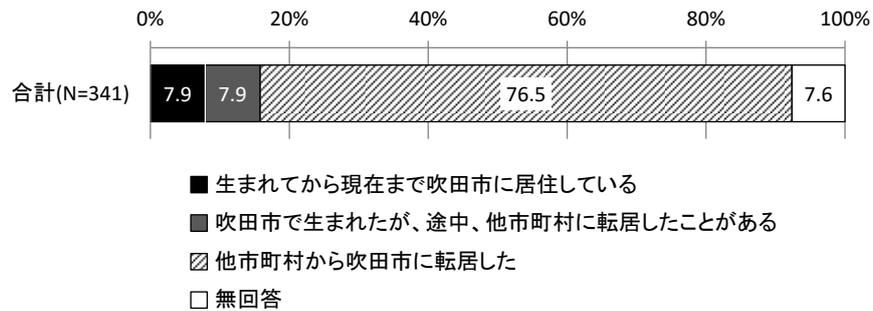
問5 あなたと同居されている児童・生徒はおられますか。(〇はいくつでも)



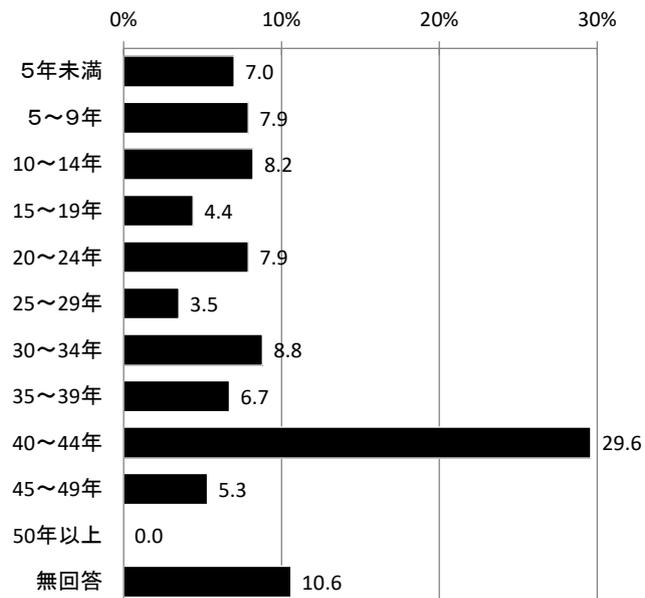
(6) 吹田市への居住方法

問6 あなたは吹田市にどのようにして居住されましたか。(○は1つ)
吹田市に延べ何年お住まいですか。(延べ居住年数をご記入ください)

① 居住方法



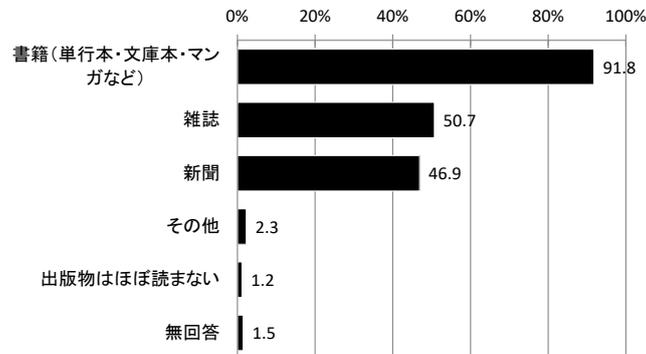
② 延べ居住年数



2 読書習慣について

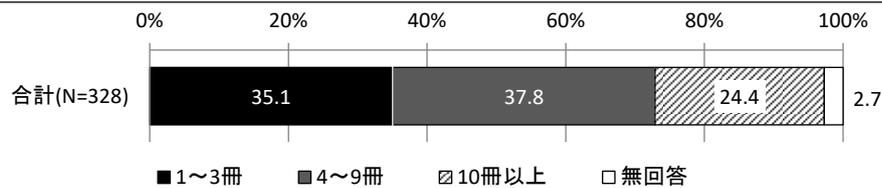
(1) 普段読書する出版物の形態

問7 普段読む出版物の形態は。(○はいくつでも) ※電子書籍はのぞく



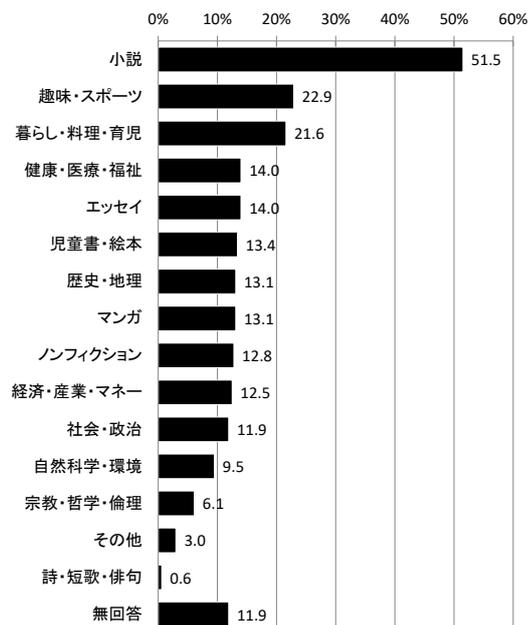
(2) 読書する書籍・雑誌の1ヶ月の冊数

問7-1 1か月で読む書籍・雑誌の冊数は。(○は1つ) ※電子書籍はのぞく



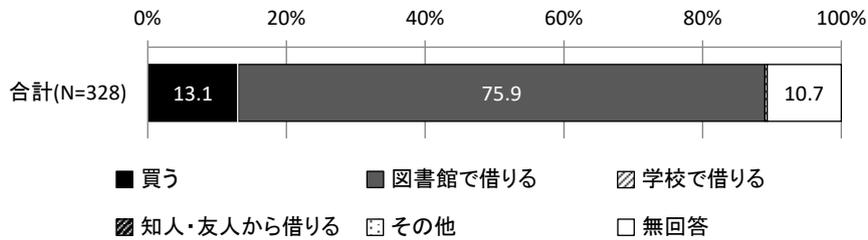
(3) 書籍・雑誌のジャンル

問7-2 普段読む書籍・雑誌のジャンルはどれですか。(○は3つ以内)
※電子書籍はのぞく



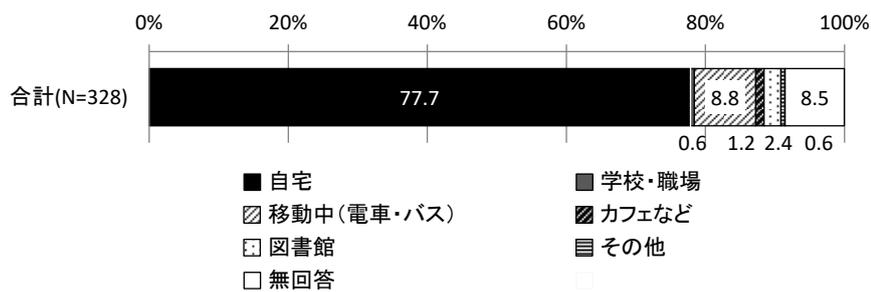
(4) 書籍・雑誌の主な入手方法

問7-3 書籍・雑誌を入手する主な方法は。(○は1つ) ※電子書籍はのぞく



(5) 書籍・雑誌を読書する主な場所

問7-4 書籍・雑誌は、主にどこで読まれますか。(○は1つ) ※電子書籍はのぞく



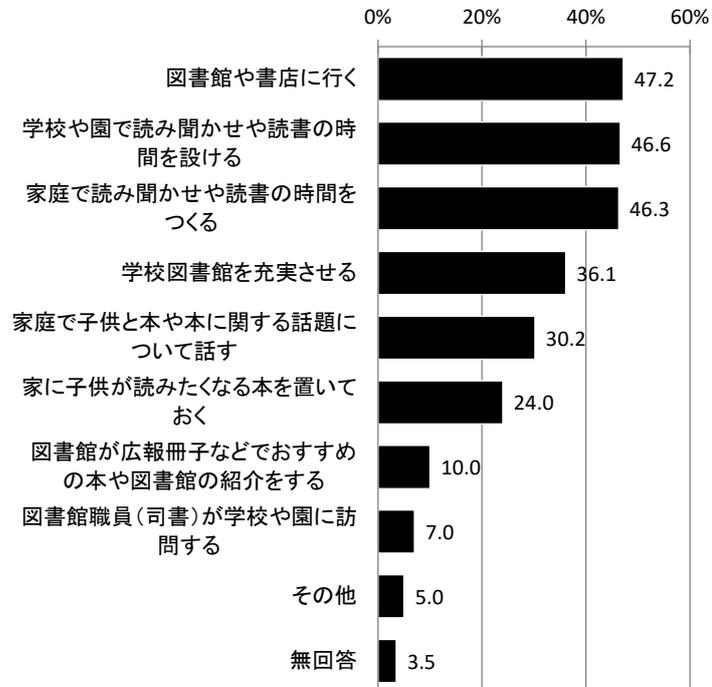
(6) 子供の頃の読み聞かせ体験

問8 子供の頃、家族や先生など身近な人から本を読んでもらった経験はありますか。



(7) 子供が読書習慣を身につけるために重要なこと

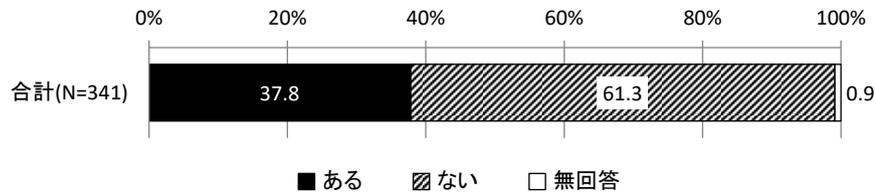
問9 吹田市では、子供の読書活動を推進するために様々な事業に取り組んでいます。子供が読書の習慣を身につけるために、何が重要だと思いますか。(○は3つ以内)



3 電子書籍について

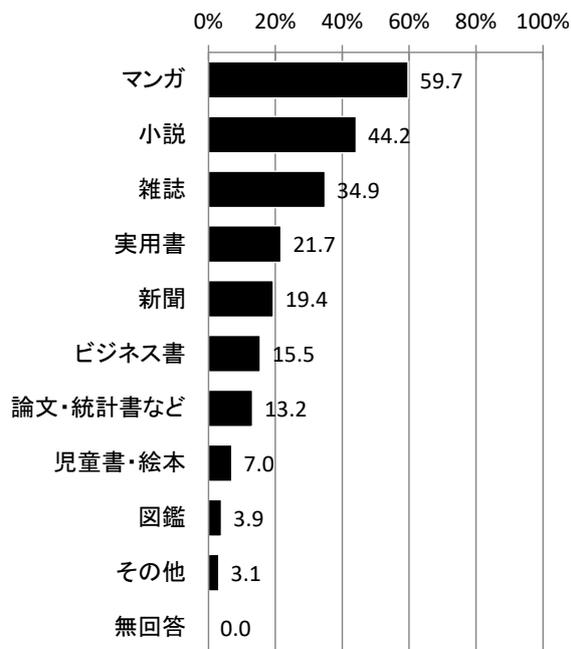
(1) 電子書籍の読書経験

問10 今まで電子書籍※を読んだことがありますか。(○は1つ)



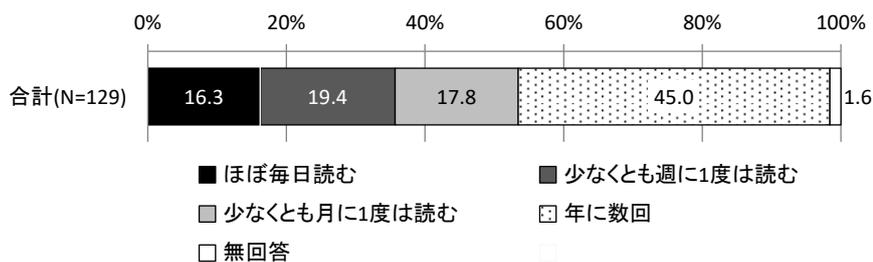
(2) 電子書籍のジャンル

問10-1 どんなジャンルの電子書籍を読んだことがありますか。(○はいくつでも)



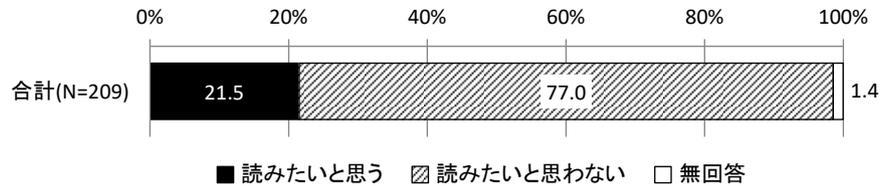
(3) 電子書籍の読書の頻度

問10-2 電子書籍をどのくらいの頻度(ひんど)で読みますか。(○は1つ)



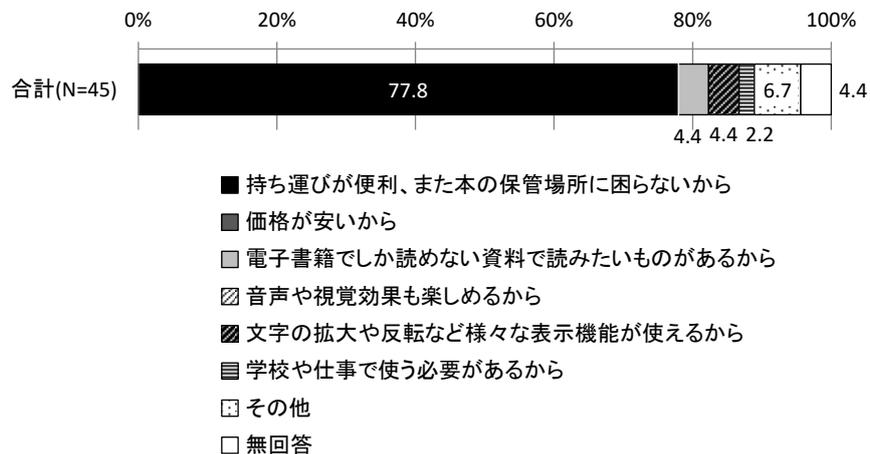
(4) 電子書籍の読書が未経験の方の今後の読書意向

問10-3 電子書籍を読んだことがない方におたずねします。今後、読みたいと思われますか。



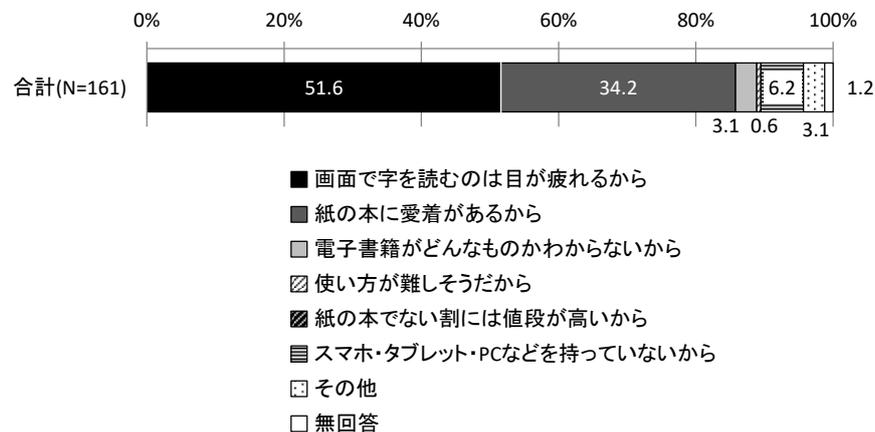
(5) 電子書籍を読書する理由

問10-4 電子書籍を読みたいと思う主な理由はどれですか。(○は1つ)



(6) 電子書籍の読書を今後も読まない理由

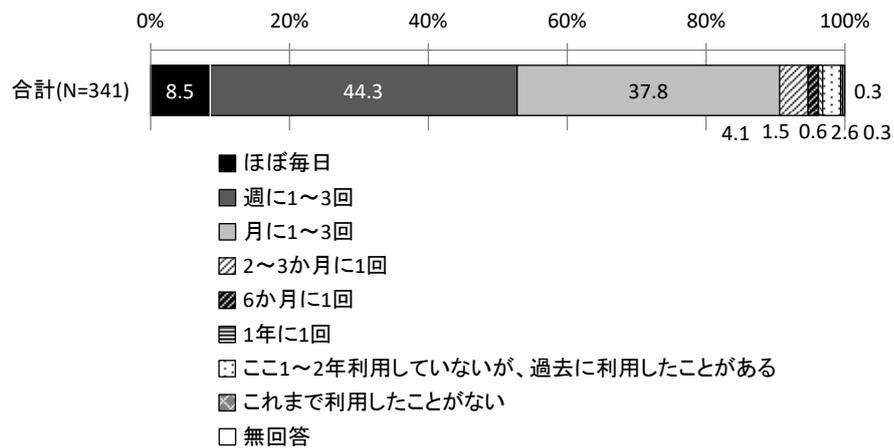
問10-5 問10-3で「2. 読みたいと思わない」を選ばれた方のみにおたずねします。読みたいと思わない、主な理由はどれですか。(○は1つ)



4 図書館利用について

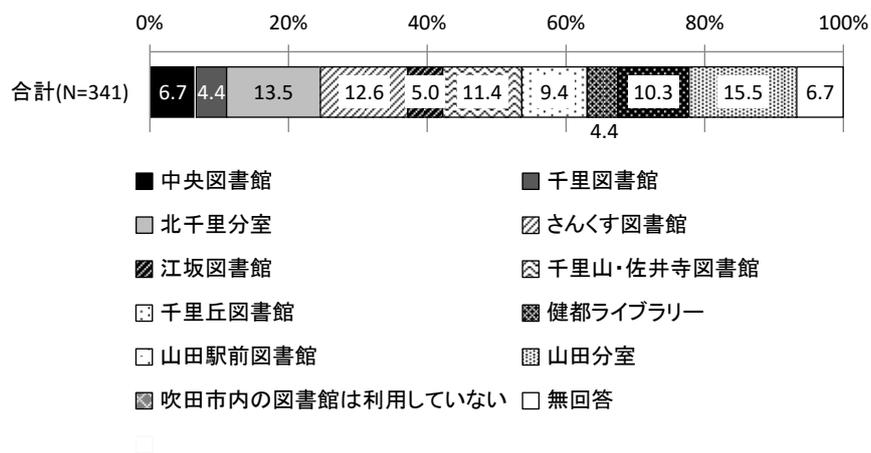
(1) 図書館の利用頻度

問 11 吹田市内外を問わず、図書館の利用頻度は。(〇は1つ)



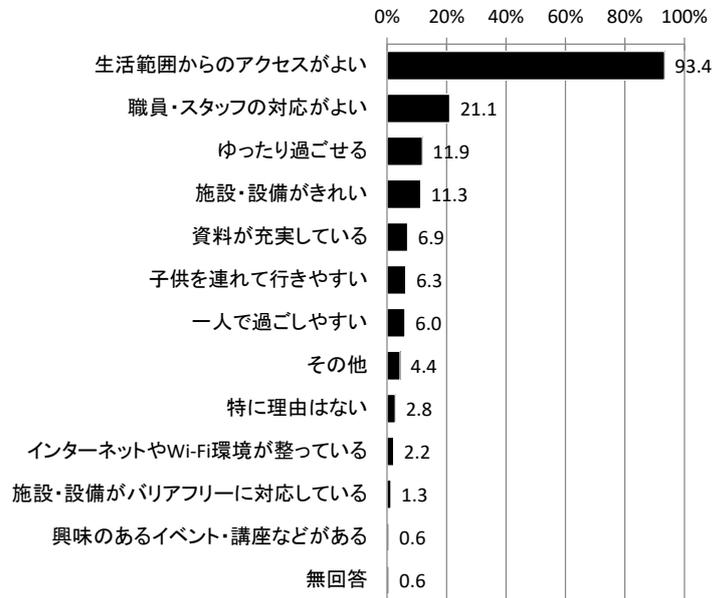
(2) 市内で主に利用する図書館

問 12 吹田市内で主に利用する図書館は。(〇は1つ)



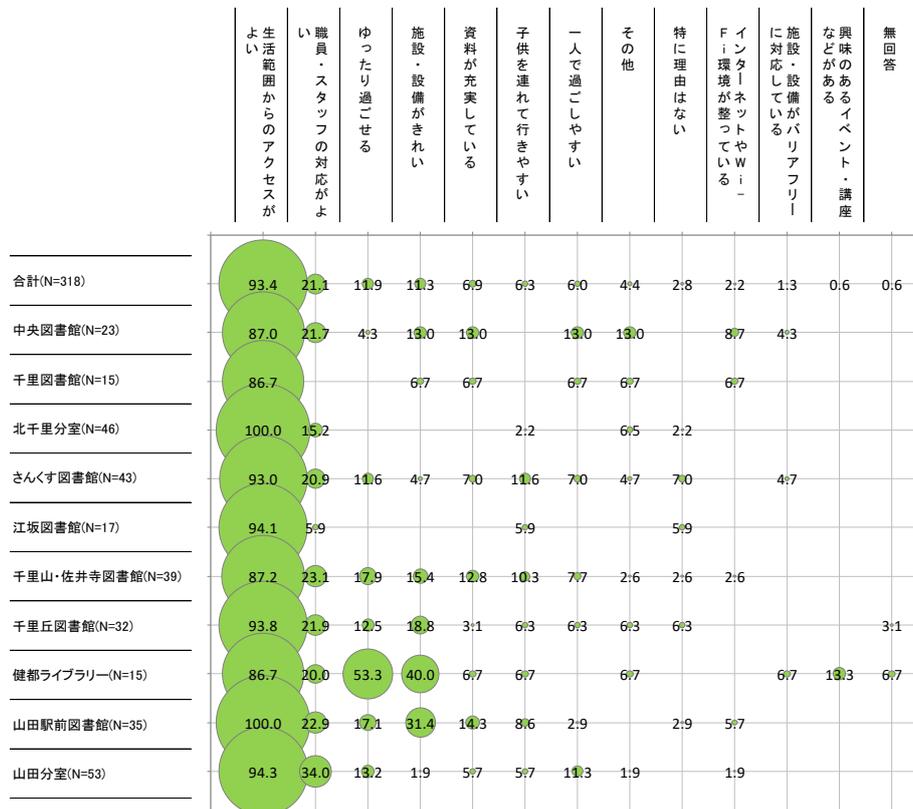
(3) 主に利用する図書館を選んだ理由

問12-1 問12で選ばれた図書館を利用する理由は。(〇は3つ以内)



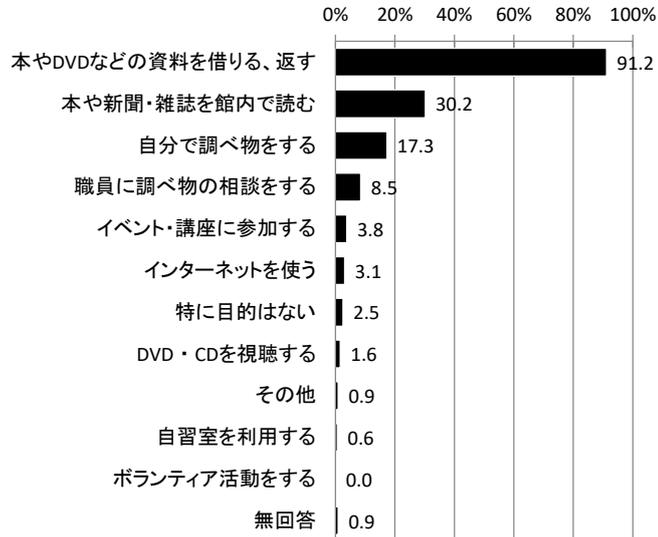
【主に利用する図書館別】

問12-1 (主に利用する図書館別) 問12で選ばれた図書館を利用する理由は。(〇は3つ以内)



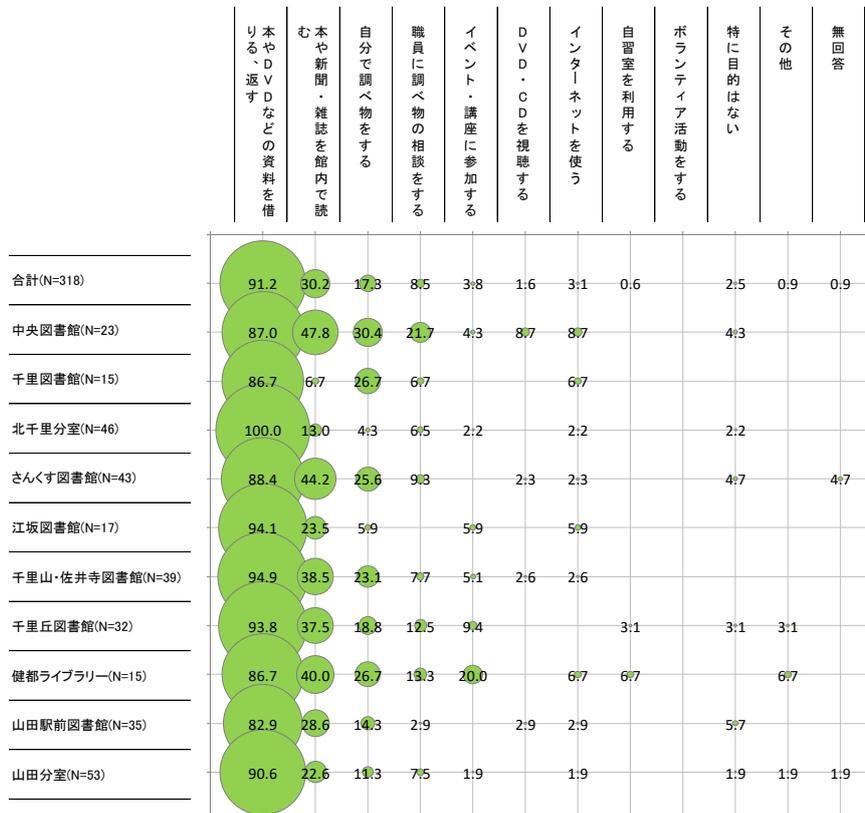
(4) 図書館の利用目的

問12-2 問12で選ばれた図書館の利用目的は。(〇は3つまで)



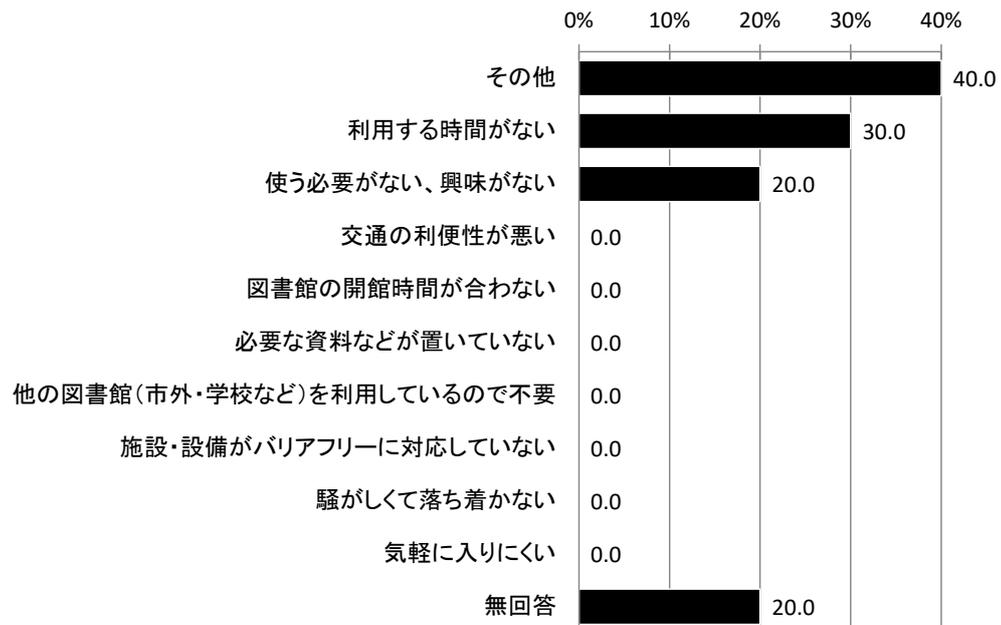
【主に利用する図書館別】

問12-2 (主に利用する図書館別) 問12で選ばれた図書館の利用目的は。(〇は3つまで)

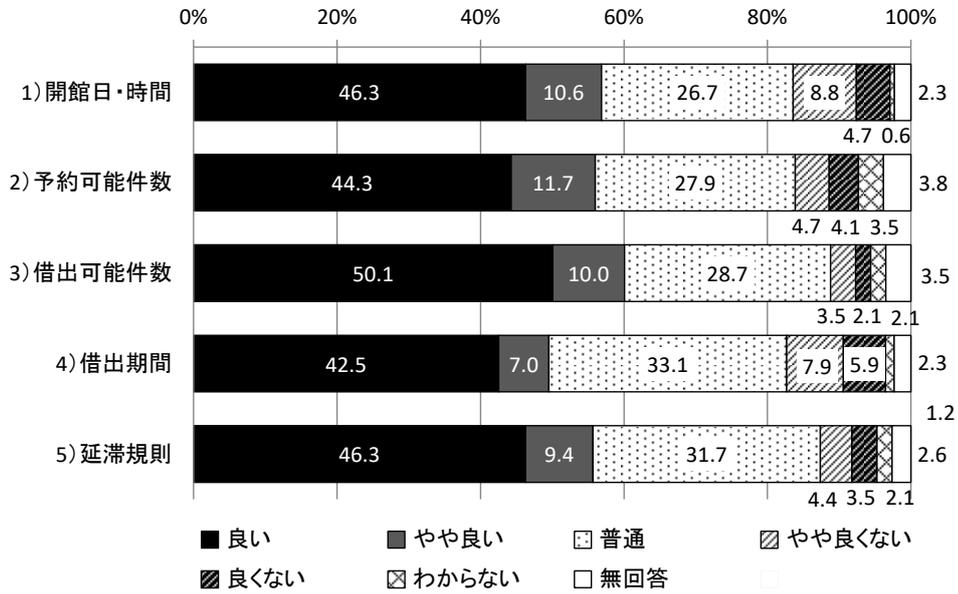


(5) 図書館の利用頻度が少ない、利用しない・しなくなった理由

問13 問11で「7」、「8」、または問12で「11」を選ばれた方のみにおたずねします。
 図書館の利用頻度(ひんど)が少ない、利用しない・しなくなった理由は何ですか。
 (〇はいくつでも)



問14 吹田市の図書館サービスについて、あなたはどのように思われますか。
 (各項目とも○は1つ)

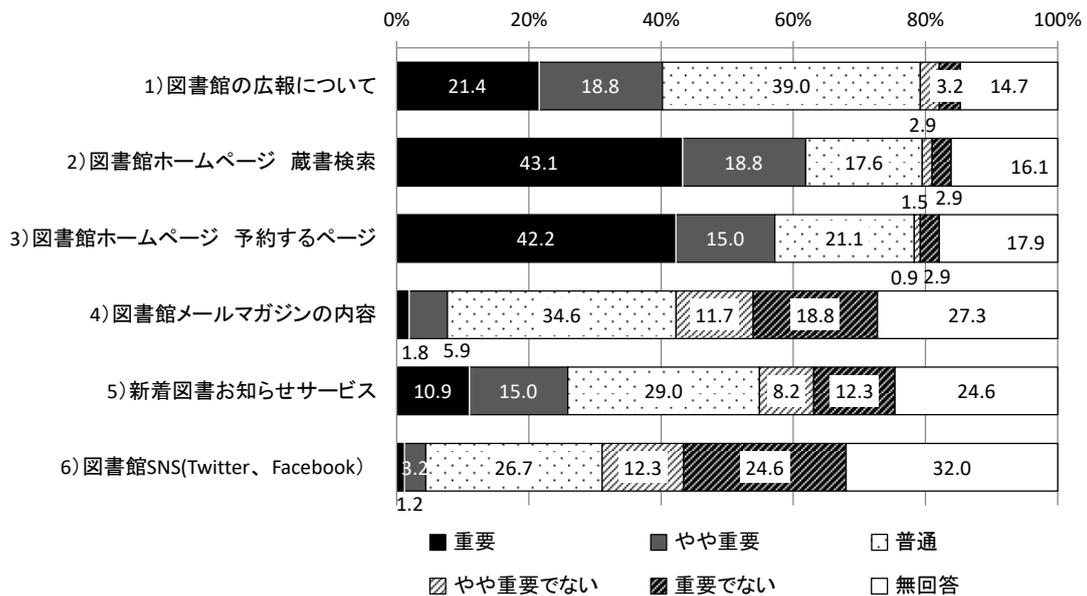


5 図書館サービスの満足度

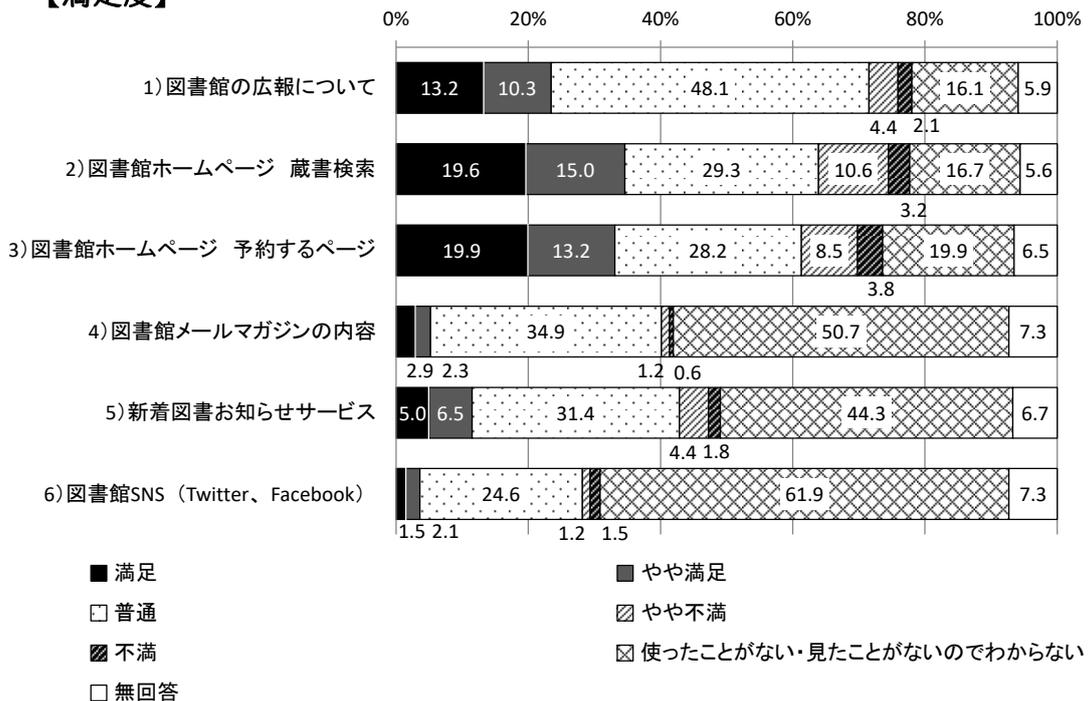
問15 吹田市の図書館サービスの広報活動について、あなたの重要度と満足度を選んでください。(各項目とも○は1つ)
使ったことがない・見たことがない場合は「6」を選んでください。

(1) 吹田市の図書館のサービスの広報活動の重要度と満足度

【重要度】



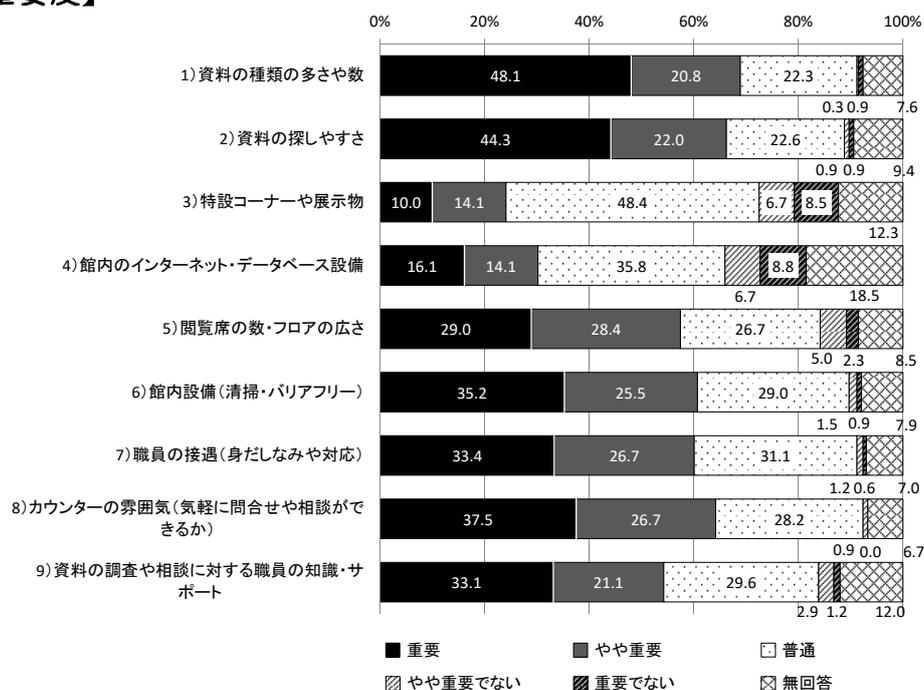
【満足度】



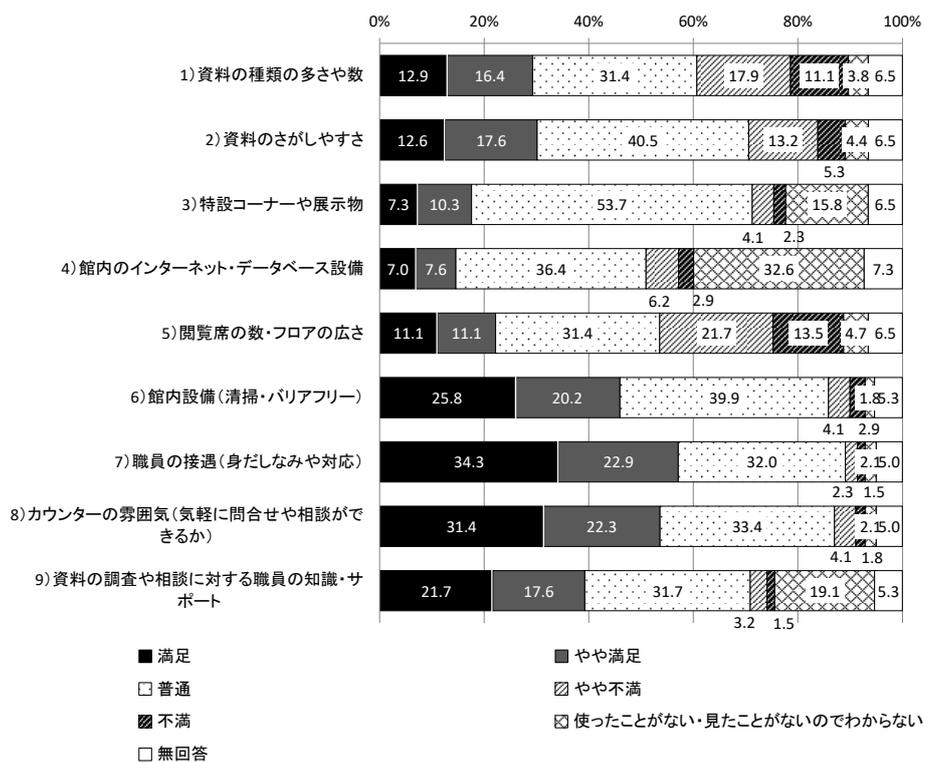
(2) 主に利用している図書館サービスの重要度と満足度

問16 吹田市内で主に利用している図書館（問12で回答された図書館）のサービスについて、あなたの重要度と満足度を選んでください。（各項目とも○は1つ）
使ったことがない・見たことがない場合は「6」を選んでください。

【重要度】

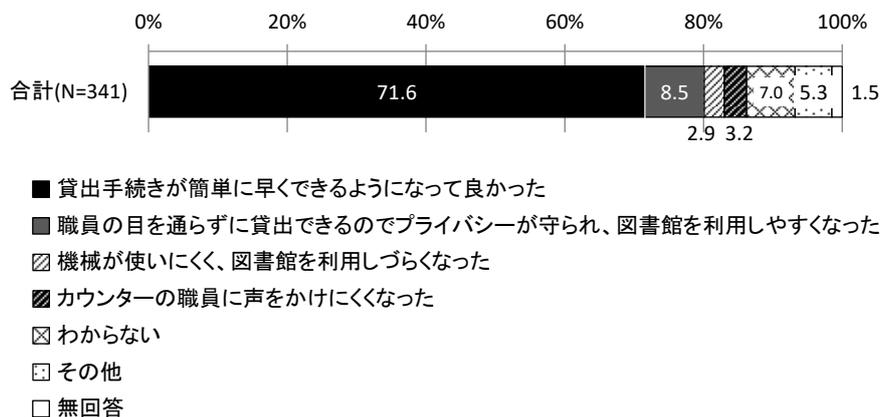


【満足度】



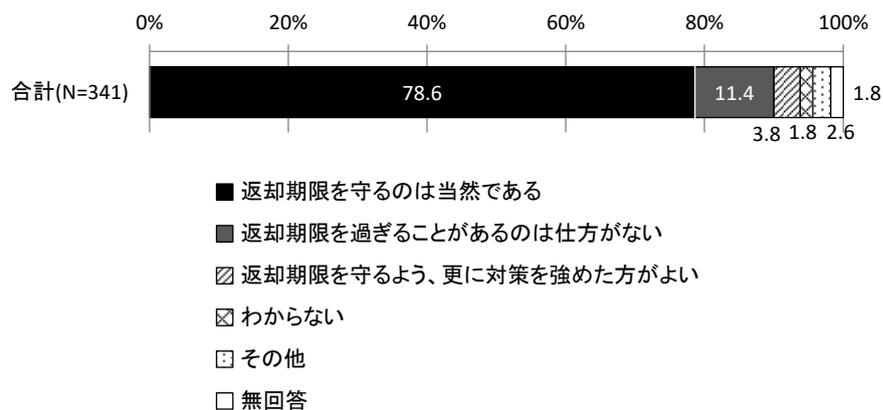
(3) 自動貸出機や予約棚について

問17 図書館では自動貸出機や予約棚を導入し、利用者ご自身で貸出手続きができるようになりました。この対応について、あなたのご意見に近いものを選んでください。(○は1つ)



(4) 延滞資料を持っている利用者への貸出制限について

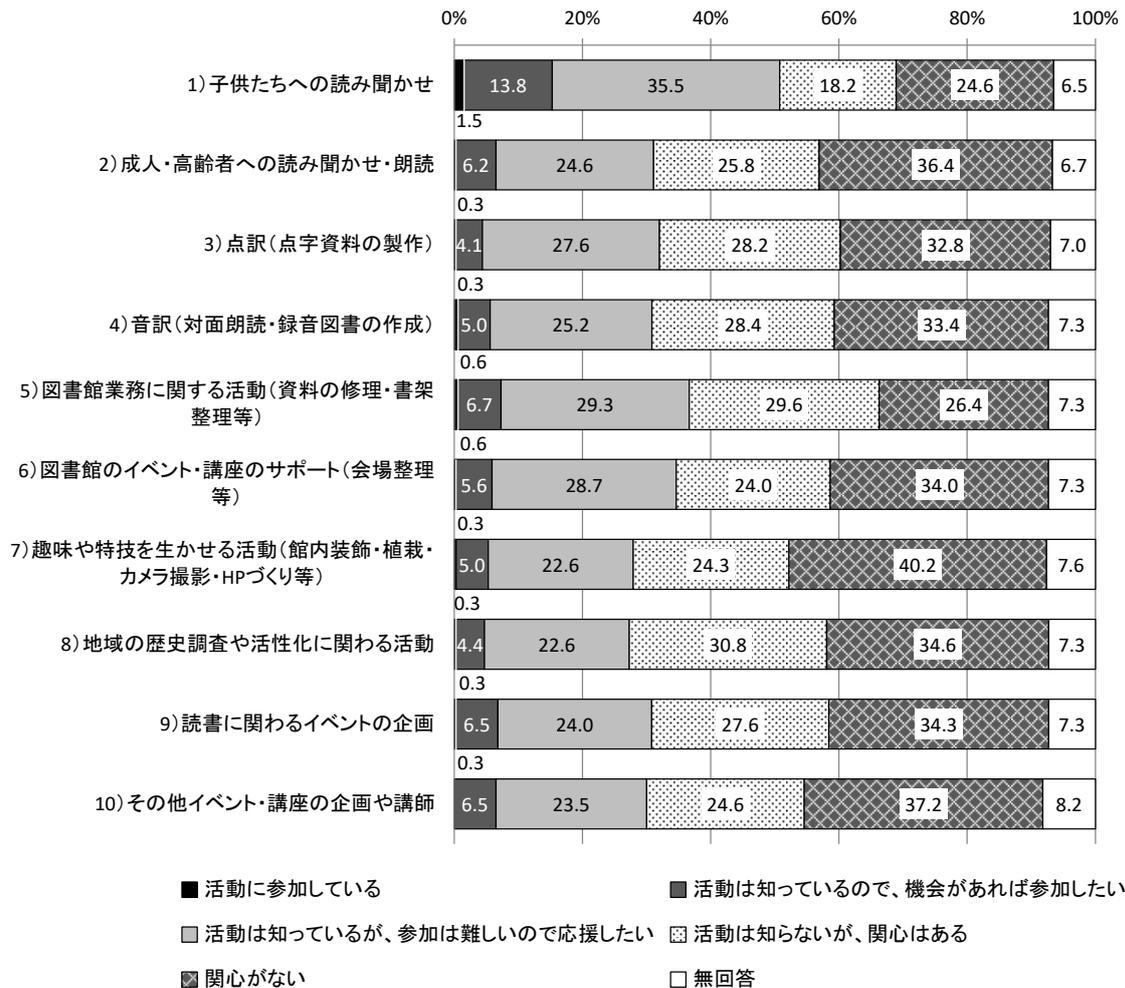
問18 今年の1月から延滞(えんたい)資料(返却期限が過ぎている本やDVDなど)をお持ちの利用者は、新たな貸出や予約ができなくなりました。この対応について、あなたのご意見に近いものを選んでください。(○は1つ)



6 図書館での市民活動について

(1) 図書館での市民活動への関心や参加

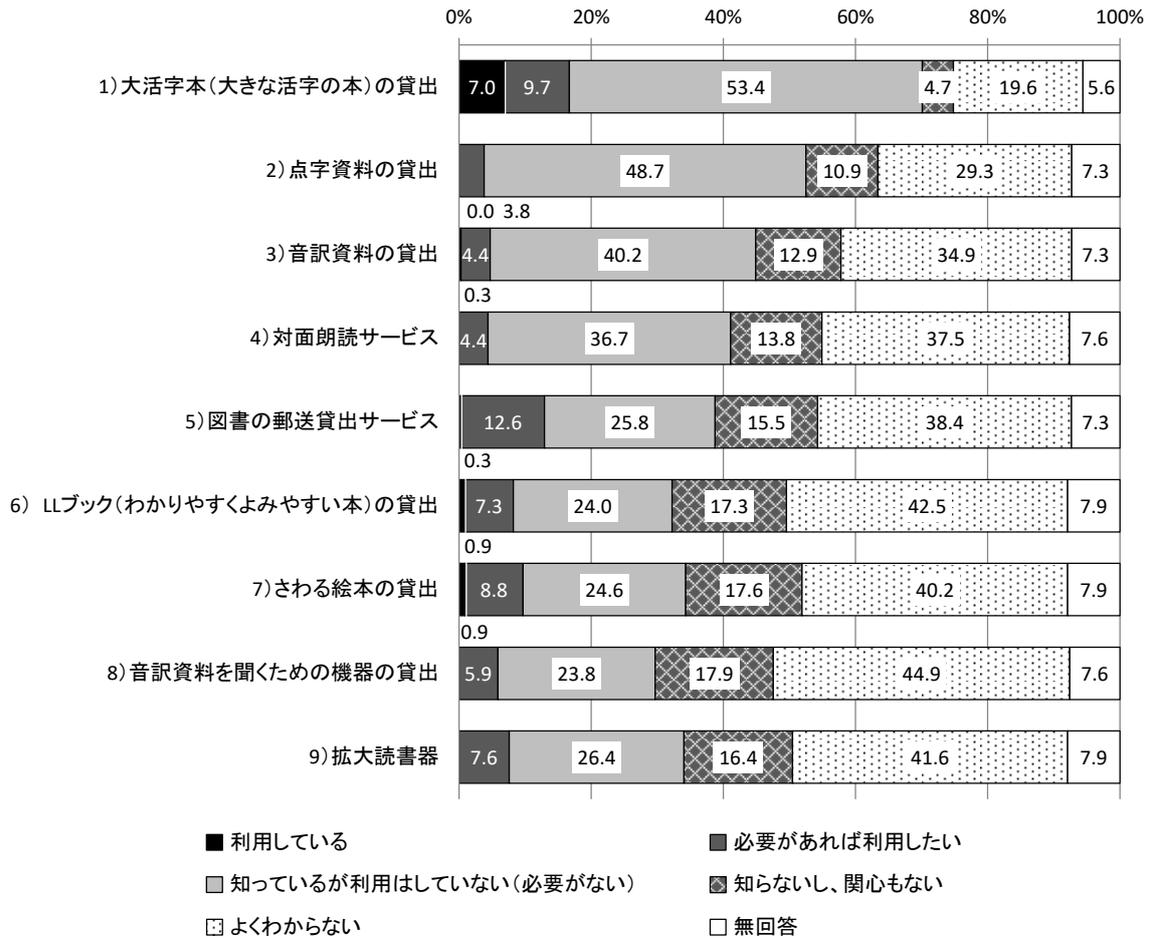
問19 吹田市内外問わず、図書館での市民活動（ボランティア活動）に、関心や参加の意向はありますか。（各項目とも○は1つ）



7 障がい者サービスについて

(1) 図書館の障がい者サービスへの関心や認知

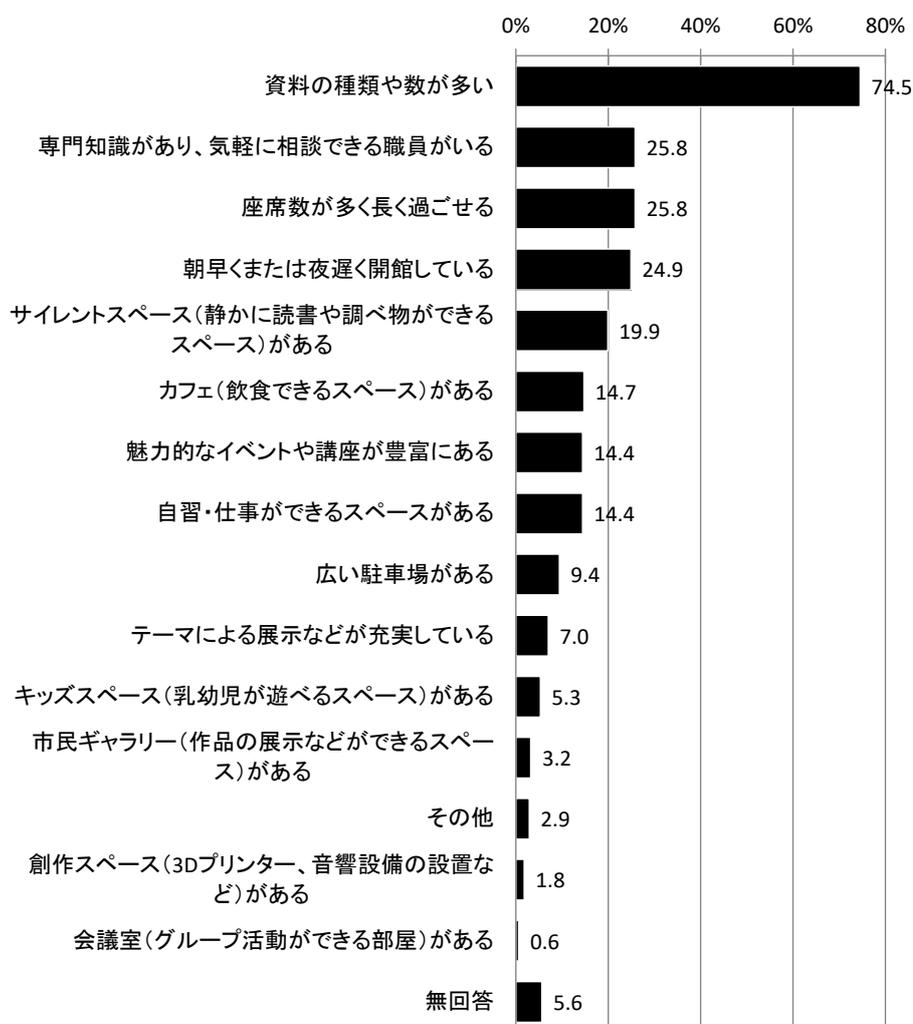
問20 吹田市立図書館での障がい者サービスについて、知っていますか。また利用されていますか。(各項目とも○は1つ)



8 これからの吹田市立図書館

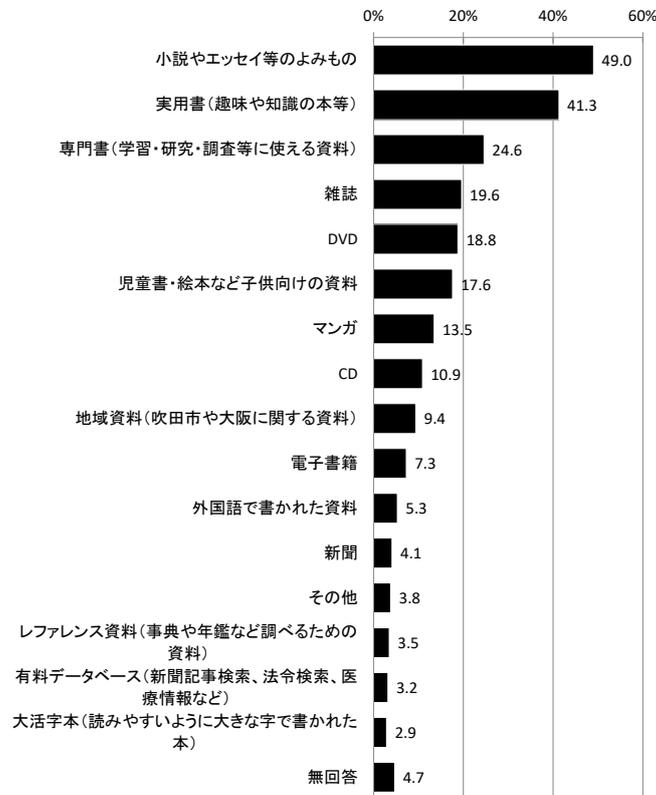
(1) 魅力的な図書館

問2 1 あなたにとって魅力的な図書館はどれですか。(○は3つ以内)



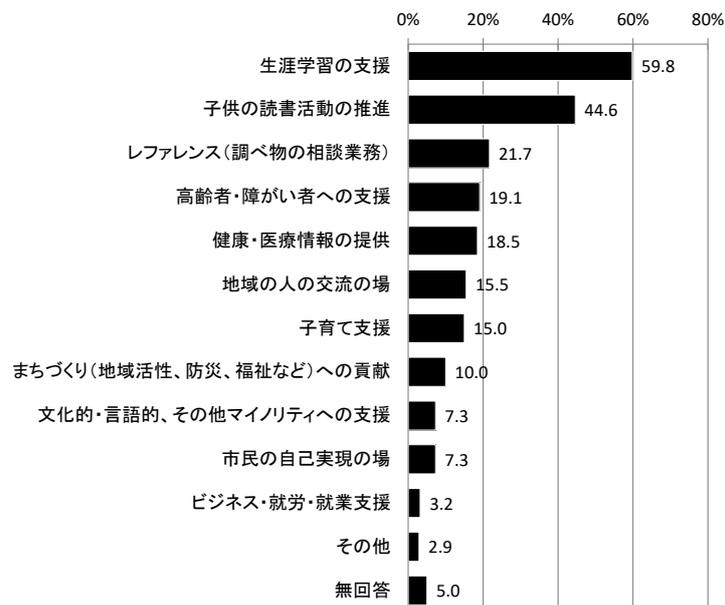
(2) 吹田市立図書館で充実してほしい資料

問22 吹田市立図書館で、今後充実したらよいと思われる資料は何ですか。(〇は3つ以内)



(3) 吹田市立図書館で今後重要となる役割

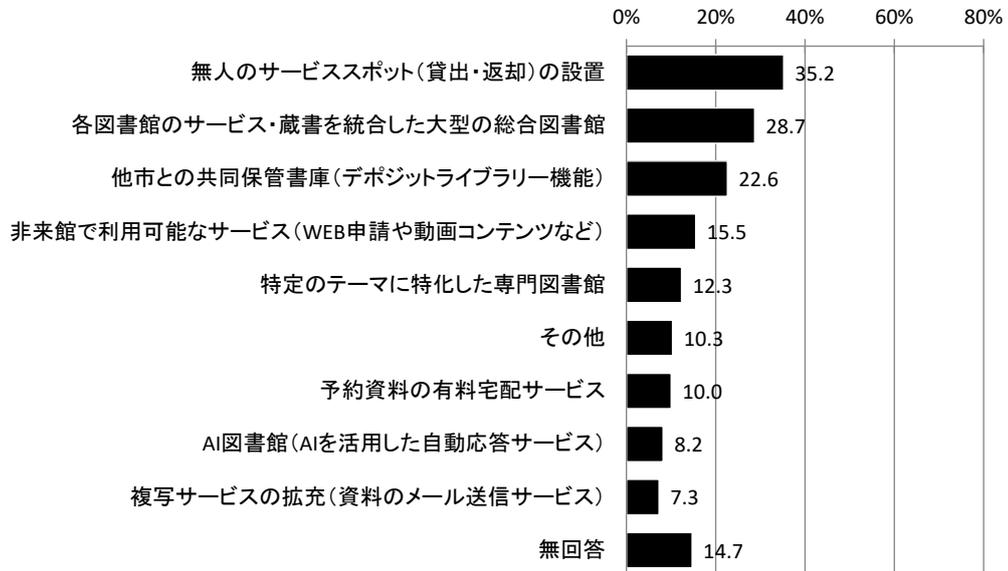
問23 吹田市立図書館の役割として、今後重要と思われるのはどれですか。(〇は3つ以内)



(4) 吹田市立図書館で今後必要なサービス・機能

問24 吹田市立図書館で、今後必要と思われるサービス・機能はどれですか。

(○は3つ以内)



(2) アンケート調査票

図書館に関する市民アンケート

令和3年(2021年)8月

吹田市

平素は吹田市の市政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この調査は、今後の図書館のあり方を検討する資料とするため、市民の皆様にご協力をお願いするものです。

調査票は、市内にお住まいの18歳以上の市民のみなさまの中から無作為に選んだ2,500名の方を対象としております。無記名でお答えいただき、結果は統計的に処理しますので、個人が特定されたり、情報が漏洩することはありません。また、上記の目的以外でデータを使用することはありません。

ご多忙の折、お手数をおかけしますが、

令和3年(2021年)8月18日(水曜日)までに

調査票は同封の返信用封筒(切手は不要)に入れて郵便ポストにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

～回答ご記入上の注意～

1. 回答は宛名の方ご本人がご記入ください。ご本人が記入できない場合は、家族の方などの協力により、ご本人の意思に基づいてご記入ください。
2. 回答は、黒ボールペン・鉛筆などで、あてはまる項目の番号に、はっきりと○印をつけてください。質問によってつけられる○印の数が異なりますので、質問の()内の指示にしたがってお答えください。
3. 「その他()」などに当てはまる場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。
4. 吹田市内の各図書館・分室、ホームページでも同じアンケートを実施しています。重複しての回答は不要です。(いずれかでご回答ください)
5. この調査票について、不明な点がございましたら、p15の【よくある質問】をご参照ください。または、下記へお問合せください。

【問合せ先】

吹田市立中央図書館

〒564-0072 大阪府吹田市出口町18-9

電話：06-6387-0071 FAX：06-6339-7144

1. あなた自身についておたずねします

問 1 あなたは、どこにお住まいですか。下表から町名番号を選びご記入ください。

【 】 記入例：「出口町」にお住まいの方は 63 とご記入ください。

いちばんひょう
町名一覧表(50音順)

ア 行	1. 青葉丘北	26. 幸町	51. 千里山西	76. 藤が丘町		
	2. 青葉丘南	27. 佐竹台	52. 千里山虹が丘	77. 藤白台		
	3. 青山台	28. 五月が丘北	53. 千里山東	78. 古江台		
	4. 朝日が丘町	29. 五月が丘西	54. 千里山星が丘	79. 穂波町		
	5. 朝日町	30. 五月が丘東	55. 千里山松が丘	マ 行		
	6. 泉町	31. 五月が丘南	タ 行		80. 円山町	
	7. 内本町	32. 芝田町			81. 南金田	
	8. 江坂町1～4丁目	33. 清水			82. 南正雀	
	9. 江坂町5丁目	34. 尺谷			83. 南吹田1～2丁目	
	10. 江の木町	35. 昭和町			84. 南吹田3～5丁目	
カ 行	11. 樫切山	36. 新芦屋上			61. 垂水町	85. 南清和園町
	12. 春日	37. 新芦屋下			62. 津雲台	86. 南高浜町
	13. 片山町	38. 吹東町			63. 出口町	87. 目依町
	14. 金田町	39. 末広町			64. 天道町	88. 元町
	15. 上山田	40. 清和園町		65. 豊津町	89. 桃山台	
	16. 上山手町	41. 千里丘上	ナ 行	ヤ 行		
	17. 川岸町	42. 千里丘北			66. 中の島町	90. 山田市場
	18. 川園町	43. 千里丘下			67. 長野西	91. 山田丘
	19. 岸部北	44. 千里丘中			68. 長野東	92. 山田北
	20. 岸部新町	45. 千里丘西	69. 西御旅町	93. 山田西		
	21. 岸部中	46. 千里万博公園	70. 西の庄町	94. 山田東		
	22. 岸部南	47. 千里山霧が丘	ハ 行	95. 山田南		
	23. 寿町	48. 千里山高塚		71. 原町	96. 山手町	
サ 行	24. 佐井寺	49. 千里山竹園		72. 東御旅町	97. 芳野町	
	25. 佐井寺南が丘	50. 千里山月が丘	73. 日の出町			
			74. 平松町			
			75. 広芝町			

問 2 あなたは令和3年(2021年)6月30日現在、何歳ですか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 18～19歳 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 |
| 7. 70～79歳 | 8. 80歳以上 | |

問 3 あなたの主な職業は次のどれにあたりますか。(○は1つ)

- | | | |
|--|----------|----------------------------|
| 1. 正社員・正職員 | 2. 派遣社員 | 3. パート・アルバイト |
| 4. 自営・自由業 | 5. 学生 | 6. 家事専業 ^{かじせんぎょう} |
| 7. 求職 ^{きゅうしょく} または休職 ^{きゅうしょくちゅう} 中 | 8. 年金生活者 | |
| 9. その他(具体的に) | | |

問 4 あなたの世帯の構成(同居のみ)は。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 単身世帯(ひとり暮らし) | 2. 夫婦のみ |
| 3. 二世帯世帯(親と子) | 4. 三世帯世帯(親と子と孫) |
| 5. その他(具体的に) | |

問 5 あなたと同居されている児童・生徒はおられますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|--------------|--------|
| 1. 就学前(0-6歳)児童 | 2. 小学生 | 3. 中学生 |
| 4. 高校生 | 5. 児童・生徒はいない | |

問 6 あなたは吹田市にどのようにして居住されましたか。(○は1つ)

吹田市に延べ何年お住まいですか。(延べ居住年数をご記入ください)

- | |
|---|
| 1. 生まれてから現在まで吹田市に居住している |
| 2. 吹田市で生まれたが、途中、他市町村 ^{てんきよ} に転居したことがある |
| 3. 他市町村 ^{てんきよ} から吹田市に転居した |



吹田市での居住年数

延べ【 】年

2. 読書習慣についておたずねします

問 7 普段読む出版物の形態は。(○はいくつでも) ※電子書籍はのぞく

1. 書籍 (単行本・文庫本・マンガなど)	
2. 雑誌	3. 新聞
4. その他 (具体的な)	5. 出版物はほぼ読まない→問8へ

※問7-1～問7-4は、問 7で「1. 書籍」、または「2. 雑誌」を選ばれた方のみにおたずねします。

問 7-1 1か月で読む書籍・雑誌の冊数は。(○は1つ) ※電子書籍はのぞく

1. 1～3冊	2. 4～9冊	3. 10冊以上
---------	---------	----------

問 7-2 普段読む書籍・雑誌のジャンルはどれですか。(○は3つ以内) ※電子書籍はのぞく

1. 宗教・ <small>てつがく</small> 哲学・ <small>りんり</small> 倫理	2. 歴史・地理	3. 経済・産業・マネー
4. 社会・政治	5. 自然科学・環境	6. 健康・医療・福祉
7. 趣味・スポーツ	8. 暮らし・料理・育児	9. 小説
10. エッセイ	11. 詩・短歌・俳句	12. ノンフィクション
13. 児童書・絵本	14. マンガ	
15. その他 (具体的に)		

問 7-3 書籍・雑誌を入手する主な方法は。(○は1つ) ※電子書籍はのぞく

1. 買う	2. 図書館で借りる	3. 学校で借りる
4. 知人・友人から借りる	5. その他 (具体的に)	

問 7-4 書籍・雑誌は、主にどこで読まれますか。(○は1つ) ※電子書籍はのぞく

1. 自宅	2. 学校・職場	3. 移動中 (電車・バス)
4. カフェなど	5. 図書館	
6. その他 (具体的に)		

問 8 子供の頃、家族や先生など身近な人から本を読んでもらった経験はありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

問 9 吹田市では、子供の読書活動を推進するために様々な事業に取り組んでいます。
子供が読書の習慣を身につけるために、何が重要だと思いますか。(〇は3つ以内)

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 1. 図書館や書店に行く | 2. 学校図書館を充実させる |
| 3. 学校や園で読み聞かせや読書の時間を設ける | 4. 家庭で読み聞かせや読書の時間をつくる |
| 5. 家に子供が読みたくなる本を置いておく | 6. 家庭で子供と本や本に関する話題について話す |
| 7. 図書館職員(司書)が学校や園に訪問する | 8. 図書館が広報冊子などでおすすめの本や図書館の紹介をする |
| 9. その他(具体的に |) |

3. 電子書籍についておたずねします

問 10 今まで電子書籍※を読んだことがありますか。(〇は1つ)

※パソコンやスマートフォンなどの電子端末機器で読むことのできるデジタルデータ化された書籍。吹田市立図書館でも今年の7月から電子書籍のサービスを開始しました。

- | | |
|-------|---------------|
| 1. ある | 2. ない →問10-3へ |
|-------|---------------|

問 10-1 どんなジャンルの電子書籍を読んだことがありますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|--------------|--------|-----------|
| 1. マンガ | 2. 小説 | 3. 雑誌 |
| 4. 新聞 | 5. 実用書 | 6. ビジネス書 |
| 7. 論文・統計書など | 8. 図鑑 | 9. 児童書・絵本 |
| 10. その他(具体的に |) | |

問 10-2 電子書籍をどのくらいの頻度で読みますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. ほぼ毎日読む | 2. 少なくとも週に1度は読む |
| 3. 少なくとも月に1度は読む | 4. 年に数回 |

問 10-3 電子書籍を読んだことがない方におたずねします。今後、読みたいと思われませんか。

- | | |
|------------|----------------------|
| 1. 読みたいと思う | 2. 読みたいと思わない →問10-5へ |
|------------|----------------------|

問 10-4 電子書籍を読みたいと思う主な理由はどれですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------------|--------------------|
| 1. 持ち運びが便利、また本の保管場所に
困らないから | 2. 価格が安いから |
| 3. 電子書籍でしか読めない資料で読みた
いものがあるから | 4. 音声や視覚効果も楽しめるから |
| 5. 文字の拡大や反転など様々な表示機能
が使えるから | 6. 学校や仕事で使う必要があるから |
| 7. その他(具体的に |) |

問 10-5 問 10-3で「2. 読みたいと思わない」を選ばれた方のみにおたずねします。
読みたいと思わない、主な理由はどれですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. 画面で字を読むのは目が疲れるから | 2. 紙の本に愛着があるから |
| 3. 電子書籍がどんなものかわからないから | 4. 使い方が難しそうだから |
| 5. 紙の本でない割には値段が高いから | 6. スマホ・タブレット・PCなどを持っていないから |
| 7. その他(具体的に |) |

4. 図書館利用についておたずねします

問 11 吹田市内外を問わず、図書館の利用頻度は。(○は1つ)

- | | | |
|--|-----------------------------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に1~3回 | 3. 月に1~3回 |
| 4. 2~3か月に1回 | 5. 6か月に1回 | 6. 1年に1回 |
| 7. ここ1~2年利用して
いないが、過去に利用
したことがある | 8. 【これまで】利用した
ことがない→問13へ | |

問 12 吹田市内で主に利用する図書館は。(○は1つ)

- | | | |
|------------|---------------------------|---------------|
| 1. 中央図書館 | 2. 千里図書館 | 3. 北千里分室 |
| 4. さんくす図書館 | 5. 江坂図書館 | 6. 千里山・佐井寺図書館 |
| 7. 千里丘図書館 | 8. 健都ライブラリー | 9. 山田駅前図書館 |
| 10. 山田分室 | 11. 吹田市内の図書館は利用していない→問13へ | |

問 12-1 問12で選ばれた図書館を利用する理由は。(○は3つ以内)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 生活範囲からのアクセスがよい | 2. 資料が充実している |
| 3. インターネットやWi-Fi環境が整っている | 4. ゆったり過ごせる |
| 5. 職員・スタッフの対応がよい | 6. 子供を連れて行きやすい |
| 7. 一人で過ごしやすい | 8. 興味のあるイベント・講座などがある |
| 9. 施設・設備がきれい | 10. 施設・設備がバリアフリーに対応している |
| 11. 特に理由はない | |
| 12. その他（具体的に | ） |

問 12-2 問12で選ばれた図書館の利用目的は。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 本やDVDなどの資料を借りる、返す | 2. 本や新聞・雑誌を館内で読む |
| 3. 自分で調べ物をする | 4. 職員に調べ物の相談をする |
| 5. イベント・講座に参加する | 6. DVD・CDを視聴する |
| 7. インターネットを使う | 8. 自習室を利用する |
| 9. ボランティア活動をする | 10. 特に目的はない |
| 11. その他（具体的に | ） |

問 13 問11で「7」、「8」、または問12で「11」を選ばれた方のみにおたずねします。

図書館の利用頻度が少ない、利用しない・しなくなった理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1. 使う必要がない、興味がない | 2. 利用する時間がない |
| 3. 交通の利便性が悪い | 4. 図書館の開館時間が合わない |
| 5. 必要な資料などが置いていない | 6. 他の図書館（市外・学校など）を利用しているので不要 |
| 7. 施設・設備がバリアフリーに対応していない | 8. 騒がしくて落ち着かない |
| 9. 気軽に入りにくい | |
| 10. その他 | |
| （具体的に | ） |

5. 吹田市の図書館サービスの満足度

問 14 吹田市の図書館サービスについて、あなたはどのように思われますか。

(各項目とも○は1つ)

	評価					
	良い	やや良い	普通	やや良くない	良くない	わからない
1)開館日・時間 ※1	1	2	3	4	5	6
2)予約可能件数 ※2	1	2	3	4	5	6
3)借出可能件数 ※2	1	2	3	4	5	6
4)借出期間 ※3	1	2	3	4	5	6
5)延滞規則 ※4	1	2	3	4	5	6

【参考資料】

吹田市立図書館サービス 概要

- ※1【開館時間】 午前 10 時～午後 6 時
木・金曜日(祝日を除く) 午前 10 時～午後 8 時
(北千里分室は木曜・金曜も午後 6 時まで)
- 【休館日】 年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)
月の最終木曜日(祝日と重なる時はその翌日)
特別整理期間(各館で年間およそ 5 日間)
- ※2【借出冊数】 本・紙芝居・雑誌・マンガ 15 冊まで(予約冊数も 15 冊まで)
DVD・CD 3 点まで(予約点数も 3 点まで)
電子書籍 3 点まで(予約点数も 3 点まで)
- ※3【借出期間】 2 週間 (次の人の予約がなければ延長可能)
- ※4【延滞規則】 延滞資料があると、その資料を返却するまでは新たな借出し
や予約が出来なくなります。
- 【その他サービス】 館内資料のコピー(複写)、インターネット利用、各種オンラインデータベース、公衆無線LAN(Wi-Fi)の利用

問 15 吹田市の図書館サービスの広報活動について、あなたの重要度と満足度を選んでください。(各項目とも○は1つ)
使ったことがない・見たことがない場合は「6」を選んでください。

	重要度					満足度					
	重要	やや重要	普通	やや重要でない	重要でない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	使ったことがない・見たことがないのわからない
1)図書館の広報について(休館やイベント等の情報が届いているか)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
2)図書館 HP 蔵書検索 <small>ぞうしよ</small>	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
3)図書館 HP 予約するページ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
4)図書館メールマガジンの内容	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
5)新着図書お知らせサービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
6)図書館 SNS (Twitter,Facebook)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6

問 16 吹田市内で主に利用している図書館(問12で回答された図書館)のサービスについて、あなたの重要度と満足度を選んでください。(各項目とも○は1つ)
使ったことがない・見たことがない場合は「6」を選んでください。

	重要度					満足度					
	重要	やや重要	普通	やや重要でない	重要でない	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	使ったことがない・見たことがない・わからない
1)資料の種類の数や数	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
2)資料の探しやすさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
3)特設コーナーや展示物	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
4)館内のインターネット・データベース設備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
5)閲覧席の数・フロアの広さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
6)館内設備 (清掃・バリアフリー)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
7)職員の接遇 (身だしなみや対応)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
8)カウンターの雰囲気(気軽に問合せや相談ができるか)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
9)資料の調査や相談に対する職員の知識・サポート	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6

問 17 図書館では自動貸出機や予約棚を導入し、利用者ご自身で貸出手続きができるようになりました。この対応について、あなたのご意見に近いものを選んでください。(〇は1つ)

1. 貸出手続きが簡単に早くできるようになって良かった
2. 職員の目を通らずに貸出できるのでプライバシーが守られ、図書館を利用しやすくなった
3. 機械が使いにくく、図書館を利用しづらくなった
4. カウンターの職員に声をかけにくくなった
5. わからない
6. その他(具体的に)

問 18 今年の1月から延滞資料(返却期限が過ぎている本やDVDなど)をお持ちの利用者は、新たな貸出や予約ができなくなりました。※この対応について、あなたのご意見に近いものを選んでください。(〇は1つ)

1. 返却期限を守るのは当然である
2. 返却期限を過ぎることがあるのは仕方がない
3. 返却期限を守るよう、更さらに対策を強めた方がよい
4. わからない
5. その他(具体的に)

※延滞えんたいしていても、返却または延長手続きをすれば、新たな貸出や予約ができるようになります。

ただし、予約がある資料は延長手続きはできません。

6. 図書館での市民活動についておたずねします

問 19 吹田市内外問わず、図書館での市民活動(ボランティア活動)に、関心や参加の意向はありますか。(各項目とも○は1つ)

	関心・参加				
	活動に参加している	活動は知っているが、機会があれば参加したい	活動は知っているが、参加は難しいので応援したい	活動は知らないが、関心はある	関心がない
1)子供たちへの読み聞かせ	1	2	3	4	5
2)成人・高齢者への読み聞かせ・朗読	1	2	3	4	5
3)点訳(点字資料の製作)	1	2	3	4	5
4)音訳(対面朗読・録音図書 <small>おんやく たいめん</small> の作成)	1	2	3	4	5
5)図書館業務に関する活動(資料の修理・書架 <small>しょか</small> 整理等)	1	2	3	4	5
6)図書館のイベント・講座のサポート(会場整理等)	1	2	3	4	5
7)趣味や特技を生かせる活動(館内装飾・植栽・カメラ撮影・HPづくり等) <small>そうしよく しょくまい</small>	1	2	3	4	5
8)地域の歴史調査や活性化に関わる活動	1	2	3	4	5
9)読書に関わるイベントの企画	1	2	3	4	5
10)その他イベント・講座の企画や講師	1	2	3	4	5

7. 障がい者サービスについて

問 20 吹田市立図書館での障がい者サービスについて、知っていますか。また利用されていますか。(各項目とも○は1つ)

	関心・認知				
	利用している	必要があれば利用したい	知っているが利用はしていない(必要がない)	知らないし、関心もない	よくわからない
<small>だいかつじほん</small> 1)大活字本(大きな活字の本)の貸出	1	2	3	4	5
2)点字資料の貸出 ※	1	2	3	4	5
<small>おんやく</small> 3)音訳資料の貸出 ※	1	2	3	4	5
<small>たいめん</small> 4)対面朗読サービス ※	1	2	3	4	5
5)図書の郵送貸出サービス ※	1	2	3	4	5
6)LLブック(わかりやすくよみやすい本)の貸出	1	2	3	4	5
7)さわる絵本の貸出	1	2	3	4	5
<small>おんやく</small> 8)音訳資料を聞くための機器の貸出 ※	1	2	3	4	5
<small>かくだいどくしょき</small> 9)拡大読書器	1	2	3	4	5

「※」は、事前の登録が必要なサービスです。

利用を希望される方は、図書館までお問合せください。

8. これからの吹田市立図書館

問 21 あなたにとって魅力的な図書館はどれですか。(○は3つ以内)

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1. 資料の種類や数が多い | 2. 朝早くまたは夜遅く開館している |
| 3. 専門知識があり、気軽に相談できる職員がいる | 4. テーマによる展示などが充実している |
| 5. 魅力的なイベントや講座が豊富にある | 6. 座席数が多く長く過ごせる |
| 7. 自習・仕事ができるスペースがある | 8. カフェ（飲食できるスペース）がある |
| 9. 会議室（グループ活動ができる部屋）がある | 10. 市民ギャラリー（作品の展示などができるスペース）がある |
| 11. キッズスペース（乳幼児が遊べるスペース）がある | 12. サイレントスペース（静かに読書や調べ物ができるスペース）がある |
| 13. 創作スペース（3Dプリンター、音響設備 <small>オウサク</small> の設置など）がある | 14. 広い駐車場がある |
| 15. その他（具体的に | ） |

問 22 吹田市立図書館で、今後充実したらよいと思われる資料は何ですか。(○は3つ以内)

- | | |
|---|--|
| 1. 小説やエッセイ等のよみもの | 2. 実用書（趣味や知識の本等） |
| 3. 専門書（学習・研究・調査等に使える資料） | 4. 児童書・絵本など子供向けの資料 |
| 5. マンガ | 6. 雑誌 |
| 7. 新聞 | 8. 地域資料（吹田市や大阪に関する資料） |
| 9. レファレンス資料（事典や年鑑など調べるための資料） | 10. 大活字本（読みやすいように大きな字で書かれた本）
<small>だいかつじほん</small> |
| 11. 外国語で書かれた資料 | 12. 電子書籍 |
| 13. DVD | 14. CD |
| 15. 有料データベース（新聞記事検索、法令検索 <small>ほうれい</small> 、医療情報など） | |
| 16. その他
（具体的に | ） |

問 23 吹田市立図書館の役割として、今後重要と思われるのはどれですか。
(○は3つ以内)

1. 生涯学習の支援	2. レファレンス (調べ物の相談業務)
3. 子供の読書活動の推進	4. 子育て支援
5. 高齢者・障がい者への支援	6. ビジネス・就労・就業支援
7. 文化的・言語的、その他マイノリティへの支援	8. 健康・医療情報の提供
9. 市民の自己実現の場	10. 地域の人の交流の場
11. まちづくり (地域活性、防災、福祉など)への貢献	12. その他 (具体的に)

問 24 吹田市立図書館で、今後必要と思われるサービス・機能はどれですか。
(○は3つ以内)

1. 無人のサービススポット (貸出・返却)の設置	2. AI図書館 (AIを活用した自動応答サービス)
3. 非来館で利用可能なサービス (WEB申請や動画コンテンツなど)	4. 複写サービスの拡充 (資料のメール送信サービス)
5. 予約資料の有料宅配サービス	6. 各図書館のサービス・蔵書を統合した大型の総合図書館
7. 特定のテーマに特化した専門図書館	8. 他市との共同保存書庫 (デポジトリライブラリー機能)
9. その他 (具体的に)	

9. 図書館についてのあなたのご意見・ご要望

問 25 図書館について、ご意見・ご要望がございましたら、下記にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

「図書館に関する市民アンケート」 【よくある質問】

調査に関するよくある質問について、まとめています。これ以外の疑問や質問がありましたら、表紙の問合せ先までご連絡ください。

【回答について】

(質問1) 本人が長期不在のため回答できません。どうすればよいですか。

(回答1) 期限までに回答できない場合は、調査票を返信用封筒に入れ、ご返送ください。

【対象について】

(質問2) どうしてわたしが調査の対象になったのですか。

(回答2) 吹田市住民基本台帳に記載されている18歳以上の市民の方から、無作為で2,500名を選び、あなたが対象となりました。

【内容について】

(質問3) 回答項目が自分の考えと一致しない場合は、どうすればよいですか。

(回答3) 一番近いと思われる回答項目を選んでください。どうしても回答したくない場合は、無回答でもかまいません。

(質問4) 年齢や職業などプライバシーに関わる項目も記入が必要ですか。

(回答4) アンケートを分析する時に必要になりますので、ご記入をお願いします。

(質問5) 調査の結果はどのようにして知ることができますか。

(回答5) 調査の結果をまとめた報告書を発行する予定にしています。閲覧は、図書館のほか、図書館のホームページでも公開を予定しています。

【その他】

(質問6) 返信用封筒に住所、名前を記入する必要がありますか。

(回答6) 住所、名前を記入する必要はありません。調査票にも個人の情報は記入しないでください。

吹田市立図書館に関する市民アンケート調査報告書

令和4年（2022年）3月

編集・発行 吹田市立図書館

〒564-0072 大阪府吹田市出口町18-9

電話：06-6387-0071 FAX：06-6339-7144

HP：<https://www.lib.suita.osaka.jp/>

この冊子は100部制作し、1部あたりの単価は470.8円です。
再生紙を使用しています。